

SMART CONSTRUCTION

Smart Construction Groupware

ユーザーガイド

はじめにお読みください

- 本書は株式会社 EARTHBRAIN が提供するアプリ、Smart Construction Groupware の取り扱い方法を説明するものです。
- 本書は、本アプリの取り扱い方法を記載しています。
- 本書では、表示単位に国際単位系 (SI) を使用しています。
本書の説明、数値およびイラストなどは、本書を作成した時点での情報に基づいております。
- ご不明な点やお気づきの点がありましたら、本書巻末に記載の EARTHBRAIN サポートセンターまでお問い合わせください。
- 本アプリの使用には、初回起動時に表示される「利用規約」への同意が必要です。アプリケーションソフトウェア利用規約をよくお読みください。
- 契約条件、保証、責任の内容について、アプリケーションソフトウェア利用規約を理解の上、本アプリをご使用ください。
- 本アプリは事前の予告なくアップデートを行う場合があります。そのため、本書の内容と実際の仕様が異なる場合があります。
- アプリの画面や表示の内容は、アップデートにより変化する場合があります。本書に記載されている内容と、アプリの画面に表示される内容に差異がある場合は、アプリの表示に従って操作してください。
- 本アプリの使用にあたって、アプリの開発者は、使用者の使用方法に由来する計測精度の不足には責任を持ちません。

本書で使用している商標について

- スマートコンストラクション、Smart Construction は、株式会社小松製作所の登録商標です。

※そのほか、本書に記載されている会社名、製品名などは、一般に各社の商号、登録商標または商標です。

目次

目次	2
1 システム概要	5
1.1 Smart Construction Groupware とは	5
1.2 拡張機能について	6
2 準備するもの・推奨動作環境	8
2.1 準備するもの	8
2.2 推奨動作環境	8
3 基本の画面構成	9
3.1 画面説明（全画面共通部分）	9
3.2 ヘッダー	10
3.3 企業切替	11
3.4 通知一覧	12
3.5 オプションエリア	13
3.6 ナビゲーション	14
3.7 ページネーション	15
4 現場・グループに対する基本操作	16
4.1 現場を作成する（カスタマーポータルを利用）	16
4.2 現場を削除する（Jobsite Setting を利用）	17
4.3 グループを作成する	18
4.4 グループの名前を変更する	19
4.5 現場・グループの一覧を確認する	21
4.6 現場・グループのフォルダを一括でダウンロードする	22
4.7 現場・グループフォルダのリンクを取得する	24
4.8 現場・グループの通知を確認する	26
4.9 現場・グループを検索・絞り込みする	28
4.10 現場・グループのメンバーを管理する	31
5 フォルダ・ファイルに対する基本操作	45
5.1 フォルダ・ファイルをアップロードする	45
5.2 フォルダ・ファイルをダウンロードする	46
5.3 フォルダを作成する	47
5.4 フォルダ・ファイルの名前を変更する	48
5.5 フォルダ・ファイルを検索する	49
5.6 フォルダ・ファイルを移動する	50
5.7 フォルダ・ファイルをお気に入り登録する	51
5.8 階層を移動する	52
5.9 工事書類一覧の出力	53
5.10 ビューを切り替える（リスト表示・パネル表示）	54
5.11 現場・グループのメンバーを管理する	55
6 ビューアに対する基本操作	56
6.1 ファイルをビューアで見る	56
6.2 対応している拡張子の種類	58
6.3 Groupware ビューアの表示画面	61

6.4	3Dモデルを操作、視点を変更する	64
6.5	レイヤーパネルの操作	66
6.6	距離や角度を計測する	67
6.7	マークアップを作成する	69
6.8	計測/マークアップの編集・削除	72
6.9	P21/SFCビューアの操作	74
6.10	Autodesk Viewerの操作	75
7	点群編集機能に対する基本操作	76
7.1	プロジェクトファイルを作成する	76
7.2	プロジェクトファイルを開く	78
7.3	プレビュー/編集モードを切り替える	79
7.4	データファイルを読み込む	80
7.5	データファイルを書き出す	81
7.6	データを表示する	82
7.7	点群を編集する	83
8	掲示板に対する基本操作	92
8.1	掲示板一覧を開く	92
8.2	掲示板を新規作成する	94
8.3	掲示板を編集する	96
8.4	掲示板を削除する	97
8.5	掲示板へコメントを投稿する	98
8.6	掲示板・コメントを検索する	99
8.7	掲示板の一括操作を行う	100
9	カレンダーに対する基本操作	102
9.1	カレンダーを開く	102
9.2	行事予定を新規登録する	105
9.3	日程調整を依頼する	106
9.4	日程調整を回答する	107
9.5	日程調整を確定する	108
10	発議ワークフローに対する基本操作	110
10.1	工事書類フォルダ作成する	110
10.2	ロール管理の設定をする	112
10.3	工事基本情報を設定する	114
10.4	発議ワークフローを新規作成する	116
10.5	承認ステップを作成しワークフローを回覧する	118
10.6	発議ワークフローを承認・帳票を編集する	120
10.7	発議ワークフローをコピーして作成する	122
10.8	発議ワークフロー一覧を確認する	123
10.9	回答予定を記入する	124
10.10	発議ワークフローの取り止め	125
10.11	MEETフォルダをダウンロードする	126
10.12	作成した帳票の一覧表をダウンロードする	127
10.13	帳票の一括管理	128
10.14	承認済み発議の登録	129
11	電子納品に対する基本操作	130

11.1	工事基本情報を設定する	130
11.2	電子納品ファイルを作成する	132
11.3	電子納品ファイルを提出する	134
11.4	電子納品を中止する	135
11.5	前のステップに戻る	136
12	個人フォルダ	137
12.1	個人フォルダの作成	137
13	システムフォルダ	138
13.1	システムフォルダについて	138
14	問い合わせ先	139
15	改訂履歴	142

1 システム概要

1.1 Smart Construction Groupware とは

Smart Construction Groupware は、現場事務所、支社、発注者企業、パートナー企業等関係者間とコラボレーションするための大容量ファイル共有ソフトウェアであり、画像、動画、3D、2D ファイルのビューアが利用できます。

パソコンに特別なソフトは必要なく Web ブラウザでご利用いただけます。

機能につきましては、無料でご利用いただける[基本機能]と、有償ライセンスが必要な[拡張機能]に分かれております。

機能一覧

[基本機能]

- フォルダの作成、アップロード
- ファイルのアップロード
- フォルダ、ファイルのダウンロード
- 現場やグループ単位のアクセス権限付与
- 各種ビューア（3D/2D/動画/画像）及び簡易計測、属性表示
- Smart Construction アプリケーションが保有するファイルへのアクセス
- お気に入り登録
- 新規グループ作成
- 現場、グループへの利用者招待
- サムネイル表示
- 掲示板
- カレンダー
- 関係者との予定調整

[拡張機能]

- 建設情報共有システム（ASP）関連機能
 - 発議ワークフロー
 - 電子納品
 - 工事・業務基本情報の管理
 - ロール管理
- 点群編集機能
 - 点群データの編集・保存
 - 3Dデータの重ね合わせ
 - データの書き出し

1.2 拡張機能について

下記の拡張機能は、有料オプションとしてお使いいただける Groupware の機能となっております。利用し始めるための方法については、下記をご参照ください。

■ 建設情報共有システム（ASP）関連機能

1. 機能のご利用ライセンスを購入する
※購入方法については、営業担当者へお問い合わせください
2. Groupware から、機能をご利用いただきたい現場へライセンスを割り当てる

The screenshot illustrates the steps to assign licenses to a specific site. It shows the 'ライセンス管理' (License Management) menu, the '日本向け情報共有システム機能（工事）' (Japan-wide Information Sharing System Function (ASP)) page, and the '現場を選択' (Select Site) dialog box. The dialog box lists several sites, with 'テスト現場' (Test Site) selected. The 'ライセンスを適用 (1)' (Apply License (1)) button is highlighted.

現場	ステータス	住所
miyama_20230713_204341(Design/Po...	▶ 進行中	東京都杉並区
kyoto_20230801_S8_Pointworks	▶ 進行中	東京都港区
SC Groupware Test Site	▶ 進行中	東京都港区
<input checked="" type="checkbox"/> テスト現場	▶ 進行中	新潟県新潟市寺尾前通
ASP電子納品テストその1	▶ 進行中	東京都港区
ASP電子納品テストその2	▶ 進行中	東京都港区

3. 割り当てた現場にて建設情報共有システム（ASP）関連機能が使えるようになります
詳細な利用方法は、“発議ワークフローに対する基本操作”をご覧ください。

■点群編集機能

1. 機能のご利用ライセンスを購入する
※購入方法については、営業担当者へお問い合わせください
2. Groupware を開く
3. 点群データや設計データ、プロジェクトファイルを開く
詳細な利用方法は、“点群編集機能に対する基本操作”をご覧ください。
4. 機能のライセンスをお持ちのユーザーは、Groupware から点群編集機能をご利用いただけます

2 準備するもの・推奨動作環境

2.1 準備するもの

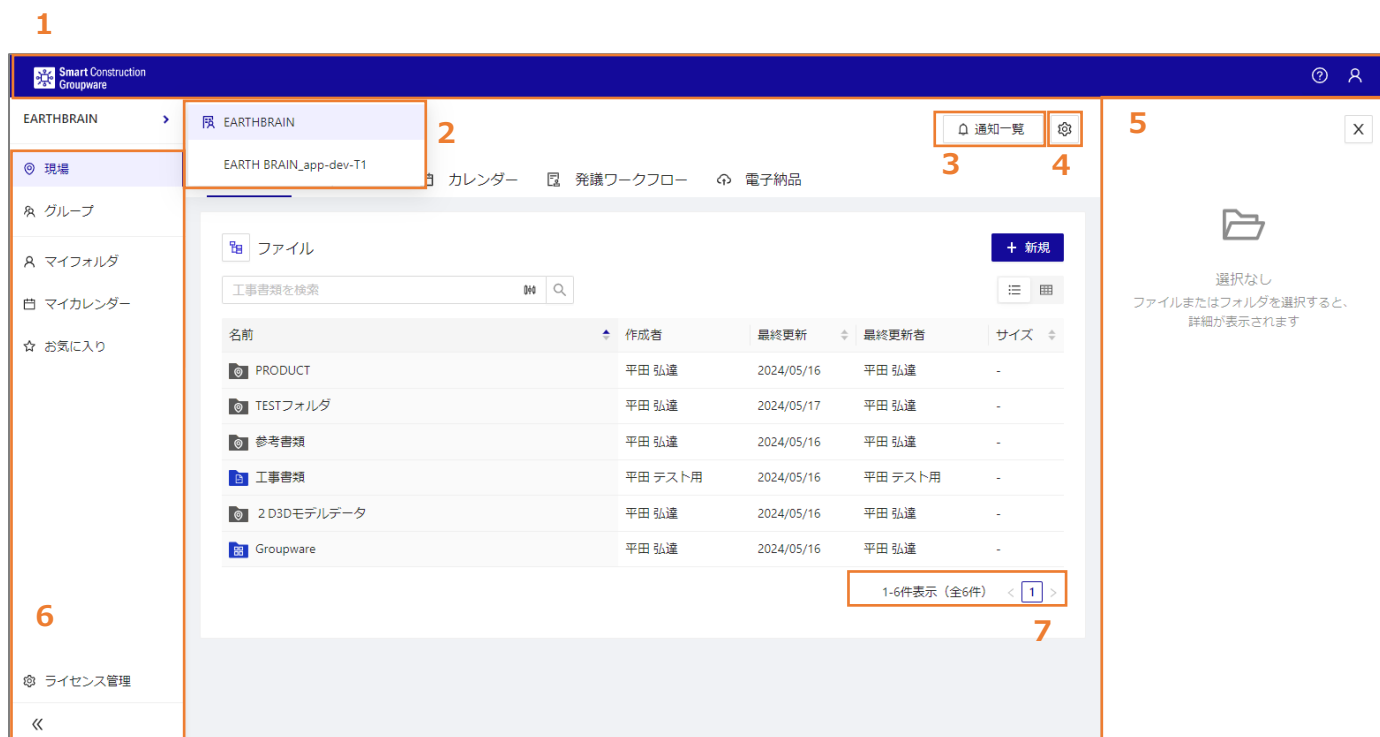
- インターネットに接続された PC

2.2 推奨動作環境

- Windows 10 以降
- ブラウザ : Google Chrome

3 基本の画面構成

3.1 画面説明（全画面共通部分）



1. ヘッダー

ヘルプの閲覧やアカウント設定を行うことができるエリアです

2. 企業切り替え

表示する企業のページを切り替えることができるエリアです

3. 通知一覧

自分に届いている通知を確認することができるエリアです

4. 工事基本情報 [ASP 機能契約時のみ利用可能]

現場に関する基本情報や ASP 機能の設定を変更できるページへのリンクです

5. オプションエリア

選択したフォルダ・ファイルに関する情報が表示されるエリアです

6. ナビゲーション

メニューが表示されるエリアです

7. ページネーション

1 画面で表示しきれない場合に、ページネーションバーが表示されるエリアです

3.2 ヘッダー

1



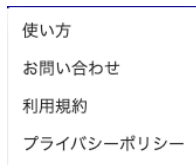
2 3



1. ロゴ

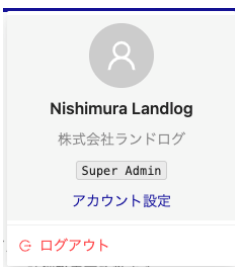
2. ヘルプ

使い方や規約に関するメニューが表示されます



3. アカウント

アカウント設定に関するメニューが表示されます



3.3 企業切替



1. 企業名

現在表示しているページの企業名が表示されます

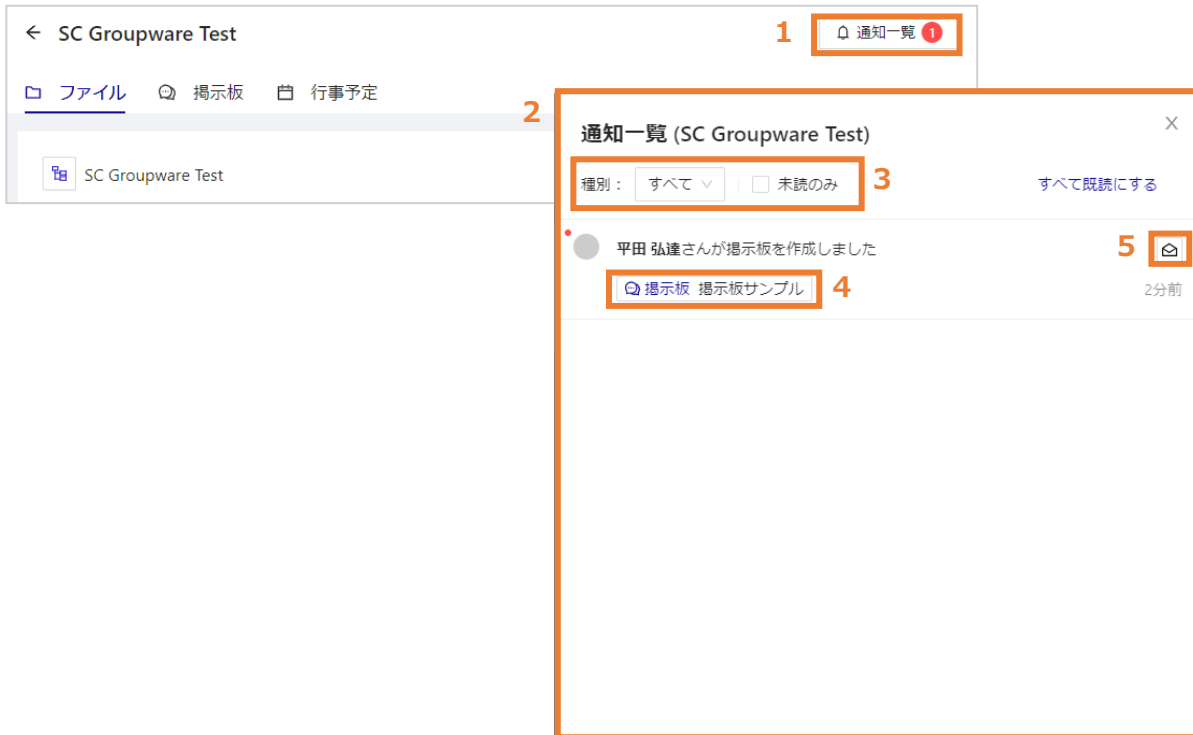
2. 所属企業アイコン

ユーザが所属する企業に表示されるアイコンです

3. 企業選択メニュー

企業を選択すると、選択した企業のページへ切り替えることができます

3.4 通知一覧



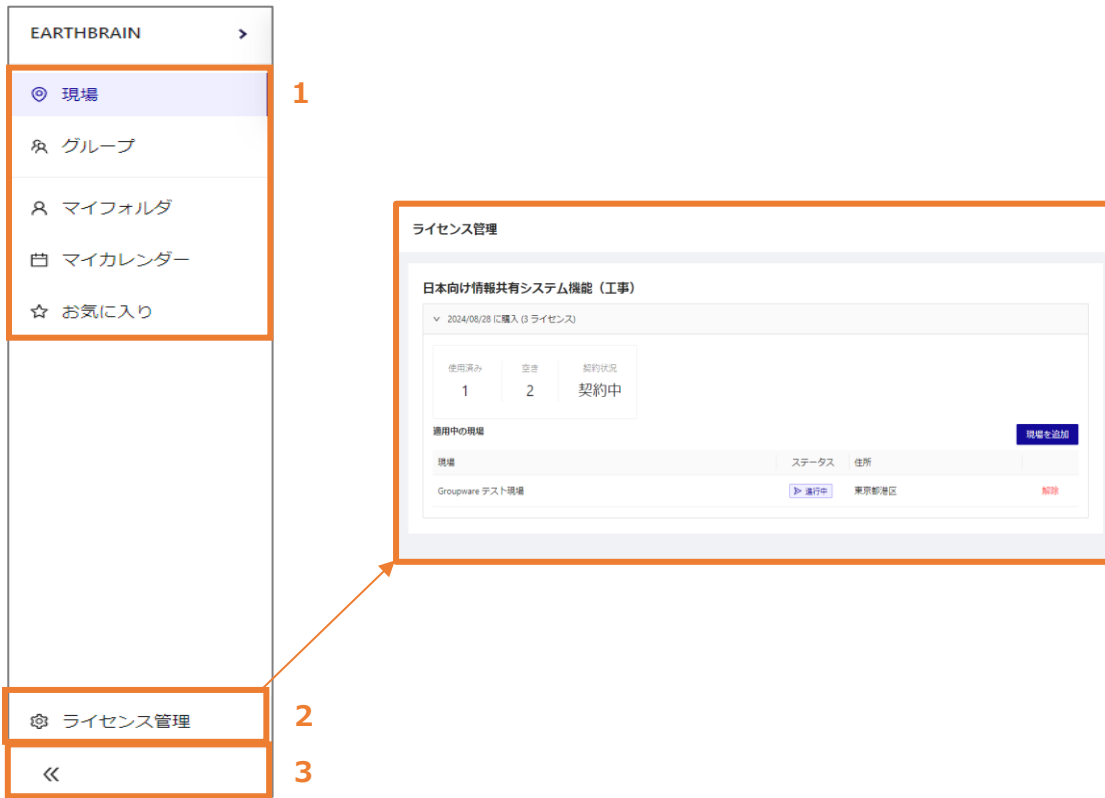
- 1. 通知一覧ボタン**
画面上に通知一覧を表示します
- 2. 通知一覧**
自分に来ているメンションや通知情報が一覧になっています
- 3. 絞り込み機能**
通知の種類別、未読のみ、といった条件で通知を絞り込めます
- 4. 通知されているページへのリンク**
リンクをクリックすると通知先のページへ移動することができます
- 5. 未読/既読の切り替え**
ボタンをクリックすると未読/既読を切り替えることができます

3.5 オプションエリア



- 1. フォルダ・ファイル名**
選択したフォルダ・ファイル名が表示されます
- 2. 閉じるボタン**
オプションエリアを最小化することができます
- 3. オプションメニュータブ**
オプションエリアの表示を切り替えることができます
- 4. オプション詳細エリア**
オプションメニュータブで選択した内容が表示されます

3.6 ナビゲーション



1. ナビゲーションメニュー

表示したいページを切り替えることができます
メニューを閉じた場合はアイコンのみの表示となります

2. ライセンス管理

ASP 機能のライセンス契約状況や、現場への割り当てを管理することができます

3. メニュー開閉ボタン

ナビゲーションメニューの開閉をすることができます

3.7 ページネーション



1. アイテム表示件数

ページに表示されているアイテムの件数が表示されます

2. アイテム表示件数（全件）

アイテムの全件数が表示されます

3. 前に戻るボタン

表示しているページの一つ前のページを表示します
(1 ページ目を表示時には非活性となります)

4. ページ選択ボタン

選択したページを表示します

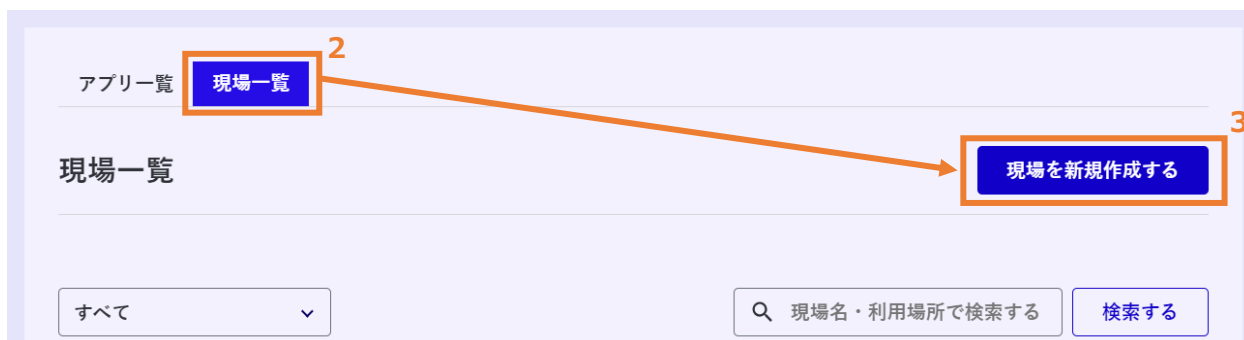
5. 次に進むボタン

表示しているページの一つ後のページを表示します
(最後のページを表示した時には非活性となります)

4 現場・グループに対する基本操作

4.1 現場を作成する（カスタマーポータルを利用）

1. Smart Construction カスタマーポータルにアクセスします
(<https://portal.smartconstruction.com/>)
2. 「現場一覧」タブを選択します
3. 右上の「現場を新規作成する」ボタンをクリックします



4. 必須項目（詳細設定をクリックするとすべての項目が表示されます）を記入し、最下部の「新規登録する」をクリックします
5. 新規現場が登録され、カスタマーポータルの「現場一覧」に表示されます

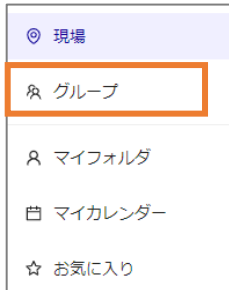
4.2 現場を削除する (Jobsite Setting を利用)

1. Smart Construction カスタマーポータルにアクセスします
(<https://portal.smartconstruction.com/>)
2. 「現場一覧」タブを選択します
3. 削除したい現場をクリックします
4. 現場名の右上にある三点リーダーをクリックし、「現場削除」を選択します
5. 現場が削除され、Groupware に表示されなくなります

The screenshot displays the 'Jobsite Setting' page for a site named '平田_test_20231020'. The page includes a navigation bar with a back arrow and the text '現場一覧に戻る'. Below the site name, there is a status indicator '進行中' and a date range '2023/10/20~2033/10/20'. A three-dot menu icon is located in the top right corner. The main content area is titled '参加者一覧' and features a '新規メンバーを追加する' button. There are search filters for 'すべて' and a search box with the text '名前を検索する' and a '検索する' button. A button labeled 'チェックしたメンバーの参加を解除する' is also present. Below these elements is a table with columns for '名前', '組織名', 'メールアドレス', '権限', and '役割'. On the right side, a map is displayed with a context menu open, showing options: '現場をアーカイブする', '現場の権限移管', and '現場削除' (highlighted with an orange border). Below the map, the following information is shown: '国 日本', '住所 東京都港区', and '組織 株式会社 EARTHRAIN'.

4.3 グループを作成する

1. ナビゲーション内、「グループ」を選択します



2. 「新規グループを作成」ボタンをクリックします



3. グループ名を入力します



4. 「作成」ボタンをクリックします

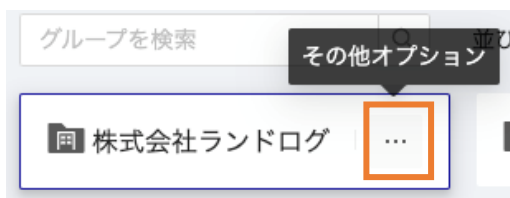


4.4 グループの名前を変更する

1. ナビゲーション内、「グループ」を選択します



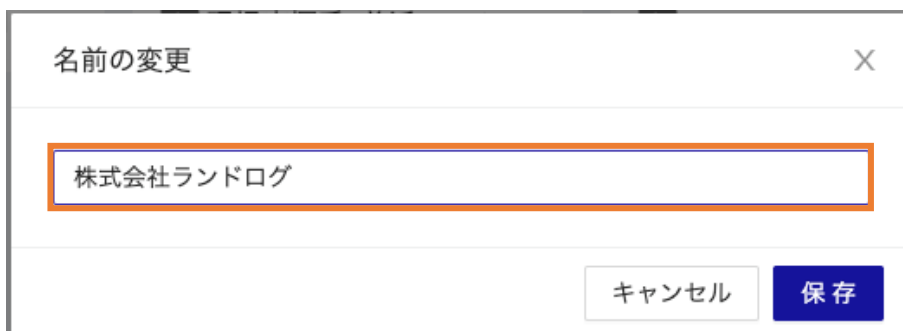
2. 対象のグループの「その他オプション」をクリックします
または、グループの枠内を右クリックします



3. 「名前を変更」を選択します



4. 変更したいグループ名を入力します

A screenshot of a dialog box titled '名前の変更' (Rename) with a close button (X) in the top right corner. Inside the dialog, there is a text input field containing the current name '株式会社ランドログ', which is highlighted by an orange box. At the bottom of the dialog, there are two buttons: 'キャンセル' (Cancel) and '保存' (Save).

5. 「保存」ボタンをクリックします

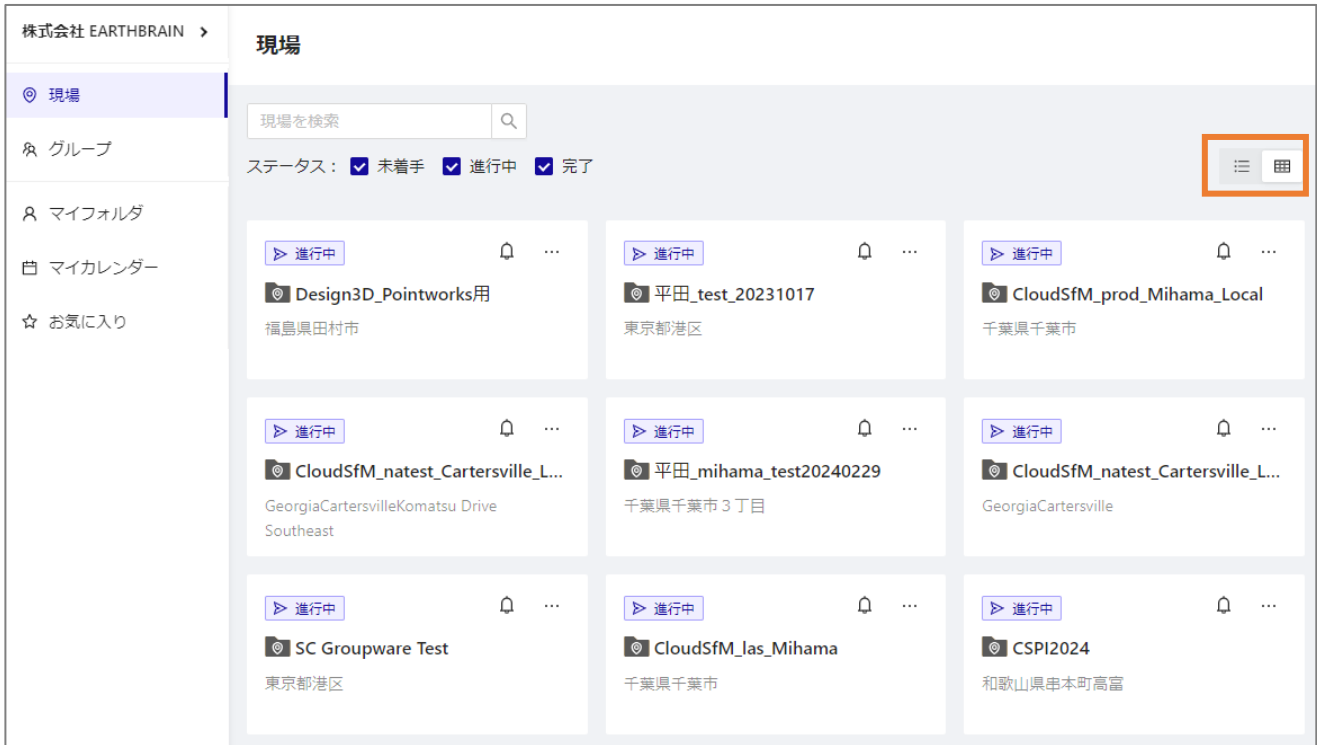
名前の変更 ×

株式会社ランドログ変更

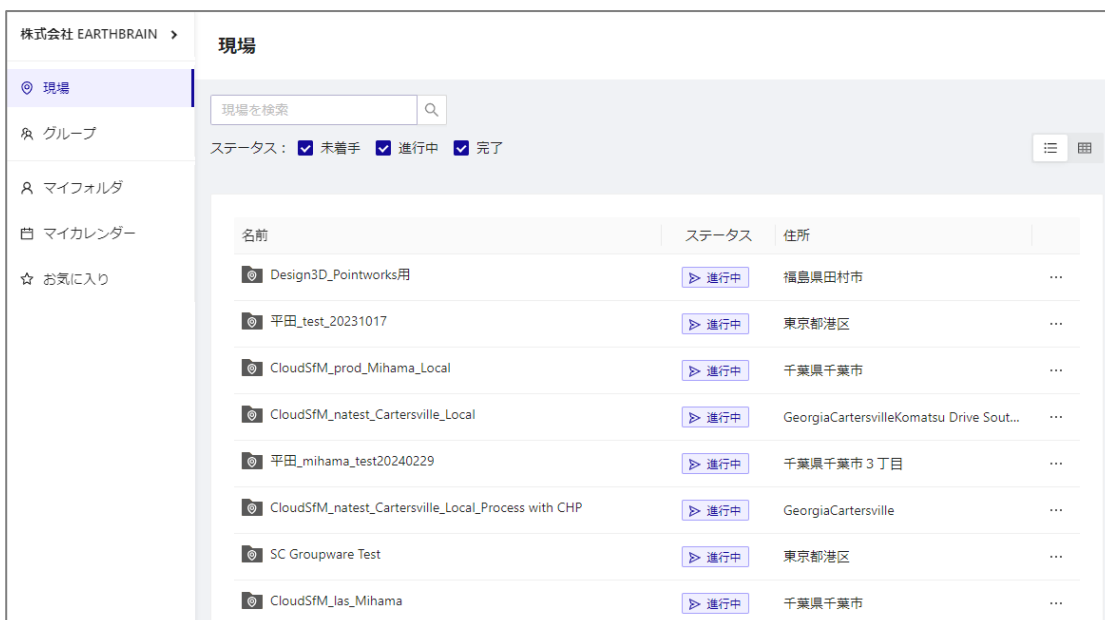
キャンセル **保存**

4.5 現場・グループの一覧を確認する

1. 画面左側にあるナビゲーションバーの「現場」または「グループ」のタブをクリックします
2. 「現場」または「グループ」の一覧が表示されます
※下の画像は現場一覧を“パネル表示”にした場合のレイアウトになります



3. 画面右側の「リスト表示/パネル表示」をクリックすると、一覧の表示を切り替えることができます
4. 下の画像は“リスト表示”にした場合のレイアウトになります



4.6 現場・グループのフォルダを一括でダウンロードする

【現場の場合】

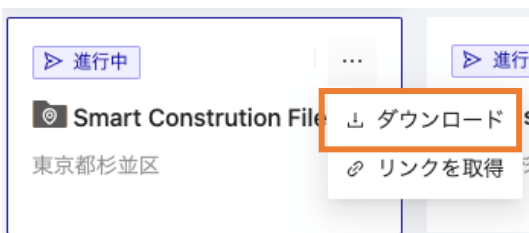
1. ナビゲーション内、「現場」を選択します



2. 対象の現場の「その他オプション」をクリックします
または、現場の枠内を右クリックします

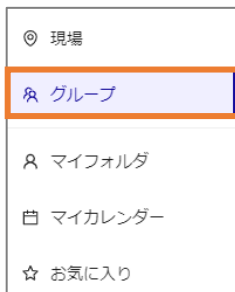


3. 「ダウンロード」を選択します

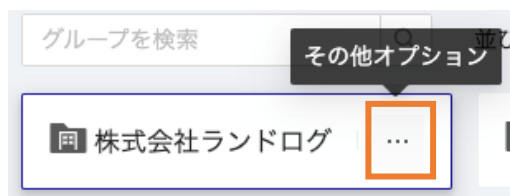


【グループの場合】

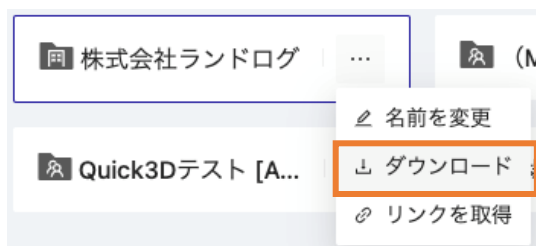
1. ナビゲーション内、「グループ」を選択します



2. 対象のグループの「その他オプション」をクリックします
または、グループの枠内を右クリックします



3. 「ダウンロード」を選択します



4.7 現場・グループフォルダのリンクを取得する

【現場の場合】

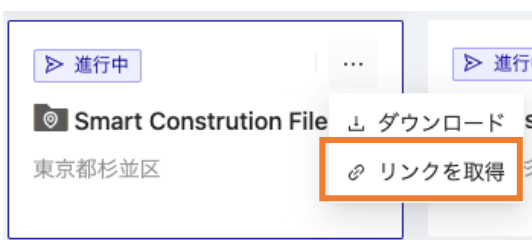
1. ナビゲーション内、「現場」を選択します



2. 対象の現場の「その他オプション」をクリックします
または、現場の枠内を右クリックします

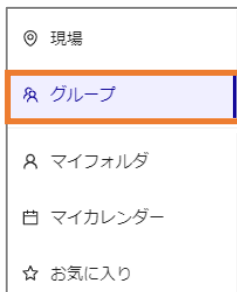


3. 「リンクを取得」を選択します

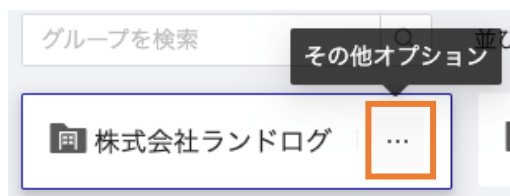


【グループの場合】

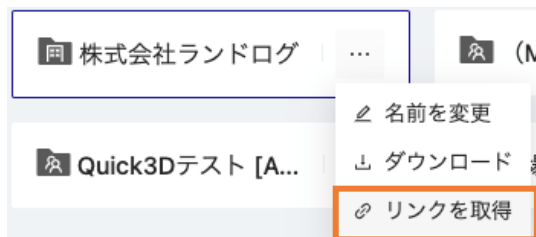
1. ナビゲーション内、「グループ」を選択します



2. 対象のグループの「その他オプション」をクリックします
または、グループの枠内を右クリックします



3. 「リンクを取得」を選択します

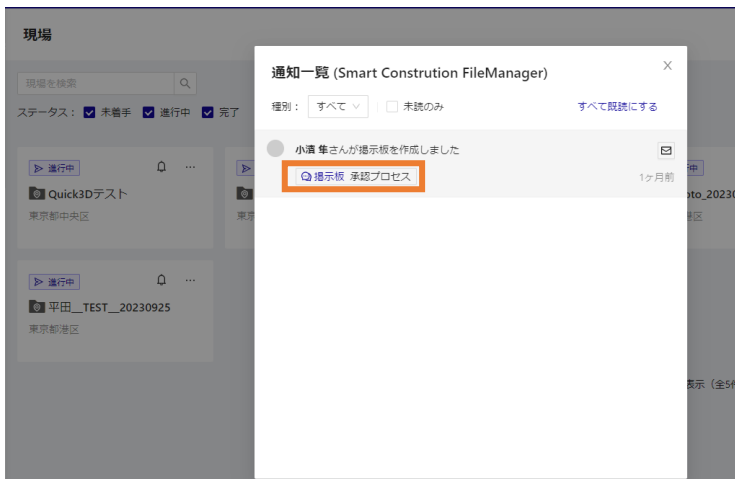


4.8 現場・グループの通知を確認する

1. 現場/グループ一覧を開き、確認したい現場のベルマークボタンをクリックします
※未確認の通知がある場合、ベルマークの右上に数字が表示されています



2. 通知一覧のポップアップが表示されます
3. 通知内のリンクをクリックすると、該当するページへ移動することができます



4. 通知一覧のポップアップ画面では、「種別」や「未読のみ」で通知の絞り込みを行うことができます
5. 「すべて既読にする」を押すと、表示されているメッセージを全て既読状態にできます

6. 右側のメールマークを押すと、未読/既読を切り替えることができます



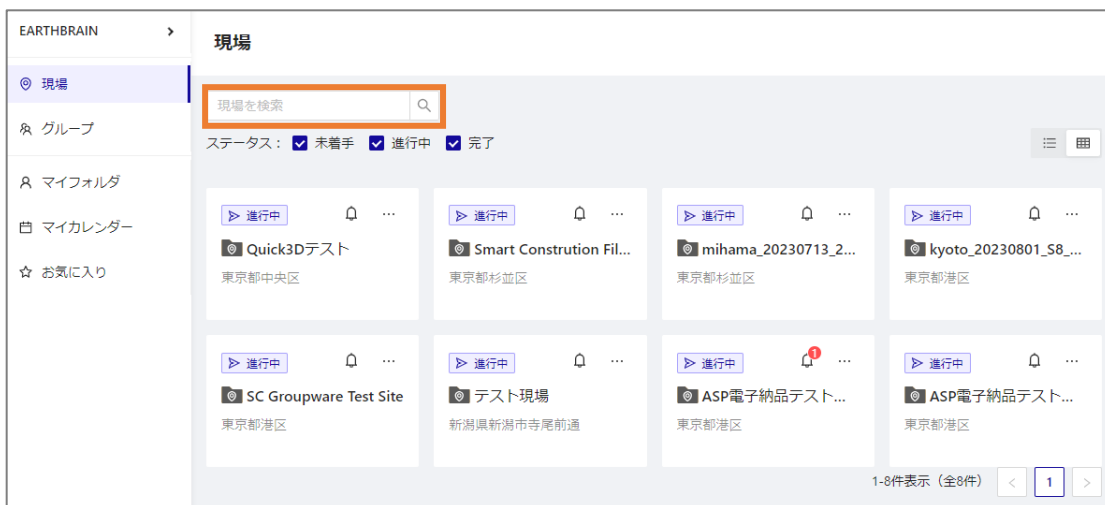
4.9 現場・グループを検索・絞り込みする

【現場の検索】

1. ナビゲーション内、「現場」を選択します



2. フォームに検索したいワードを入力します
※現場名が検索対象となります



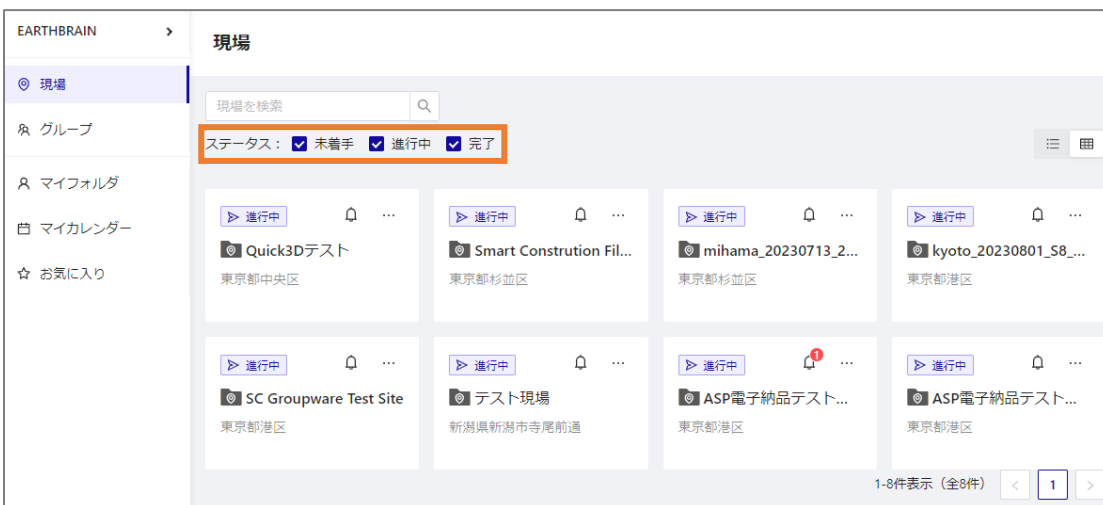
3. 検索したいキーワードを入力後、Enter キーまたは虫眼鏡アイコンをクリックで検索ができます

【現場の絞り込み】

1. ナビゲーション内、「現場」を選択します



2. 絞り込みたいステータスを選択します

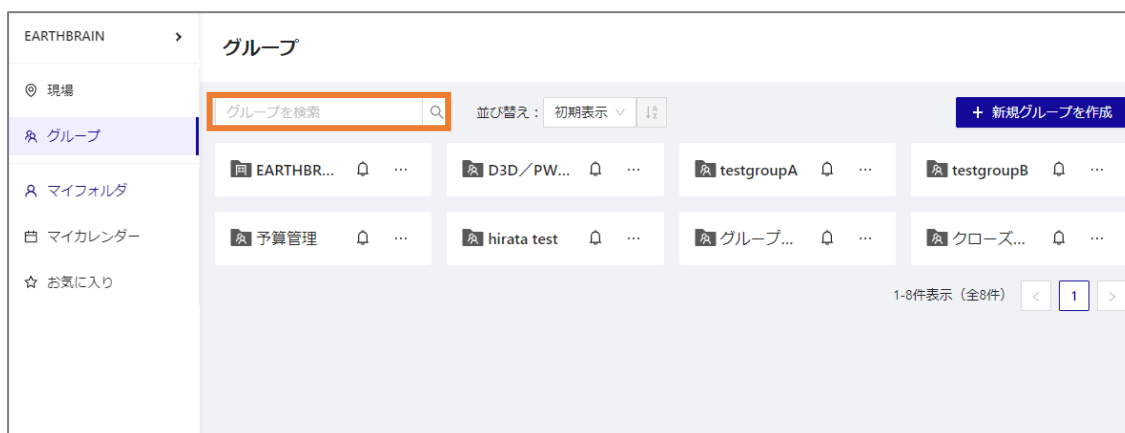


【グループの検索】

1. ナビゲーション内、「グループ」を選択します



2. フォームに検索したいワードを入力します
※グループ名が検索対象となります



3. 検索したいキーワードを入力後、Enter キーまたは虫眼鏡アイコンをクリックで検索ができます

4.10 現場・グループのメンバーを管理する

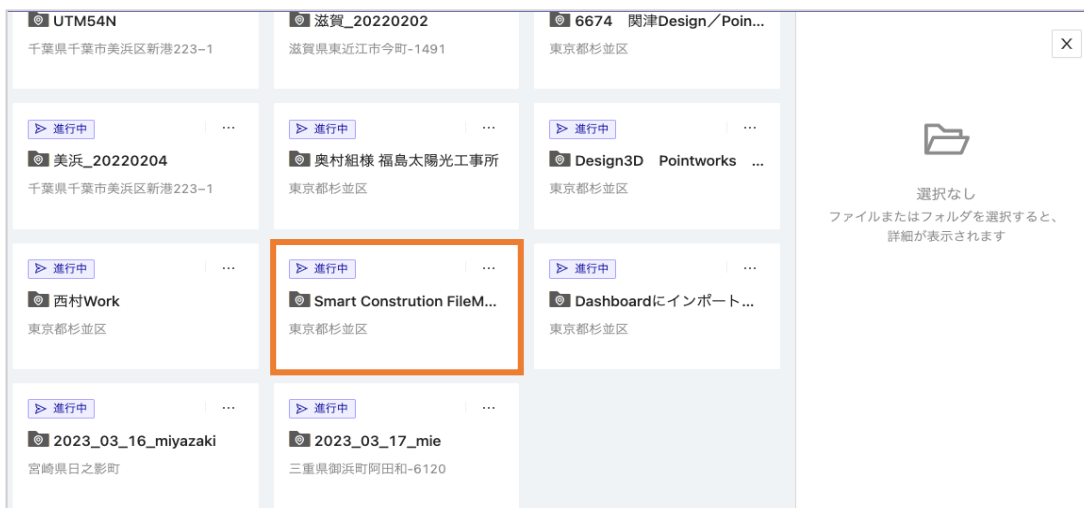
【現場のメンバー追加（企業の所属メンバー）】

1. ナビゲーション内、「現場」を選択します

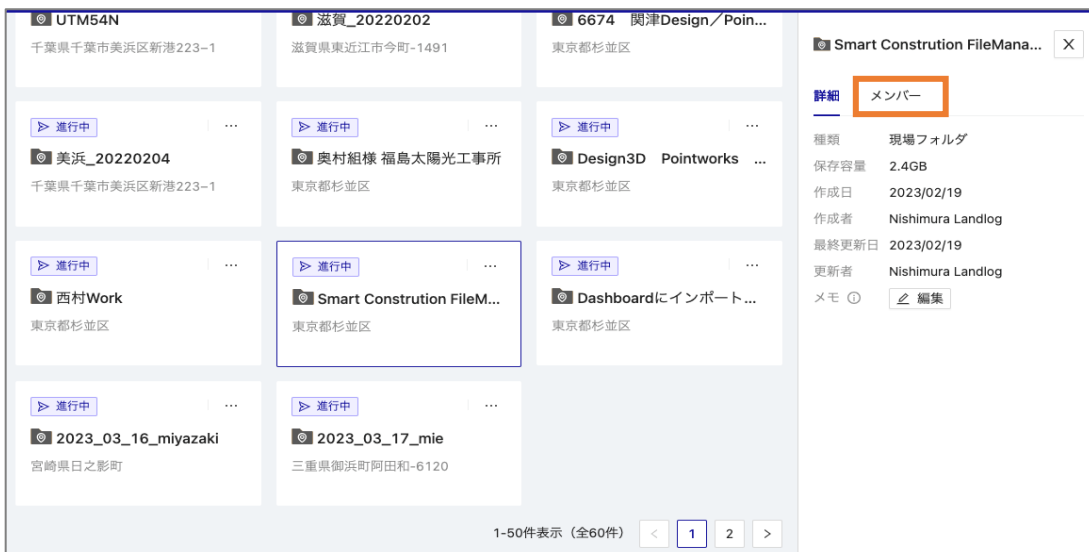


2. 対象の現場を選択します

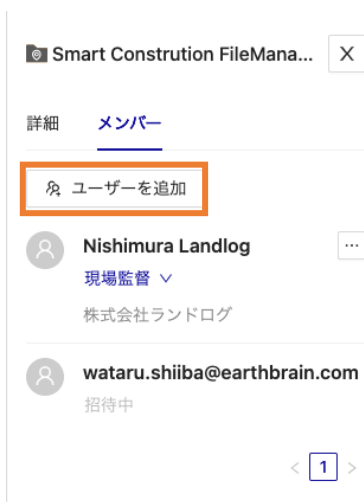
※ファイル・フォルダ一覧からも、現場へのメンバー追加が可能です



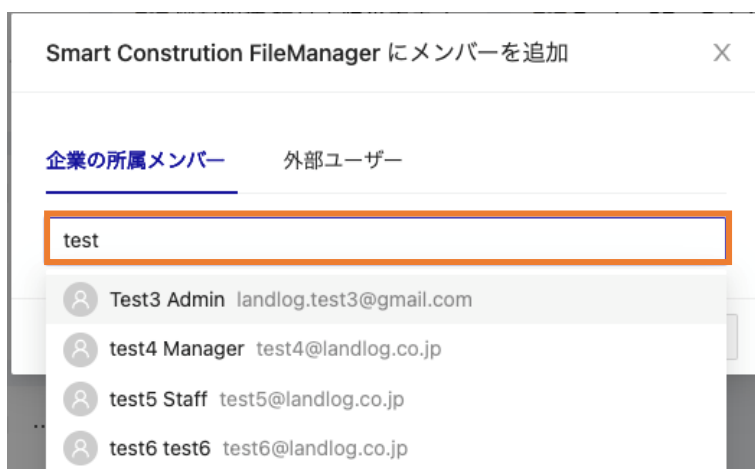
3. オプションエリア内、「メンバー」タブを選択します



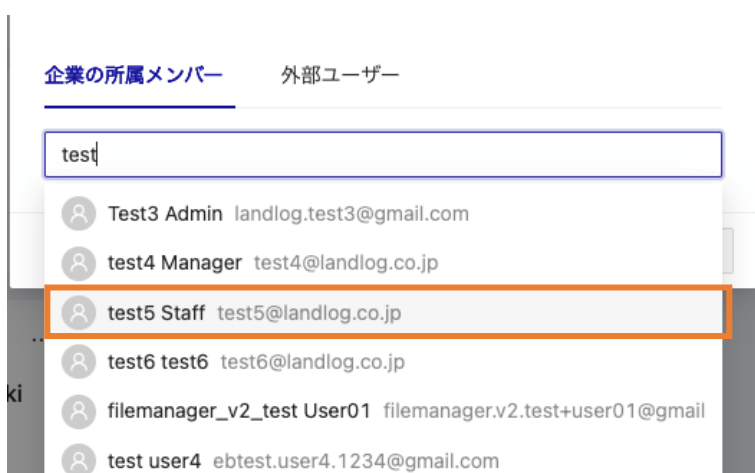
4. 「ユーザーを追加」ボタンをクリックします



5. フォーム内に追加したいメンバーの名前を入力します



6. 追加したいメンバーを選択します



7. 追加するメンバーの権限を選択します



8. 「招待」ボタンをクリックします



9. 確認モーダル内、「確定」ボタンをクリックします



【現場のメンバー追加（外部ユーザー）】

1. 現場・グループのメンバーを管理する【現場のメンバー追加（企業の所属メンバー）】の手順 1～4 の通りに操作します
2. 「外部ユーザー」タブを選択します

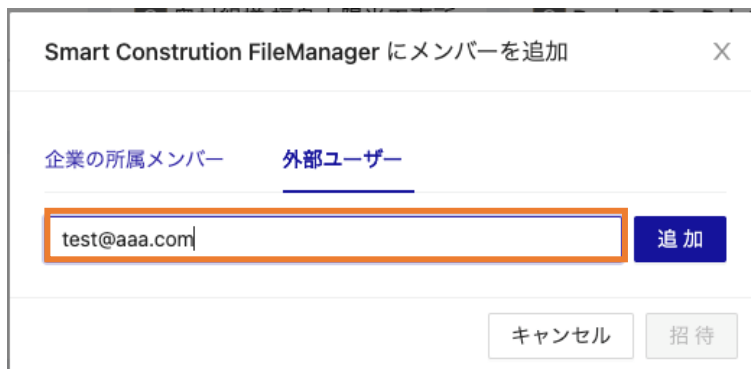


Smart Construction FileManager にメンバーを追加

企業の所属メンバー 外部ユーザー

キャンセル 招待

3. 追加したいユーザーのメールアドレスを入力し、「追加」ボタンをクリックします




Smart Construction FileManager にメンバーを追加

企業の所属メンバー 外部ユーザー

test@aaa.com 追加

キャンセル 招待

4. 追加するユーザーの権限を選択します



Smart Construction FileManager にメンバーを追加

企業の所属メンバー 外部ユーザー 1

test@aaa.com 追加

関係者(閲覧者) 現場監督 作業員(リーダー) 作業員(一般) 関係者(閲覧者)

キャンセル 招待

5. 「招待」ボタンをクリックします

Smart Construction FileManager にメンバーを追加

企業の所属メンバー 外部ユーザー 1

追加

test@aaa.com 関係者(閲覧者) X

キャンセル 招待

6. 確認モーダル内、「確定」ボタンをクリックします

! 1名のメンバーを招待します。

キャンセル 確定

【現場のメンバー権限変更】

1. 現場・グループのメンバーを管理する の手順 1～3 の通りに操作します
2. 権限を変更したいメンバーの権限表示部分を選択します



3. 権限を選択します

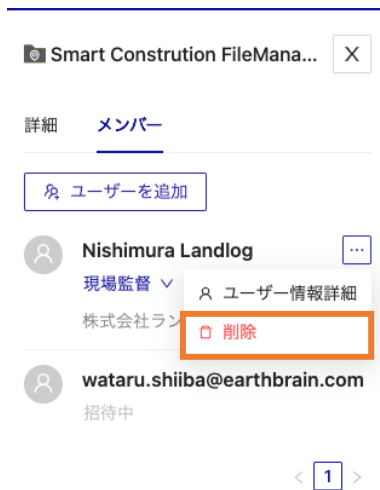


【現場のメンバー削除】

1. 現場・グループのメンバーを管理する の手順 1～3 の通りに操作します
2. 削除したいメンバーの「その他オプション」をクリックします



3. 「削除」を選択します

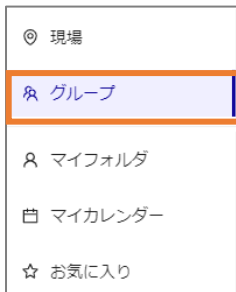


4. 確認モーダル内、「削除」ボタンをクリックします



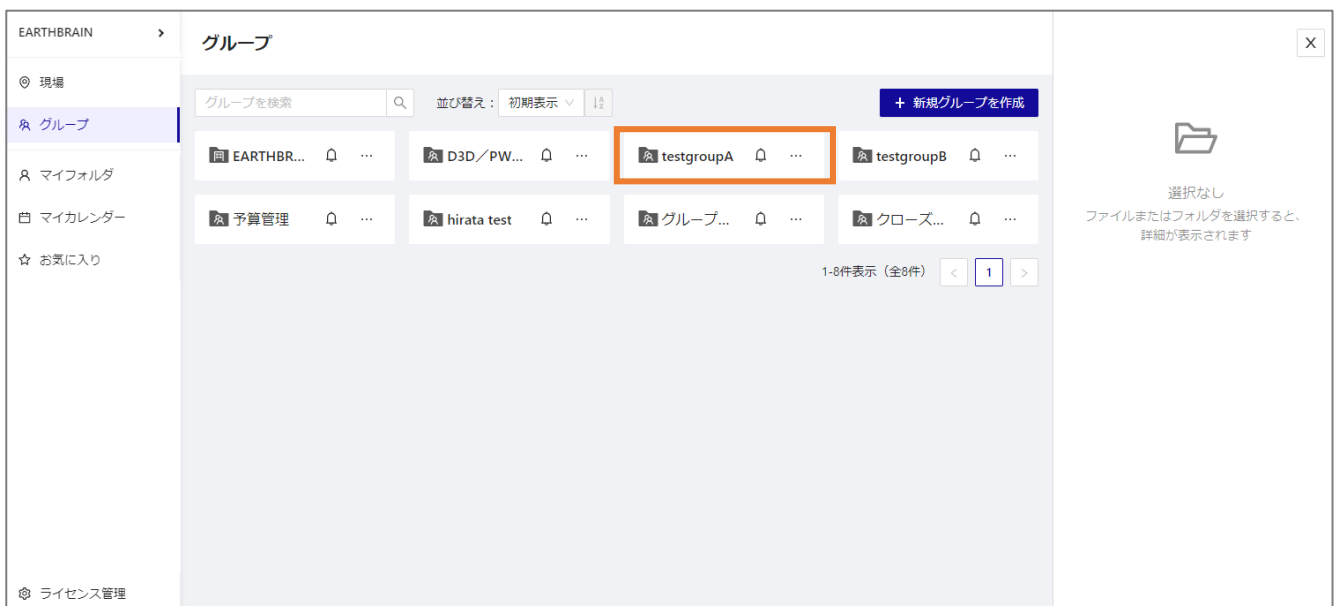
【グループのメンバー追加（企業の所属メンバー）】

1. ナビゲーション内、「グループ」を選択します

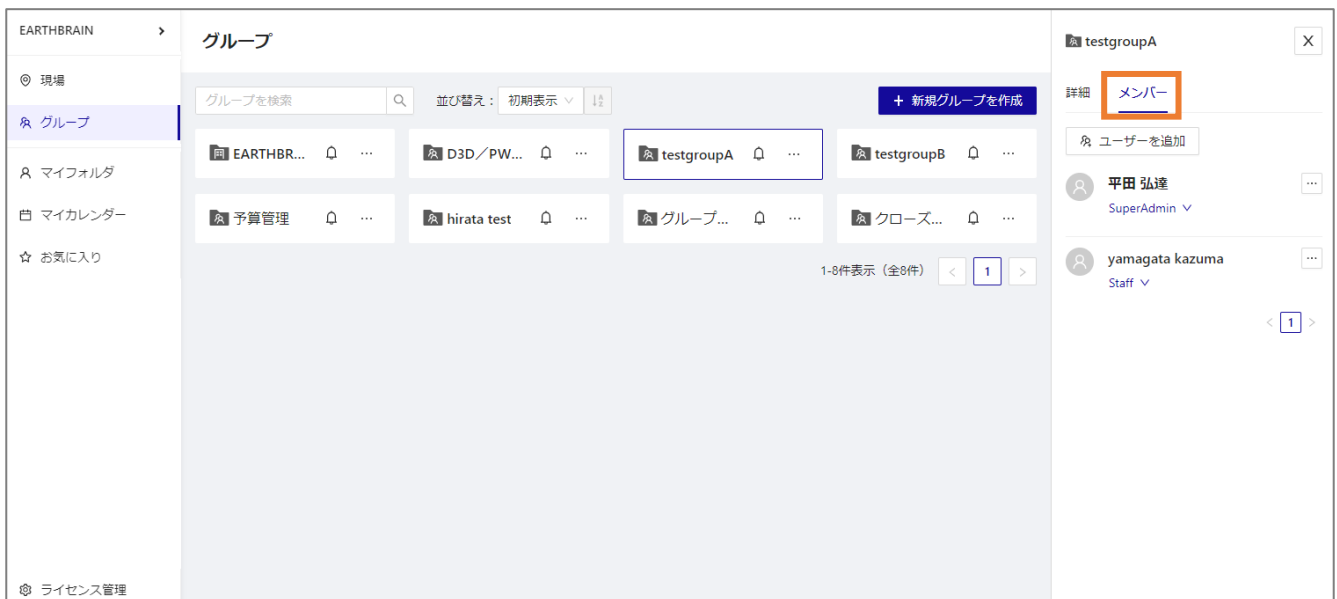


2. 対象のグループを選択します

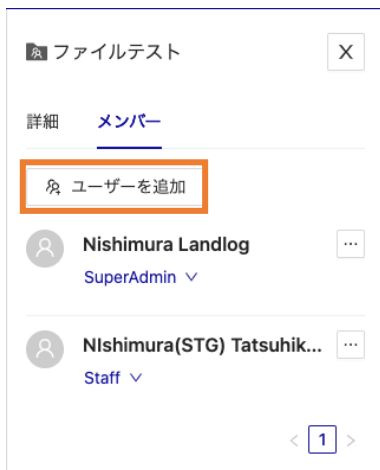
※ファイル・フォルダー一覧からも、グループへのメンバー追加が可能です



3. オプションエリア内、「メンバー」タブを選択します



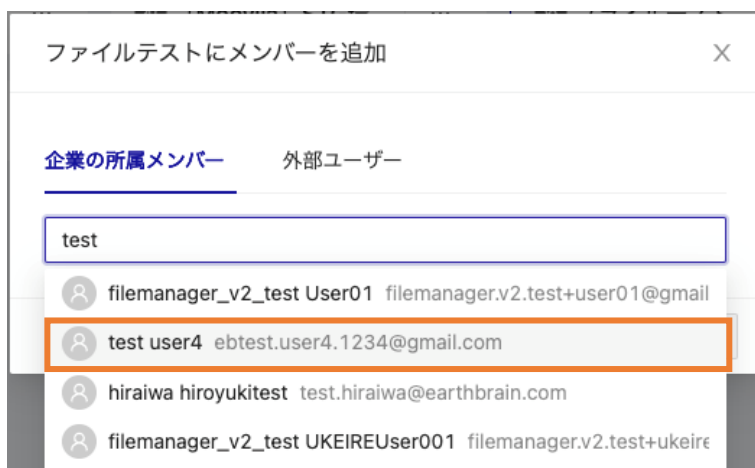
4. 「ユーザーを追加」ボタンをクリックします



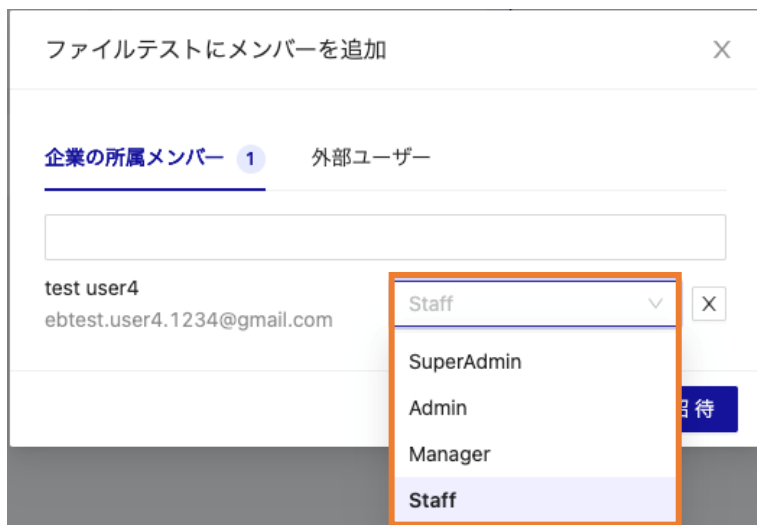
5. フォーム内に追加したいメンバーの名前を入力します



6. 追加したいメンバーを選択します



7. 追加するメンバーの権限を選択します



ファイルテストにメンバーを追加

企業の所属メンバー 1 外部ユーザー

test user4
ebtest.user4.1234@gmail.com

Staff
SuperAdmin
Admin
Manager
Staff

招待

8. 「招待」ボタンをクリックします



ファイルテストにメンバーを追加

企業の所属メンバー 1 外部ユーザー

test user4
ebtest.user4.1234@gmail.com

Staff

キャンセル 招待

9. 確認モーダル内、「確定」ボタンをクリックします



⚠ 1名のメンバーを招待します。

キャンセル 確定

【グループのメンバー追加（外部ユーザー）】

1. 現場・グループのメンバーを管理する の手順 1～4 の通りに操作します
2. 「外部ユーザー」タブを選択します

ファイルテストにメンバーを追加

企業の所属メンバー 外部ユーザー

キャンセル 招待

3. 追加したいユーザーのメールアドレスを入力し、「追加」ボタンをクリックします

ファイルテストにメンバーを追加

企業の所属メンバー 外部ユーザー

test@aaa.com 追加

キャンセル 招待

4. 追加するユーザーの権限を選択します

ファイルテストにメンバーを追加

企業の所属メンバー 外部ユーザー 1

test@aaa.com 追加

Staff SuperAdmin Admin Manager Staff

招待

5. 「招待」ボタンをクリックします

ファイルテストにメンバーを追加

企業の所属メンバー 外部ユーザー 1

test@aaa.com

追加

Staff

キャンセル 招待

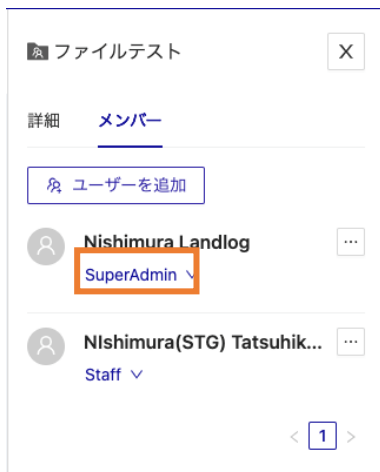
6. 確認モーダル内、「確定」ボタンをクリックします

! 1名のメンバーを招待します。

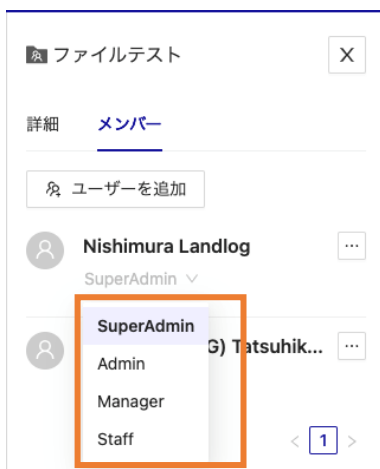
キャンセル 確定

【グループのメンバー権限変更】

1. 現場・グループのメンバーを管理する の手順 1～3 の通りに操作します
2. 権限を変更したいメンバーの権限表示部分を選択します



3. 権限を選択します

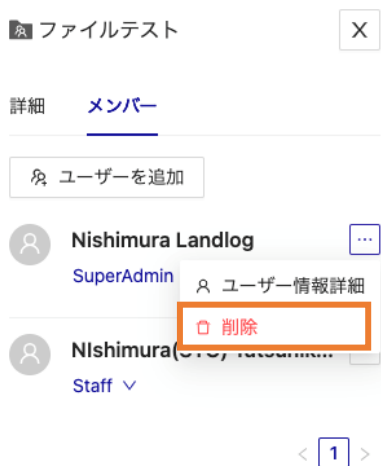


【グループのメンバー削除】

1. 現場・グループのメンバーを管理する の手順 1～3 の通りに操作します
2. 削除したいメンバーの「その他オプション」をクリックします



3. 「削除」を選択します



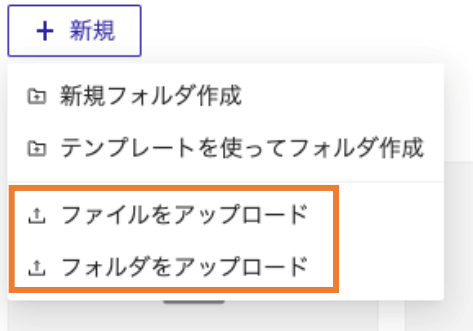
4. 確認モーダル内、「削除」ボタンをクリックします



5 フォルダ・ファイルに対する基本操作

5.1 フォルダ・ファイルをアップロードする

1. フォルダ・ファイル一覧の「新規」ボタンから、アップロードする項目に応じて「ファイルをアップロード」または「フォルダをアップロード」をクリックします



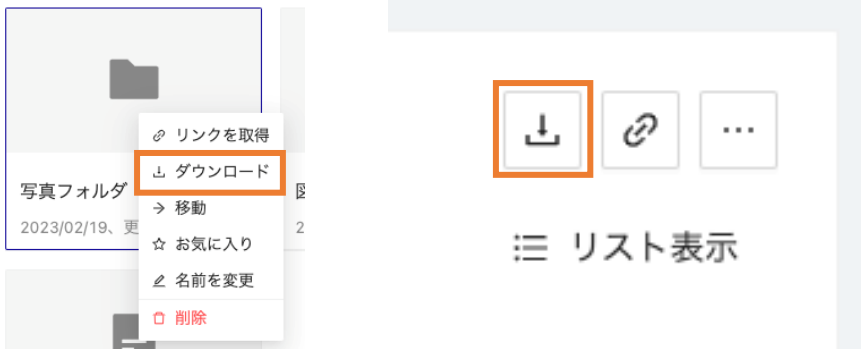
2. アップロードしたいフォルダまたはファイルを選択し「開く」または「アップロード」を押すとアップロードが開始されます
※デスクトップのファイルをドラッグ & ドロップして Groupware のフォルダ・ファイル一覧にアップロードする事もできます



5.2 フォルダ・ファイルをダウンロードする

1 つのフォルダ・ファイルをダウンロードする場合

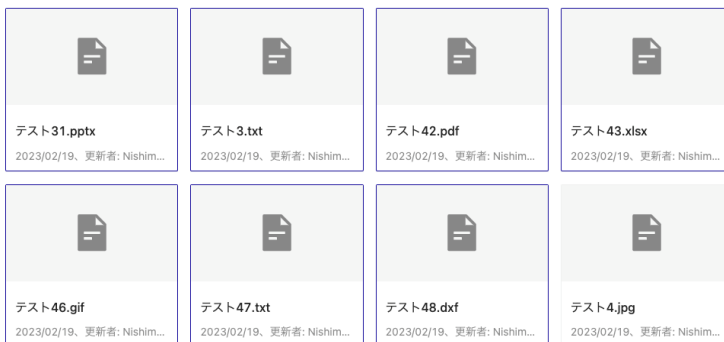
1. フォルダ・ファイルをクリックして選択します
2. 右クリックして表示されるメニューまたは上部のツールバーから「ダウンロード」を押すとダウンロードが開始されます



3. アップロードしたいフォルダまたはファイルを選択するとダウンロードが開始されます

複数のフォルダ・ファイルをダウンロードする場合

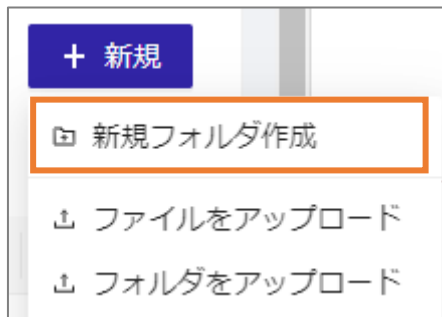
1. Shift キーを押しながら範囲選択するか、Ctrl キー（Mac の場合は Command キー）を押しながら複数選択することで、フォルダ・ファイルを複数選択状態にします




2. 右クリックして表示されるメニューまたは上部のツールバーから「ダウンロード」を押すとダウンロードが開始されます

5.3 フォルダを作成する

1. フォルダ・ファイル一覧の「新規」ボタンから、「新規フォルダ作成」をクリックします



2. フォルダ名を入力します



A screenshot of a dialog box titled '新規フォルダ作成' with a close button (X) in the top right corner. Below the title bar is a text input field with the placeholder text 'フォルダ名を入力', which is highlighted with an orange border. At the bottom right of the dialog, there are two buttons: 'キャンセル' and '作成'.

3. 「作成」をクリックします



A screenshot of the same dialog box as in the previous step. The text input field now contains the text 'テストフォルダ'. The '作成' button at the bottom right is highlighted with an orange border, indicating it has been clicked.

4. 新規フォルダが作成されます

5.4 フォルダ・ファイルの名前を変更する

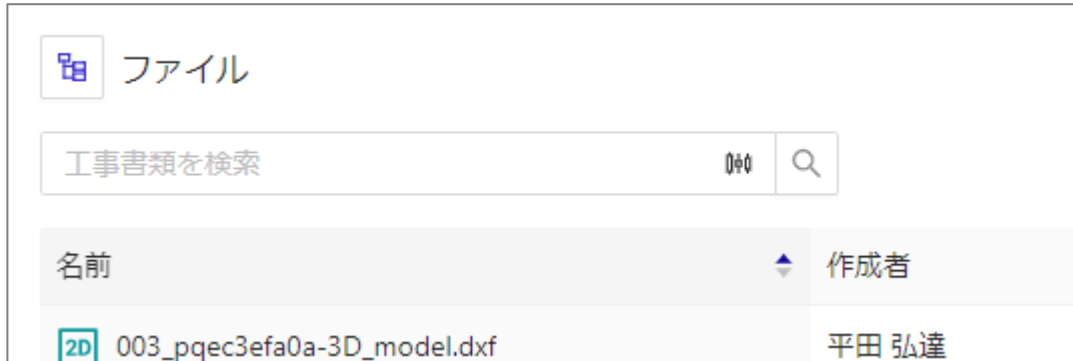
1. フォルダ・ファイルをクリックして選択します
2. 右クリックして表示されるメニューまたは上部のツールバー「…」から「名前を変更」をクリックします



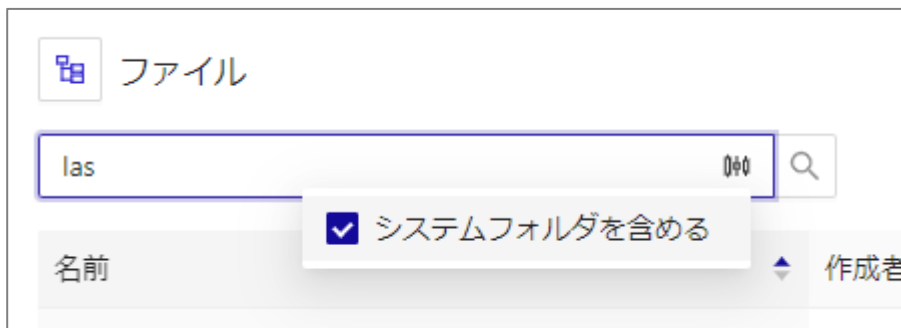
3. 任意の名前を入力します
4. 「保存」をクリックします
5. フォルダ・ファイルの名前が変更されます

5.5 フォルダ・ファイルを検索する

1. ページ上部の検索バーを使ってフォルダ・ファイルの検索ができます



2. キーワードを入力して検索ボタンをクリックします
(「システムフォルダを含める」をチェックすると検索結果にシステムフォルダが表示されます)



3. 検索結果が表示されます
(検索バー入力時の階層以下のフォルダ・ファイルが検索対象)

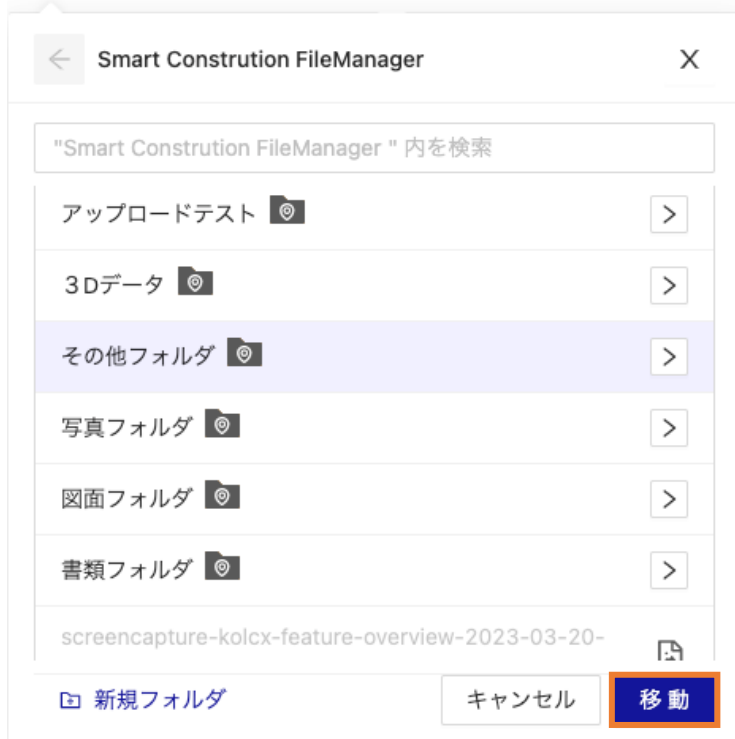


5.6 フォルダ・ファイルを移動する

1. フォルダ・ファイルをクリックして選択します
2. 右クリックして表示されるメニューまたは上部のツールバーから「移動」をクリックします



3. ポップアップウィンドウが表示されるので、移動させたいフォルダを選択し「移動」をクリックします

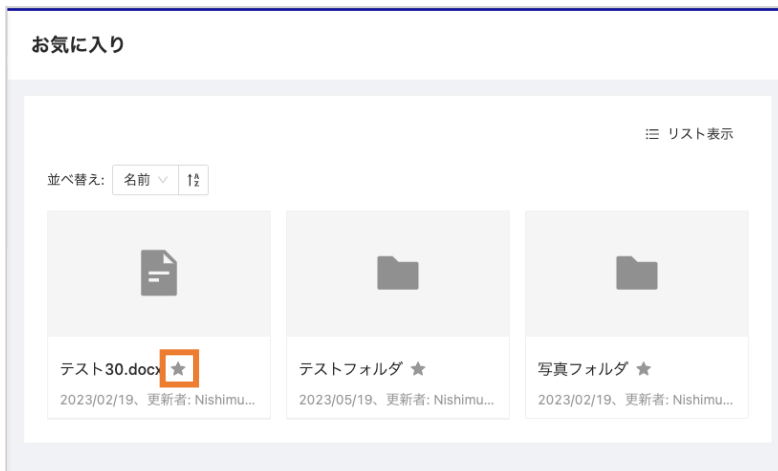


5.7 フォルダ・ファイルをお気に入り登録する

1. フォルダ・ファイルをクリックして選択します
2. 右クリックして表示されるメニューまたは上部のツールバーから「お気に入り」をクリックします



3. お気に入り登録されたファイル・フォルダは「★」アイコンが表示され、「お気に入り」ページからアクセスが可能になります



5.8 階層を移動する

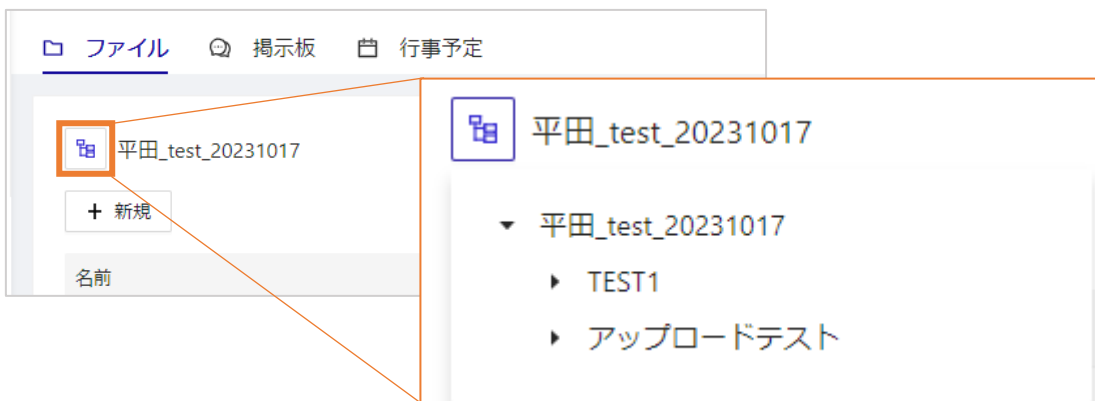
パンくずリストから移動する場合

画面上部のパンくずリストは現在見ているフォルダの階層を表示します
パンくずリストに表示されているフォルダをクリックすると、そのフォルダへ遷移します



ツリーリストから移動する場合

ファイル一覧画面の左上に、現場/グループ内のフォルダ一覧をツリー表示するためのボタンがあります。
現場/グループ名の左側にあるボタンをクリックすると、下記のようにツリーリストが表示されます。

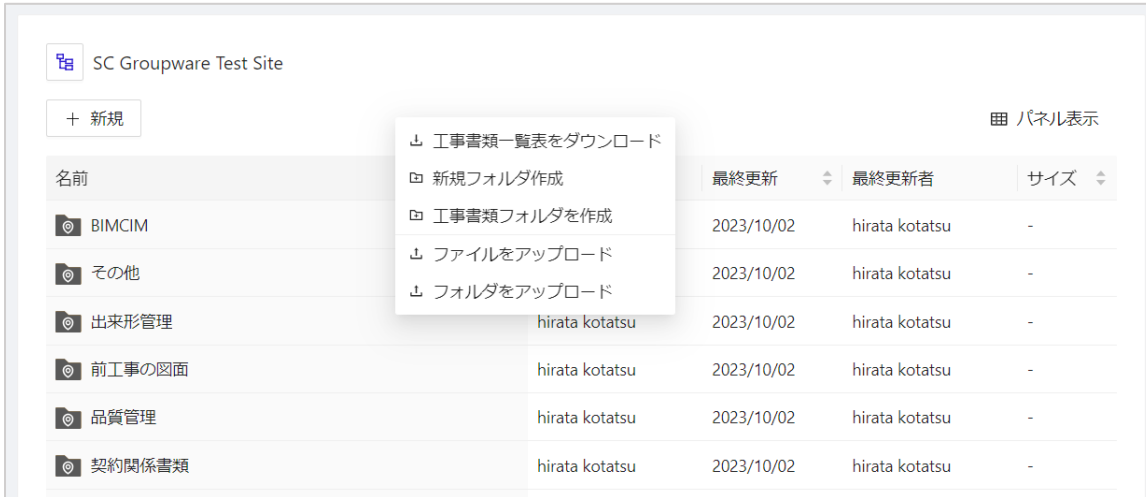


ツリーリスト内では、下記の操作が可能となります。

1. フォルダ名をクリックすると、該当するフォルダへ移動できます
2. フォルダ名左側の「▼」アイコンをクリックすると、下の階層に含まれるフォルダ一覧を表示できます

5.9 工事書類一覧の出力

1. フォルダ・ファイル一覧のページで画面上を右クリックすると、コンテキストメニューが表示されます
2. コンテキストメニューから「工事書類一覧表をダウンロード」を選択します



3. CSV形式でPCへ工事書類一覧表がダウンロードされます

The screenshot shows a spreadsheet application with the following data:

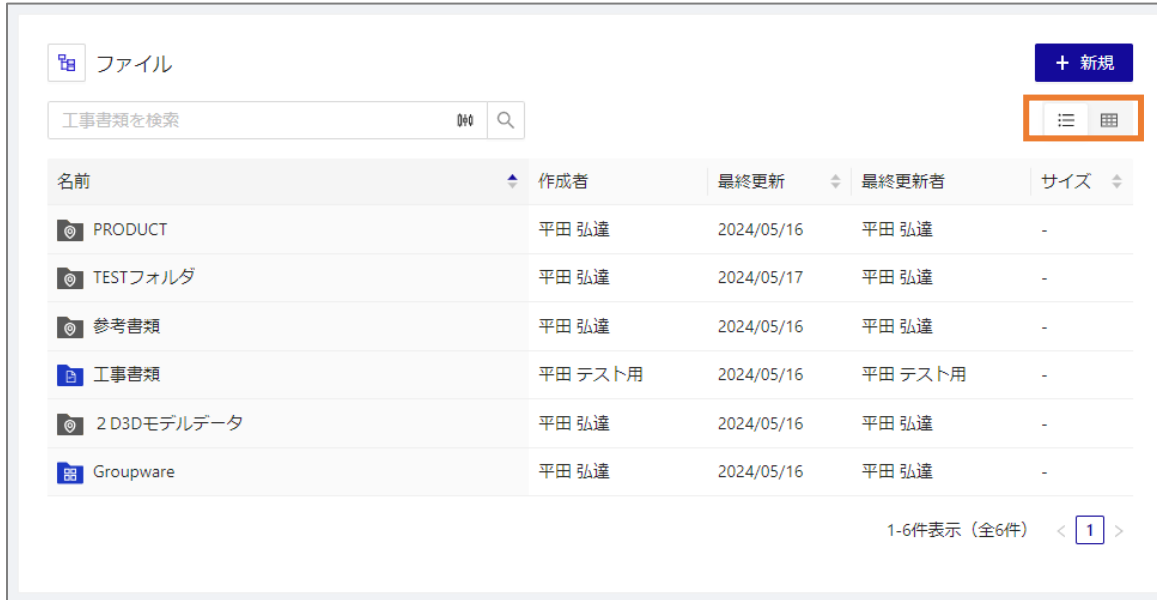
フォルダ名	ファイル名	アップロード者	アップロード日
/BIMCIM	20191215.txt	hirata kotatsu	2023-10-10T00:39:58.068Z
/BIMCIM/TEST二階層/TEST三階層	image (3).png	hirata kotatsu	2023-10-20T02:54:23.093Z
/BIMCIM/TEST二階層	image (3).png	hirata kotatsu	2023-10-20T02:54:28.683Z
/BIMCIM/TEST二階層	image.png	hirata kotatsu	2023-10-10T00:38:51.926Z
/BIMCIM	ViewControl_PC3.pdf	hirata kotatsu	2023-10-27T09:51:03.630Z
/BIMCIM	kjk_contractor_manual.pdf	hirata kotatsu	2023-10-10T00:38:24.691Z
/BIMCIM	linear_231006080738_231006080825.dxf	hirata kotatsu	2023-11-20T06:36:06.145Z
/BIMCIM	mihama_230915144600.las	hirata kotatsu	2023-11-17T09:19:55.204Z
/BIMCIM	point_20231120063434.zip	hirata kotatsu	2023-11-20T06:35:14.035Z
/BIMCIM	synapsetree_20230927124114.png	hirata kotatsu	2023-10-10T00:39:22.981Z

5.10 ビューを切り替える (リスト表示・パネル表示)

フォルダ・ファイル一覧画面ではリスト表示とパネル表示を切り替えることができます

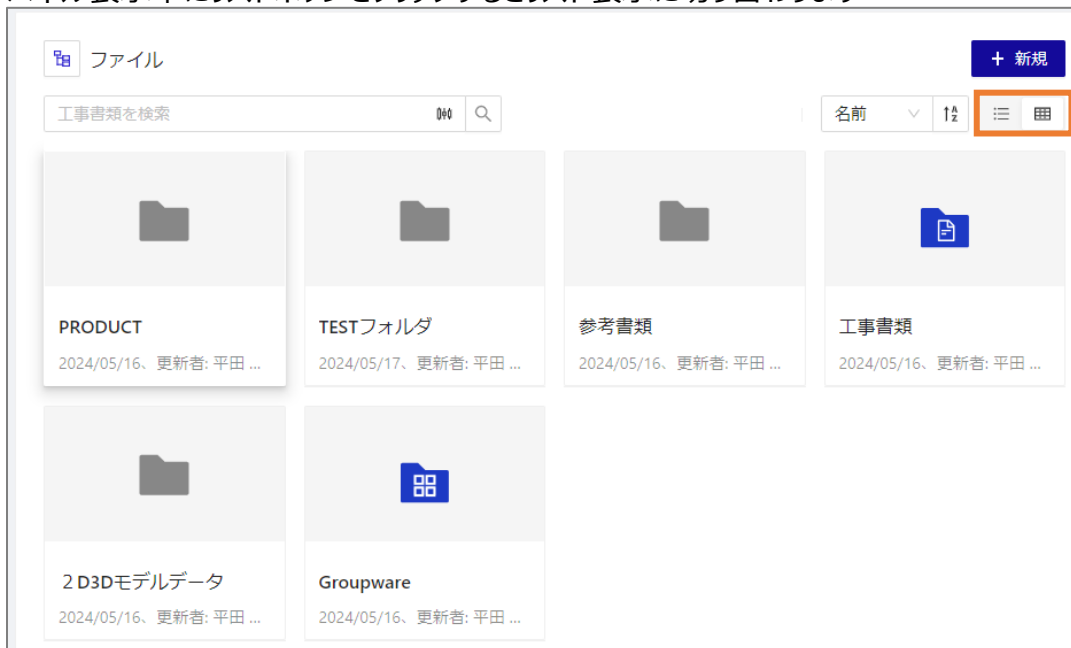
リスト表示

リスト表示中にパネルボタンをクリックするとパネル表示に切り替わります



パネル表示

パネル表示中にリストボタンをクリックするとリスト表示に切り替わります



5.11 現場・グループのメンバーを管理する

ファイル・フォルダ選択中にオプションエリアの「メンバー」から、現場・グループのメンバーを管理できます

The screenshot displays a software interface for managing files and groups. The main area shows a list of files and folders under the heading "ASP電子納品テストその1". The list includes items like "PRODUCT", "TESTフォルダ", "参考書類", "工事書類", "2D3Dモデルデータ", and "Groupware". The right sidebar is titled "PRODUCT" and has a "メンバー" (Members) tab selected, which is highlighted with a red box. Below this tab, there are options to "ユーザーを追加" (Add user) and a list of users: "平田 弘達", "平田 テスト用", "和田 真造", and "yamagata kazuma". Each user entry includes a profile picture, name, role (e.g., "現場監督"), and the organization "EARTHBRAIN".

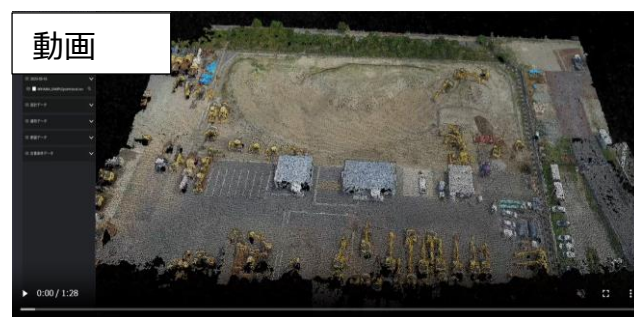
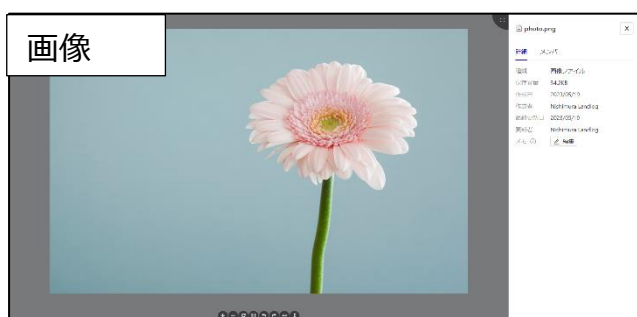
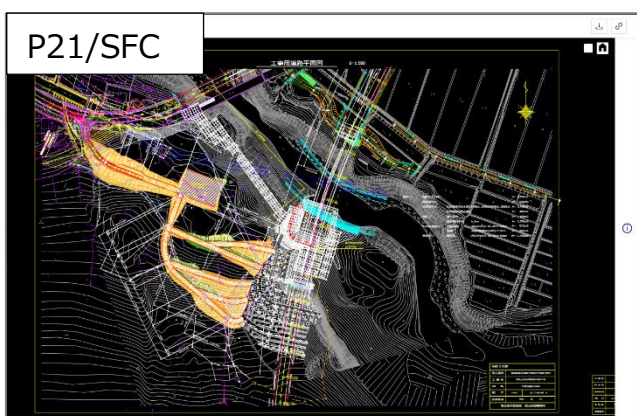
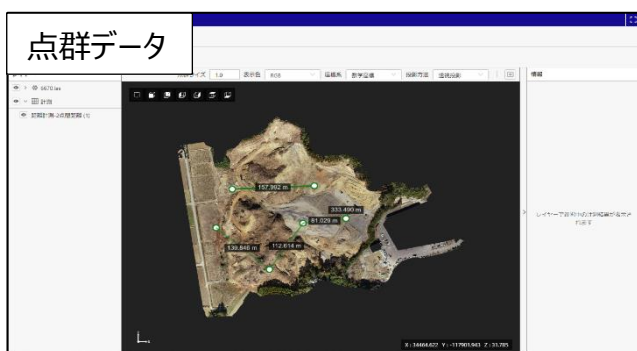
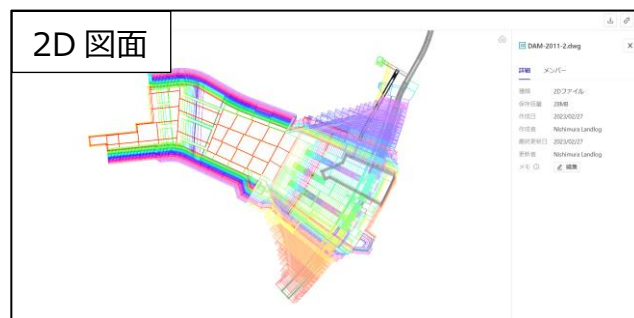
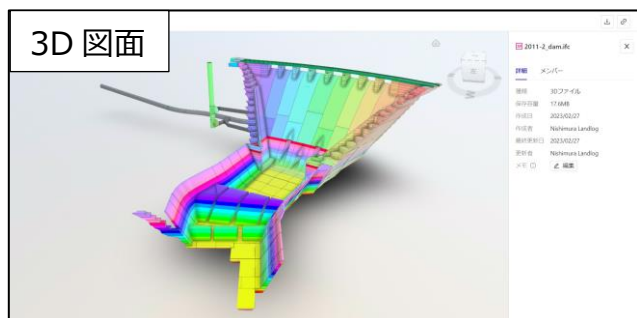
名前	作成者	最終更新	最終更新者	サイズ
PRODUCT	平田 弘達	2024/05/16	平田 弘達	-
TESTフォルダ	平田 弘達	2024/05/17	平田 弘達	-
参考書類	平田 弘達	2024/05/16	平田 弘達	-
工事書類	平田 テスト用	2024/05/16	平田 テスト用	-
2D3Dモデルデータ	平田 弘達	2024/05/16	平田 弘達	-
Groupware	平田 弘達	2024/05/16	平田 弘達	-

詳しくは[現場・グループのメンバーを管理する](#)を参照してください

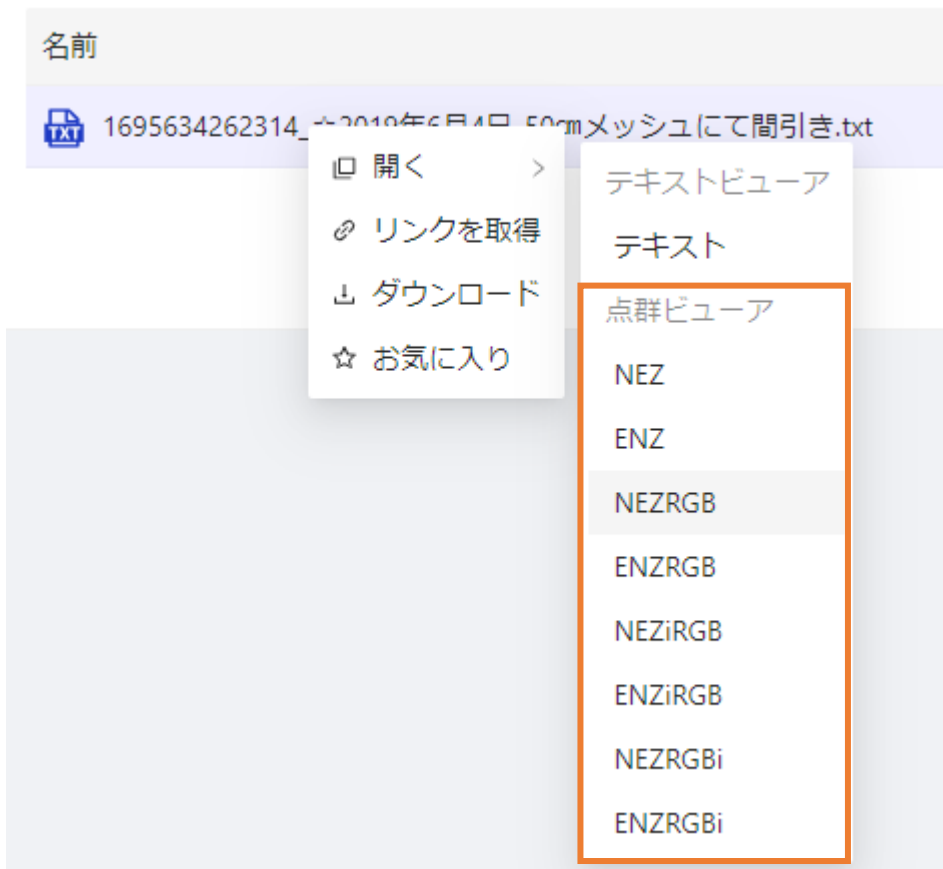
6ビューアに対する基本操作

6.1 ファイルをビューアで見る

1. ファイル一覧画面で、開きたいファイルをダブルクリックします
2. ファイルの種類に対応したビューアが開きます（以下、表示例）



※txt 形式になっている点群データを開く場合は、ファイルを右クリックし「点群ビューア」から該当するデータの形式を選択してください



※txt, csv, xml ファイルを開いた場合、下記のような画面が表示されます。ビューアで閲覧したい場合は「点群ビューアで開く」「LandXML ビューアで開く」を選択してください



6.2 対応している拡張子の種類

Groupware では、ファイルの拡張子に応じて表示するビューアが変化します。

【表示に対応している拡張子の一覧】

データ種別	拡張子	ビューア種類
点群データ		
	.txt	Groupware ビューア*1
	.csv	Groupware ビューア*1
	.las	Groupware ビューア*1
設計データ		
	.xml	Groupware ビューア*1
発注図面データ		
	.p21	P21/SFC ビューア*1
	.sfc	P21/SFC ビューア*1
書類データ		
	.pdf	PDF ビューア
画像データ		
	.bmp	画像ビューア
	.dib	画像ビューア
	.gif	画像ビューア
	.ico	画像ビューア
	.jfif	画像ビューア
	.jpe	画像ビューア
	.jpeg	画像ビューア
	.jpg	画像ビューア
	.jpg	画像ビューア
	.jpeg	画像ビューア
	.png	画像ビューア
	.svg	画像ビューア
動画データ		
	.ogg	動画プレイヤー
	.webm	動画プレイヤー
	.mov	動画プレイヤー
	.mp4	動画プレイヤー
2D 図面		
	.brd	Autodesk Viewer - 2D*2
	.dgn	Autodesk Viewer - 2D*2
	.dwg	Autodesk Viewer - 2D*2
	.dwt	Autodesk Viewer - 2D*2
	.dxf	Autodesk Viewer - 2D*2
	.f2d	Autodesk Viewer - 2D*2
	.idw	Autodesk Viewer - 2D*2

	.par	Autodesk Viewer – 2D*2
	.psm	Autodesk Viewer – 2D*2
	.sch	Autodesk Viewer – 2D*2
3D 図面		
	.3dm	Autodesk Viewer – 3D*2
	.3ds	Autodesk Viewer – 3D*2
	.a	Autodesk Viewer – 3D*2
	.asm	Autodesk Viewer – 3D*2
	.asm.¥d+\$	Autodesk Viewer – 3D*2
	.catpart	Autodesk Viewer – 3D*2
	.catproduct	Autodesk Viewer – 3D*2
	.cgr	Autodesk Viewer – 3D*2
	.collaboration	Autodesk Viewer – 3D*2
	.dae	Autodesk Viewer – 3D*2
	.dlv3	Autodesk Viewer – 3D*2
	.dwf	Autodesk Viewer – 3D*2
	.dwfx	Autodesk Viewer – 3D*2
	.emode	Autodesk Viewer – 3D*2
	.exp	Autodesk Viewer – 3D*2
	.f3d	Autodesk Viewer – 3D*2
	.fbx	Autodesk Viewer – 3D*2
	.g	Autodesk Viewer – 3D*2
	.gbxml	Autodesk Viewer – 3D*2
	.glb	Autodesk Viewer – 3D*2
	.gltf	Autodesk Viewer – 3D*2
	.iam	Autodesk Viewer – 3D*2
	.ifc	Autodesk Viewer – 3D*2
	.ige	Autodesk Viewer – 3D*2
	.iges	Autodesk Viewer – 3D*2
	.igs	Autodesk Viewer – 3D*2
	.ipt	Autodesk Viewer – 3D*2
	.iwm	Autodesk Viewer – 3D*2
	.jt	Autodesk Viewer – 3D*2
	.max	Autodesk Viewer – 3D*2
	.model	Autodesk Viewer – 3D*2
	.mpf	Autodesk Viewer – 3D*2
	.msr	Autodesk Viewer – 3D*2
	.neu	Autodesk Viewer – 3D*2
	.neu.¥d+\$	Autodesk Viewer – 3D*2
	.nwc	Autodesk Viewer – 3D*2
	.nwd	Autodesk Viewer – 3D*2
	.obj	Autodesk Viewer – 3D*2
	.pmlprj	Autodesk Viewer – 3D*2
	.pmlprjz	Autodesk Viewer – 3D*2

.prt	Autodesk Viewer - 3D ^{*2}
.prt.¥d+\$	Autodesk Viewer - 3D ^{*2}
.psmodel	Autodesk Viewer - 3D ^{*2}
.rvt	Autodesk Viewer - 3D ^{*2}
.sab	Autodesk Viewer - 3D ^{*2}
.sat	Autodesk Viewer - 3D ^{*2}
.session	Autodesk Viewer - 3D ^{*2}
.skp	Autodesk Viewer - 3D ^{*2}
.sldasm	Autodesk Viewer - 3D ^{*2}
.sldprt	Autodesk Viewer - 3D ^{*2}
.ste	Autodesk Viewer - 3D ^{*2}
.step	Autodesk Viewer - 3D ^{*2}
.stl	Autodesk Viewer - 3D ^{*2}
.stla	Autodesk Viewer - 3D ^{*2}
.stlb	Autodesk Viewer - 3D ^{*2}
.stp	Autodesk Viewer - 3D ^{*2}
.stpz	Autodesk Viewer - 3D ^{*2}
.vue	Autodesk Viewer - 3D ^{*2}
.wire	Autodesk Viewer - 3D ^{*2}
.x_b	Autodesk Viewer - 3D ^{*2}
.x_t	Autodesk Viewer - 3D ^{*2}
.xas	Autodesk Viewer - 3D ^{*2}
.xpr	Autodesk Viewer - 3D ^{*2}

【ビューアの種別について】

*1) 弊社が独自開発したビューアとなっております。

使用される皆様の声を反映し適宜改良を行っていく予定です。

*2) Autodesk 社が提供しているプラグインを使用したビューアとなっております。

6.3 Groupware ビューアの表示画面

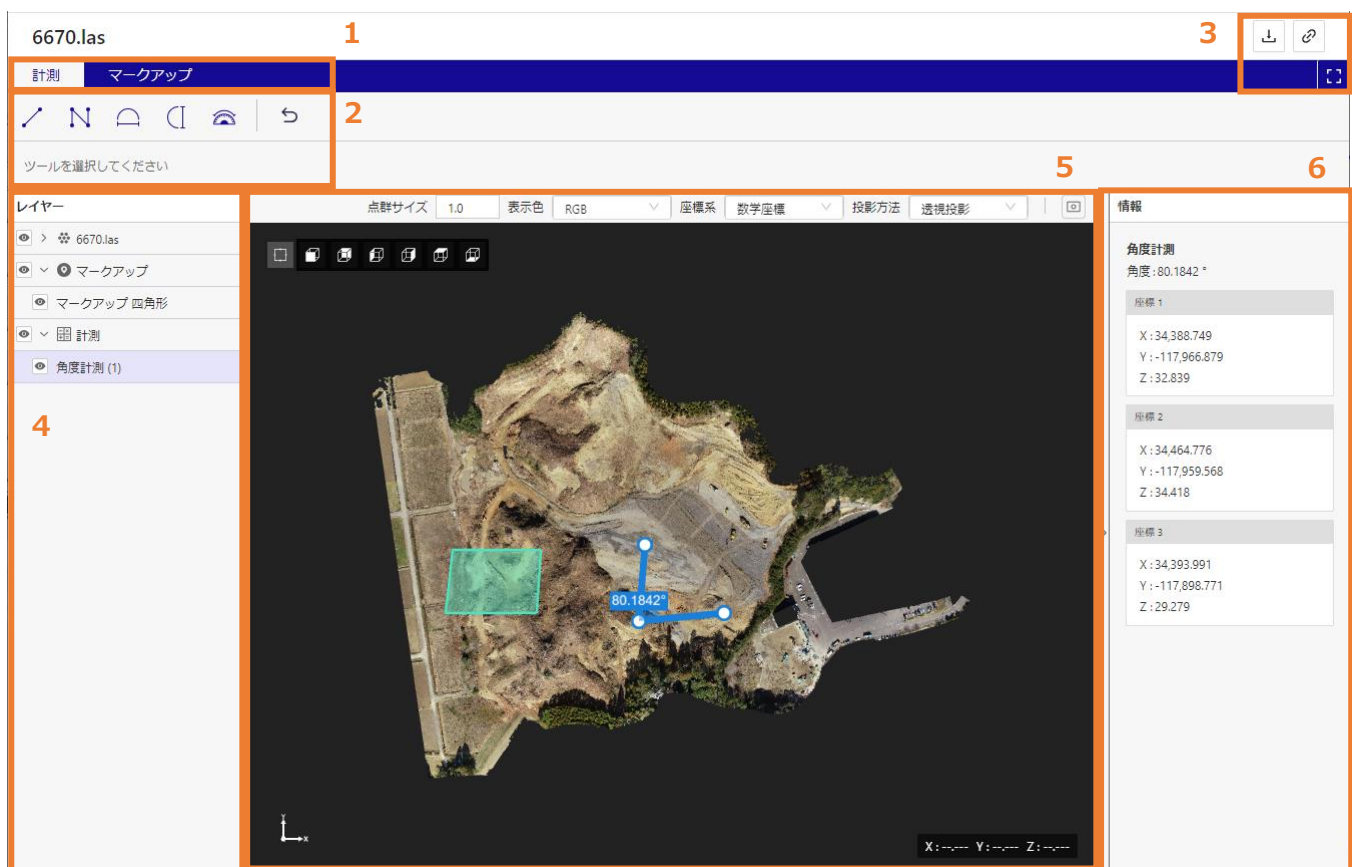
Groupware 上で点群データや LandXML データを閲覧する場合、Groupware ビューアが起動されます。
【対象となるデータ拡張子】

- TXT
- CSV
- LAS
- LandXML

※データの容量上限は TXT,CSV,LAS の場合は 10GB、LandXML は 1GB となります

【表示画面】

画面構成は下記のようにになっています



- ① タブメニュー
- ② ツールバー
- ③ 共通メニューボタン
- ④ レイヤーパネル
- ⑤ ビューポート
- ⑥ 情報パネル

各機能の説明

① タブメニュー

ビューアで使う機能の切り替えを行います。「計測」や「マークアップ」のタブをクリックすると、それぞれの機能を使うためのツールバーが表示されます。

② ツールバー

タブメニューで選択した機能で扱えるツールのボタンが表示されます。ボタンをクリックすると、ツールバーの下側に、機能に応じたツールオプションが表示されます。

③ 共通メニューボタン

ダウンロードボタン、リンク取得ボタン、拡大表示ボタンがあります。

- ・ダウンロードボタン：表示している 3D モデルのファイルを PC にダウンロードします
- ・リンク取得ボタン：表示している 3D モデルにアクセスする URL を取得することができます
同じ現場に招待されている人へリンクを共有することで、同じファイルを開いてもらうことができます
- ・拡大表示ボタン：ビューアの表示領域を拡大します

④ レイヤーパネル

表示している点群/LandXML データや、計測の記録などを確認することができます。

※ビューアを閉じるとレイヤーパネルの内容は保存されませんのでご注意ください

⑤ ビューポート

点群や LandXML の 3D モデルを表示する領域です。3D モデルの移動や回転、視点変更などの操作ができます。

⑥ 情報パネル

レイヤーパネルで選択している項目の情報を表示しています。例えば、計測レイヤーを選択している場合は、計測結果や測点の座標情報が表示されています。

【地理座標系で作成された las データの表示について】

Groupware ビューアで読み込んだ las ファイルが地理座標系（緯度経度による表記）で作成されている場合、ビューアで正しく表示するために“座標系変換”が必要になります

【座標系変換の方法】

1. las ファイルを開きます
2. 下記の座標系変換のモーダルが開きます

The screenshot shows a modal dialog box titled "座標系変換" (Coordinate System Conversion). It contains the following text: "読み込まれた点群データは地理座標系を元に作成されている可能性があります。正しく表示するには座標系変換が必要です。適切な座標系を選択してください。" (The loaded point cloud data may have been created based on the geographic coordinate system. To display it correctly, coordinate system conversion is required. Please select an appropriate coordinate system.) and a note: "※ 座標系変換は点群読み込み後にレイヤーメニューから実行することも可能です" (Note: Coordinate system conversion can also be executed from the layer menu after point cloud loading). There are two radio buttons: "座標系を変換する" (selected) and "座標系を変換しない" (not selected). Below are two dropdown menus: "座標系" (Coordinate System) with the placeholder "選択してください" (Please select) and "垂直基準" (Vertical Datum) with the placeholder "選択してください" (Please select). A "選択" (Select) button is at the bottom right.

3. 正しい座標系を選択し、「選択」ボタンをクリックします

This screenshot shows the "座標系" (Coordinate System) dropdown menu selected with the value "6677:JGD2011 / Japan Plane Rectangular CS IX". The "垂直基準" (Vertical Datum) dropdown menu is also selected with the value "6695:JGD2011 (vertical) height". A blue "選択" (Select) button is visible at the bottom right.

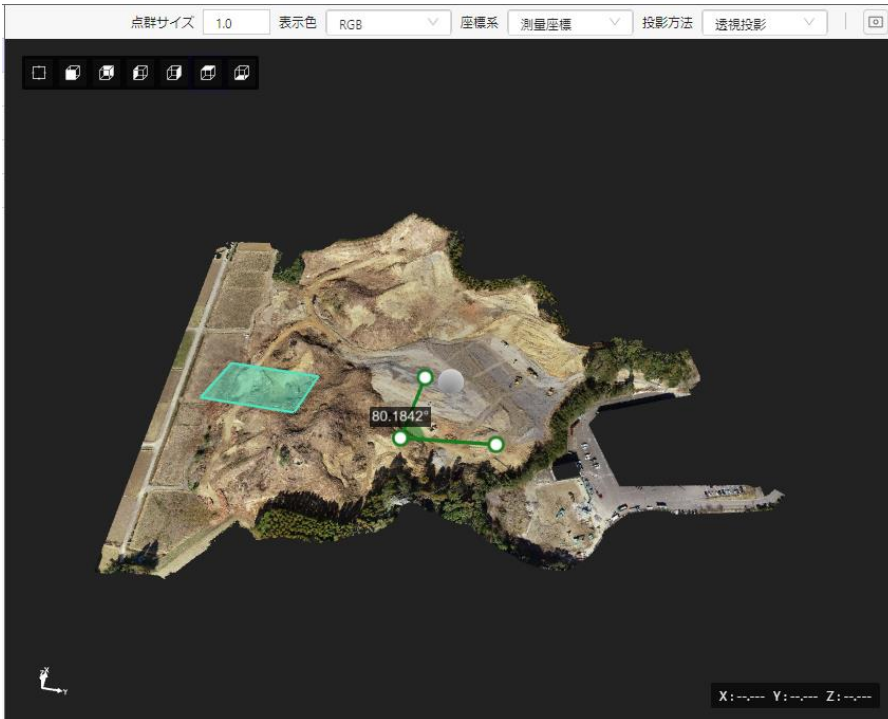
4. 座標系変換が自動的に行われ、完了後に更新ボタンを押すと正しく表示されます



5. 再度同じファイルを開いた場合は、座標系がされた状態で開くことができるようになります

6.4 3D モデルを操作、視点を変更する

1. ビューポートに 3D モデルが表示されています（例として点群データを表示しています）



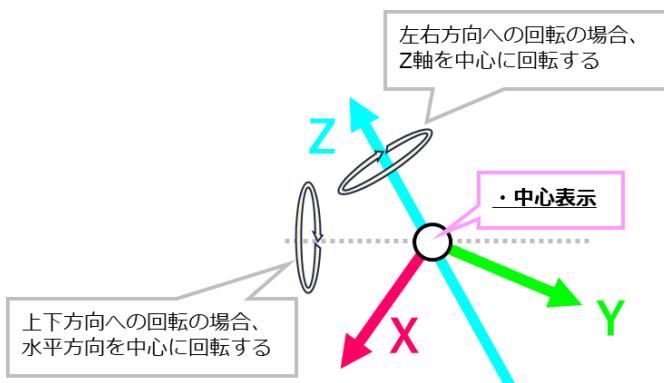
2. マウスマウスカーソルを置いた箇所の XYZ 座標値は、ビューポートの右下に表示されています

【3D モデルの平行移動】

3. ビューポート上を左クリックし、ドラッグアンドドロップで 3D モデルの移動ができます

【3D モデルの回転操作】

4. キーボードの Ctrl キーをクリックしたまま左クリックすることで、クリック位置を中心とした回転ができます
5. スクロール（ホイール）をクリックすることで、点群および LandXML の 3 次元回転ができます
※回転の方向は下記の図を参照してください



【視点の変更】

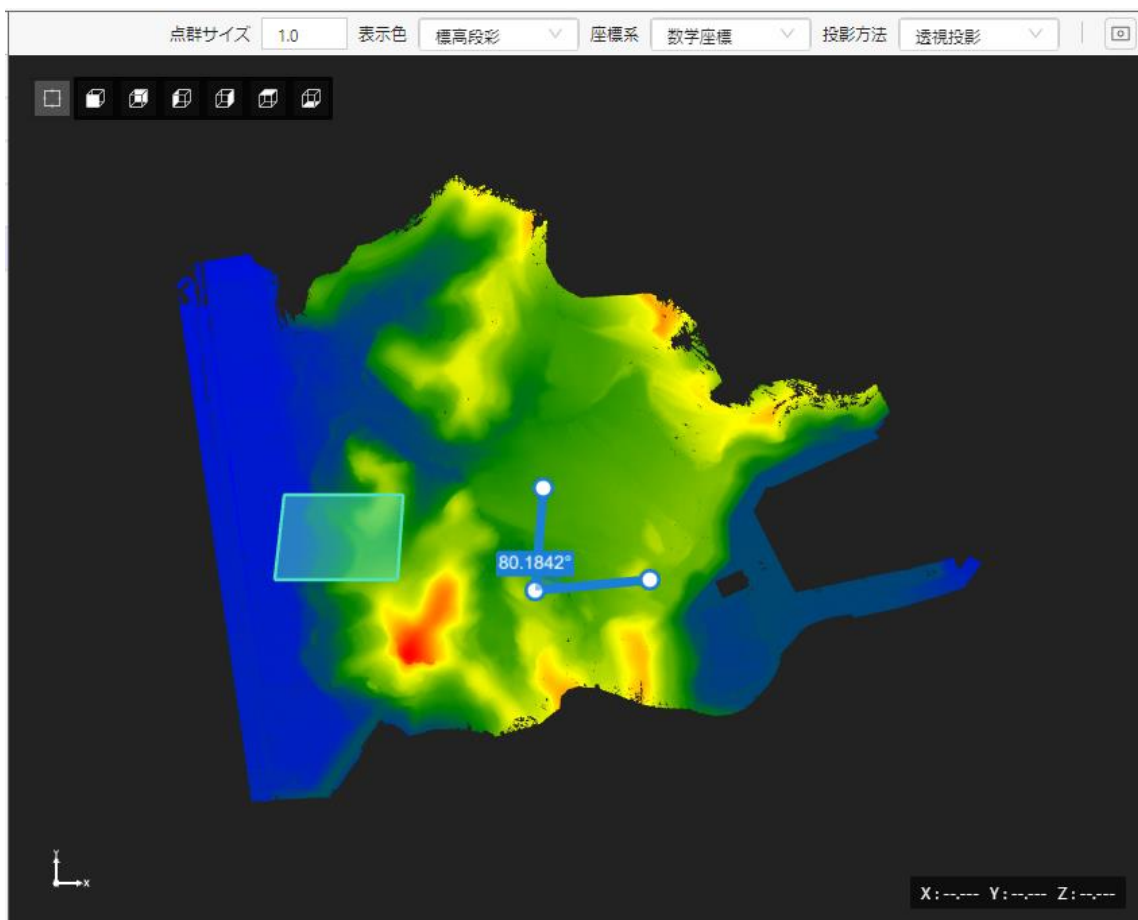
6. ビューポート上部のツールを操作することで、視点や表示を変更することができます



7. [点群データ表示時のみ]点群サイズを変更すると、表示している点の大きさを変更できます

8. 表示色は「RGB 表示」と「標高段彩」で切り替えられます

※「標高段彩」の表示イメージです。3D モデルの高さ(標高)によって色分けが行われます

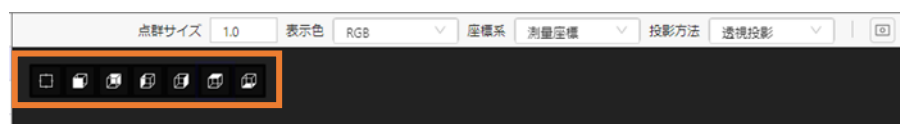


9. 座標系は「数学座標」と「測量座標」で切り替えられます。
座標系を切り替えると、XとYの座標値が入れ替わります。



10. 投影方法は「透視投影」と「並行投影」で切り替えられます。3D モデルの表示が切り替わります。

11. ビューポート左上部の立方体表示をクリックすることで、指定の方向からの表示に切り替えられます。
選択可能な視点は「向きを変えず上から」「前面」「背面」「左面」「右面」「真上」「真下」の7方向から視点を変更できます。



6.5 レイヤーパネルの操作

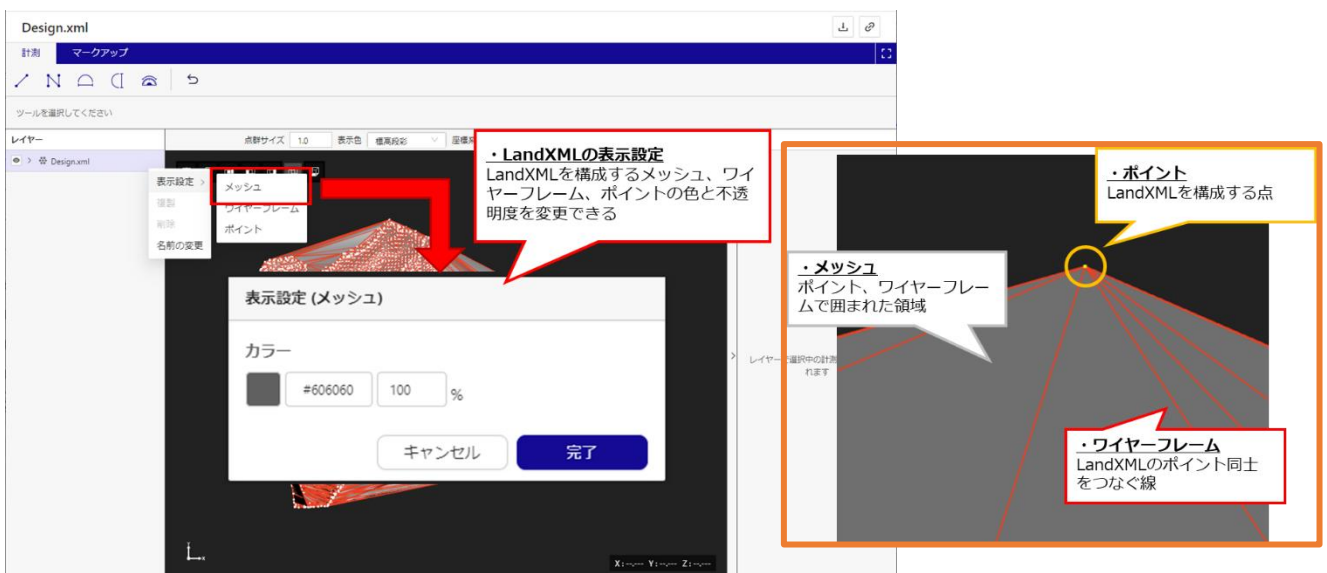
1. 3Dモデルを読み込む、計測やマークアップを追加すると、レイヤーパネルにレイヤーが追加されます
2. レイヤーパネル左側にある、目のマークのアイコンをクリックすると、そのレイヤーの表示/非表示を切り替えることができます



3. 「>」マークをクリックすると、その階下にあるレイヤーを表示することができます
「マークアップ」や「計測」は自動でフォルダが作成され、フォルダの階下にマークアップや計測レイヤーが追加されます
4. レイヤーの右側にマウスを置くと表示される「…」マークをクリックすると、設定メニューが表示されます
設定メニューからは、以下のような設定を変更できます
※レイヤーの種類によって、設定可能な項目が異なります
・表示設定：点群の不透明度を変更できます
・複製：レイヤーを複製（コピー）することができます
・削除：レイヤーを削除することができます
・名前の変更：レイヤーの名称を変更することができます

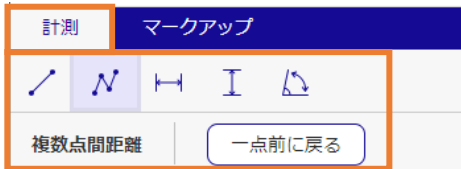


5. 点群の3Dモデルを表示中に表示設定を選択すると、不透明度を変更することができます
6. LandXMLの3Dモデルを表示中に表示設定を選択すると、メッシュ・ポイント・ワイヤーフレームの表示色や透明度を変更することができます
※LandXMLの表示設定は下記の説明図をご参照ください



6.6 距離や角度を計測する

1. 「計測」タブをクリックし、計測ツールバーを表示させます



2. 計測ツールバーから「2点間距離」「複数点間距離」「2点間水平距離」「2点間高低差」「角度」のいずれかを選択すると、該当する計測を行うことができます

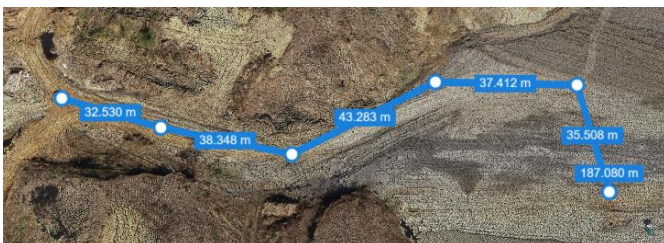
【2点間距離】

3. ツールバーで2点間距離を選択後、ビューポートで計測したい点（始点・終点）を左クリックし、ポイントを設置します
4. 2点目をクリックすると計測結果が画面上に表示され、レイヤーパネル、情報パネルに計測結果が登録されます



【複数点間距離】

5. ツールバーで複数点間距離を選択後、ビューポートで計測したい点を左クリックし、ポイントを設置します（複数点間距離は10点まで選択可能です）
6. 選択を終了する際は、2通りの方法があります
 - ① 最後の計測点をダブルクリックする
 - ② 最後の計測点を左クリックした後、ビューポート内で右クリックする
7. 計測する点の選択が完了すると、計測結果が画面上に表示され、レイヤーパネル、情報パネルに計測結果が登録されます



【2点間水平距離】

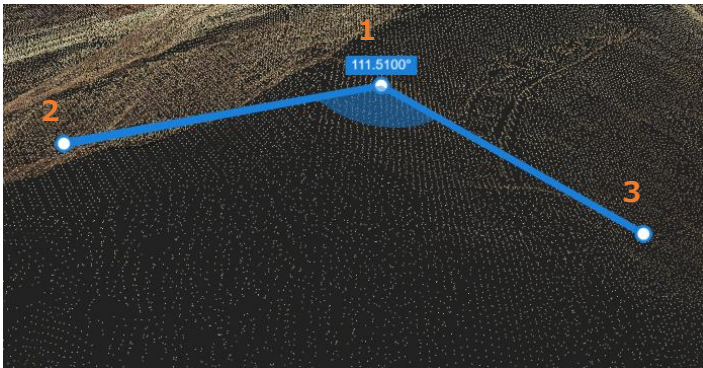
8. ツールバーで2点間水平距離を選択後、ビューポートで計測したい点（始点・終点）を左クリックし、ポイントを設置します
9. 2点目をクリックすると計測結果が画面上に表示され、レイヤーパネル、情報パネルに計測結果が登録されます

【2点間高低差】

10. ツールバーで2点間高低差を選択後、ビューポートで計測したい点（始点・終点）を左クリックし、ポイントを設置します
11. 2点目をクリックすると計測結果が画面上に表示され、レイヤーパネル、情報パネルに計測結果が登録されます

【角度】

12. ツールバーで角度を選択後、ビューポートで計測したい点を左クリックし、角度計測を行います
13. 角度を計測する場合は、次の順番で計測点を選択します
 - ① 角度を計測したい折れ点や角部
 - ② 角度計測の基準となる直線の1点目
 - ③ 角度計測の基準となる直線の2点目



14. 計3ヶ所をクリックすると、計測結果が画面上に表示され、レイヤーパネル、情報パネルに計測結果が登録されます

6.7 マークアップを作成する

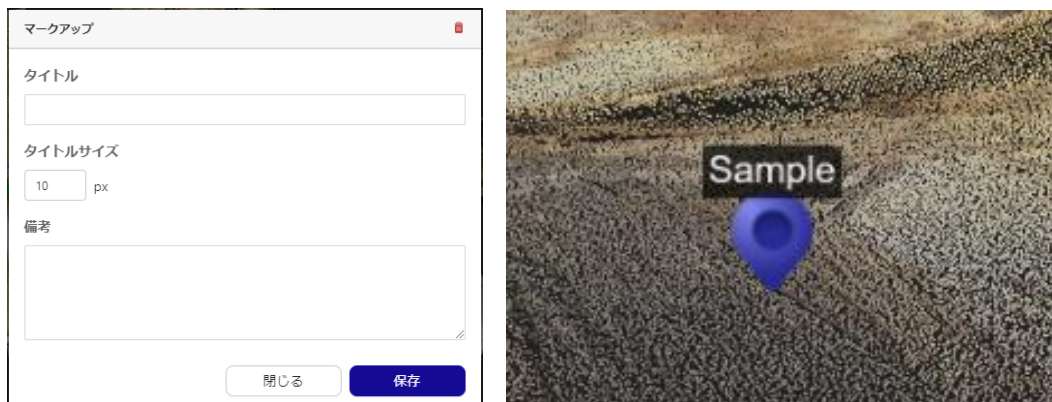
1. 「マークアップ」タブをクリックし、マークアップツールバーを表示させます



2. マークアップツールバーから「テキスト」「線」「四角形」「多角形」「円」のいずれかを選択すると、該当するマークアップを作成することができます

【テキスト】

3. ツールバーでテキストを選択後、マークアップを登録したい点を左クリックし、ポイントを設置します
4. 任意の位置をクリックすると、ピンがビューポートに置かれ、タイトル等の入力画面が表示されます
5. タイトルや備考を入力し、保存ボタンを押すとマークアップが登録されます
タイトルはビューポート上でマークアップの上に表示されます



6. ツールバーでマークアップの色、透過度を変更することができます

【線】

7. ツールバーで線を選択後、ビューポートでマークアップを描きたい点を左クリックし、ポイントを設置します
(線マークアップは 10 点まで選択可能です)
8. 線の描画を終了する際は、2 通りの方法があります
 - ① 最後の点をダブルクリックする
 - ② 最後の点を左クリックした後、ビューポート内で右クリックする
9. 選択を終了すると線がビューポートに描画され、タイトル等の入力画面が表示されます
10. タイトルや備考を入力し、保存ボタンを押すとマークアップが登録されます
タイトルはビューポート上でマークアップの上に表示されます



11. ツールバーでマークアップの色、透過度を変更することができます

【四角形】

12. ツールバーで四角形を選択後、ビューポートでマークアップを描きたい点（始点・終点）を左クリックし、四角形を描画します
13. 2 点目をクリックすると四角形がビューポートに描画され、タイトル等の入力画面が表示されます
14. タイトルや備考を入力し、保存ボタンを押すとマークアップが登録されます
タイトルはビューポート上でマークアップの上に表示されます



15. ツールバーでマークアップの色、透過度を変更することができます

【多角形】

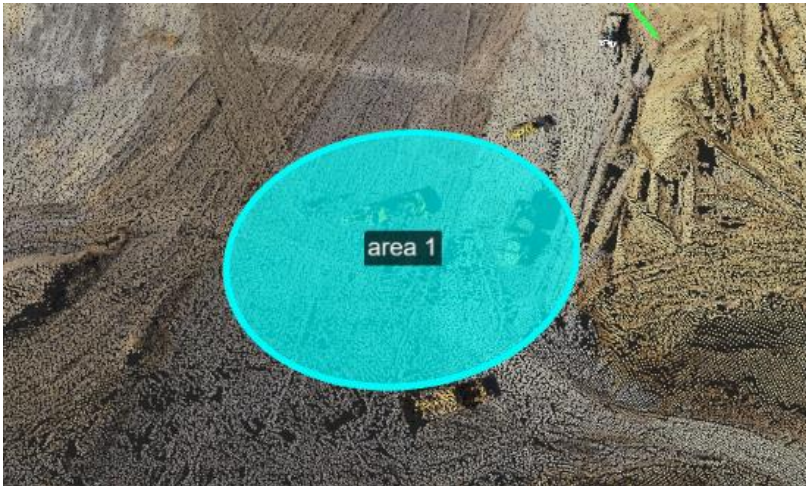
16. ツールバーで多角形を選択後、ビューポートでマークアップを描きたい点を左クリックし、ポイントを設置します（多角形マークアップは 10 点まで選択可能です）
17. 多角形の描画を終了する際は、2 通りの方法があります
 - ① 最後の点をダブルクリックする
 - ② 最後の点を左クリックした後、ビューポート内で右クリックする
18. 最後の点を選択されると多角形がビューポートに描画され、タイトル等の入力画面が表示されます
19. タイトルや備考を入力し、保存ボタンを押すとマークアップが登録されます
タイトルはビューポート上でマークアップの上に表示されます



20. ツールバーでマークアップの色、透過度を変更することができます

【円】

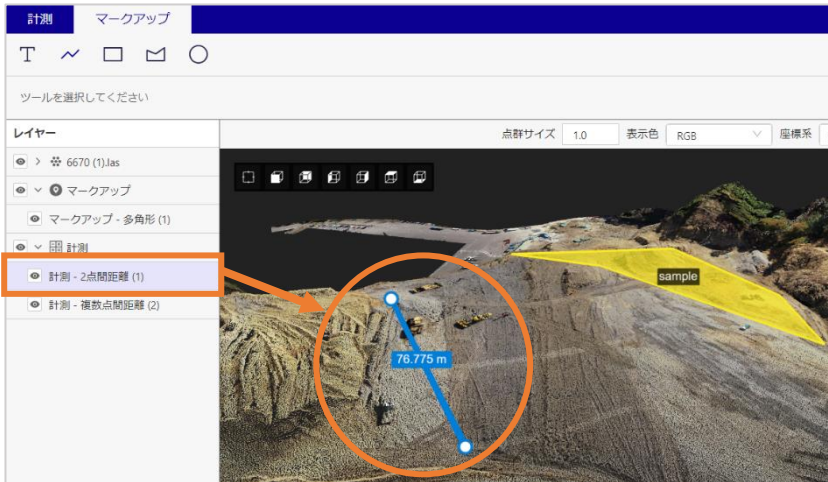
21. ツールバーで円を選択後、ビューポートでマークアップを描きたい点（始点・終点）を左クリックし、円を描画します
22. 2点目をクリックすると円がビューポートに描画され、タイトル等の入力画面が表示されます
23. タイトルや備考を入力し、保存ボタンを押すとマークアップが登録されます
タイトルはビューポート上でマークアップの上に表示されます



24. ツールバーでマークアップの色、透過度を変更することができます

6.8 計測/マークアップの編集・削除

1. レイヤーパネルで、編集・削除したい計測/マークアップを選択します
2. ビューポート上で、選択された計測/マークアップがハイライト（水色の表示）されます



【計測の編集】

3. 計測点にマウスカーソルを合わせ、ドラッグアンドドロップで計測点を移動することができます



4. 計測点を移動すると、それに合わせて計測結果が変化します
画面右側の情報パネルに、計測結果や計測点の座標値が表示されています

【計測の複製】

5. 選択しているレイヤーパネルの右側にマウスカーソルを合わせ、「…」メニューをクリックします
6. 表示されるメニューから「複製」をクリックします
7. 計測レイヤーが複製されます

【計測の削除】

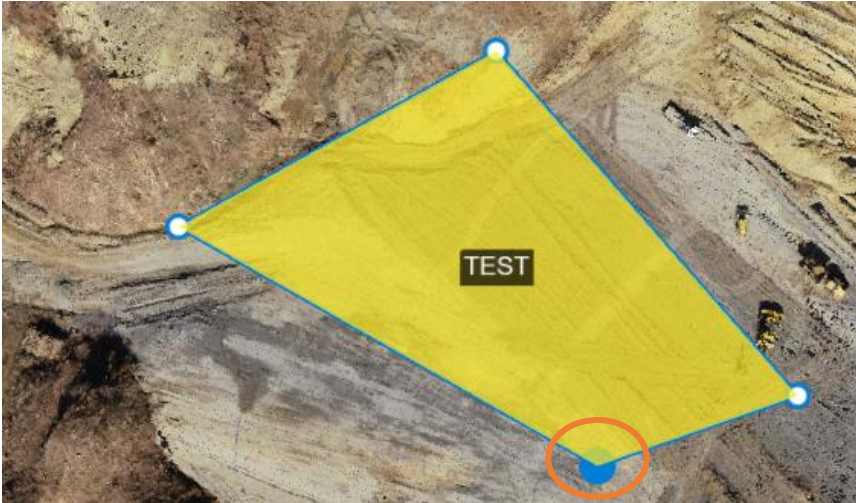
8. 選択しているレイヤーパネルの右側にマウスカーソルを合わせ、「…」メニューをクリックします
9. 表示されるメニューから「削除」をクリックします
10. 計測レイヤーが削除されます

【計測の名前変更】

11. 選択しているレイヤーパネルの右側にマウスカーソルを合わせ、「…」メニューをクリックします
12. 表示されるメニューから「名前の変更」をクリックします
13. 計測レイヤーの名前が変更されます

【マークアップの編集】

14. ビューポート上でマークアップにマウスカーソルを合わせると、操作可能な点がハイライトされます。それらの点をドラッグアンドドロップすることでマークアップの領域を編集することができます



15. 点をドラッグアンドドロップで移動すると、それに合わせてマークアップの図形が変化します

【マークアップの複製】

16. 選択しているレイヤーパネルの右側にマウスカーソルを合わせ、「…」メニューをクリックします
17. 表示されるメニューから「複製」をクリックします
18. マークアップレイヤーが複製されます

【マークアップの削除】

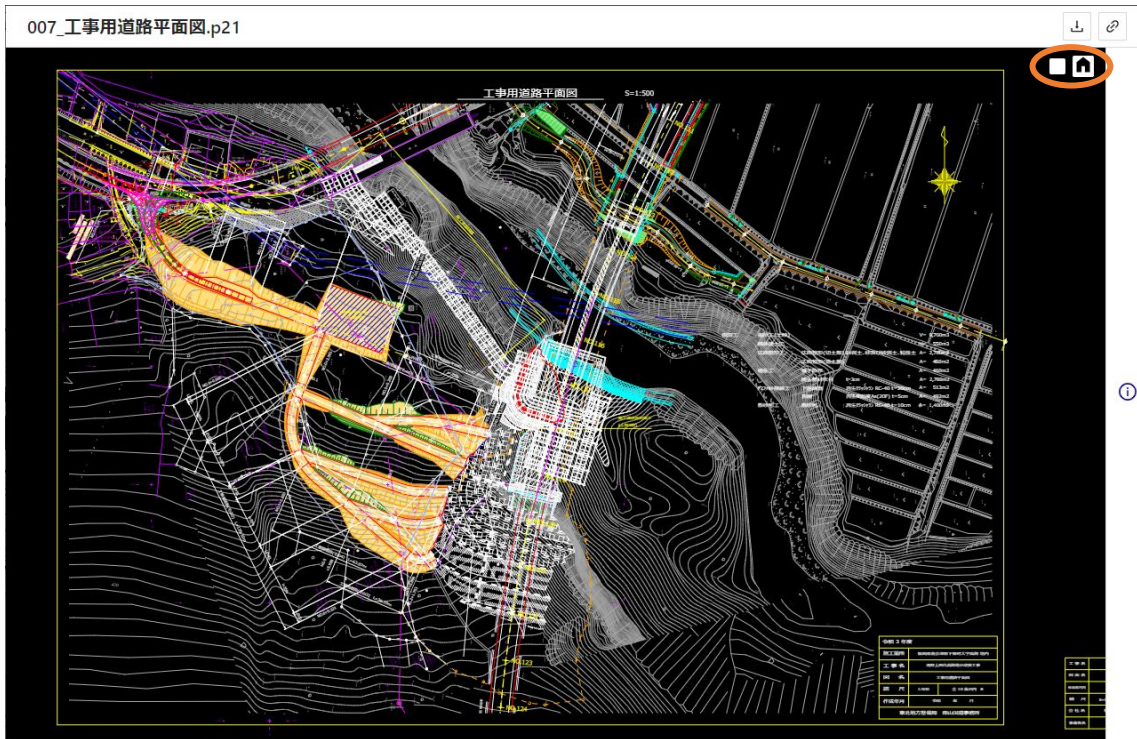
19. 選択しているレイヤーパネルの右側にマウスカーソルを合わせ、「…」メニューをクリックします
20. 表示されるメニューから「削除」をクリックします
21. 計測レイヤーが削除されます

【マークアップの名前変更】

22. 選択しているレイヤーパネルの右側にマウスカーソルを合わせ、「…」メニューをクリックします
23. 表示されるメニューから「名前の変更」をクリックします
24. 計測レイヤーの名前が変更されます

6.9 P21/SFC ビューアの操作

1. ファイル一覧画面で、開きたい P21/SFC ファイルをダブルクリックします
2. 専用のビューアが開かれ、図面データを確認できます

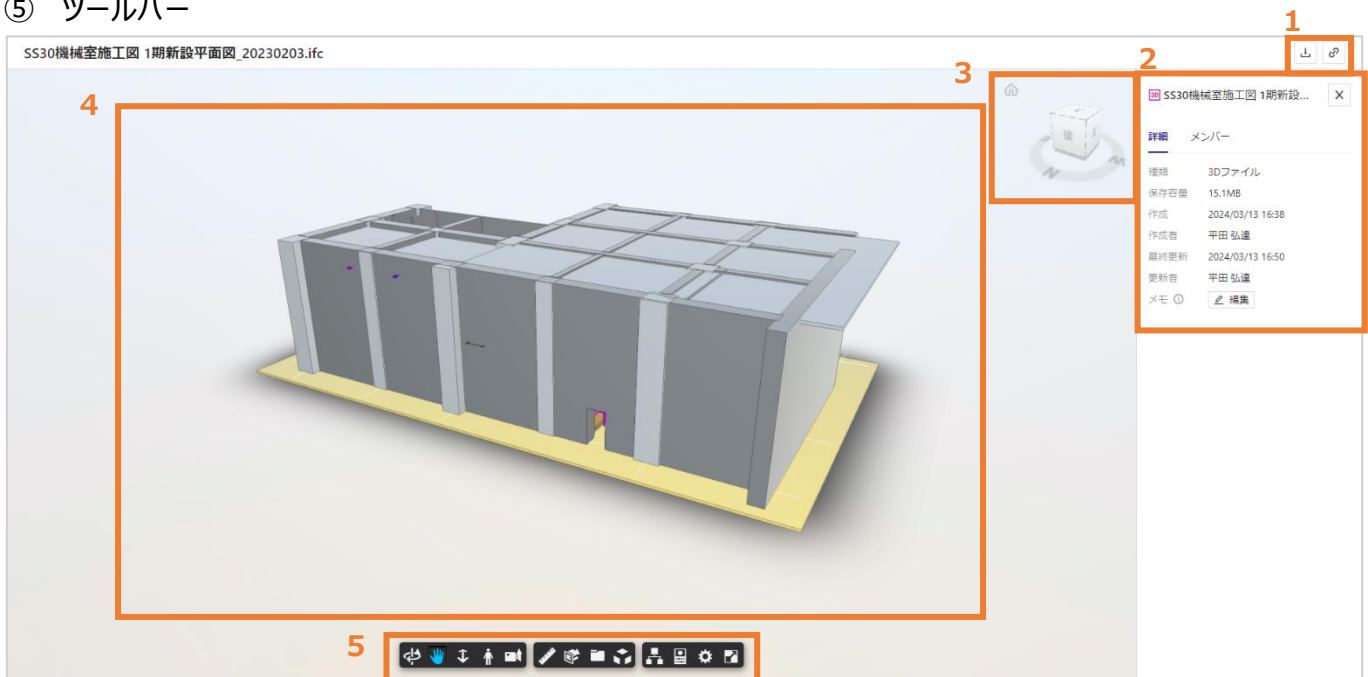


3. 左クリックをしたままドラッグアンドドロップで、図面を移動させることができます
4. マウスホイールを操作することで、図面の拡大と縮小ができます
5. マウスホイールをクリックした状態でマウスカーソルを動かすと、図面を回転させることができます
6. 画面右上のホームボタンを押すと、図面を初期表示の状態に戻すことができます
7. 画面右上の背景色変更ボタンを押すと、図面の背景色を「白」か「黒」に切り替えることができます

6.10 Autodesk Viewer の操作

画面構成は下記のようになっています

- ① 共通メニューボタン
- ② 情報パネル
- ③ 視点変更ボックス
- ④ ビューポート
- ⑤ ツールバー



各部分の説明

- ① 共通メニューボタン
ダウンロードボタン、リンク取得ボタン、拡大表示ボタンがあります。
 - ・ダウンロードボタン：表示している 3D データのファイルを PC にダウンロードします
 - ・リンク取得ボタン：表示している 3D データにアクセスする URL を取得することができます
同じ現場に招待されている人へリンクを共有することで、同じファイルを開いてもらうことができます
- ② 情報パネル
開いているデータファイルの種別や更新日時を確認することができます。
- ③ 視点変更ボックス
ボックスをドラッグアンドドロップ操作することや NWSE の文字部分をクリックすることで、図面やモデルを見ている方向を変更することができます。
- ④ ビューポート
2D 図面や 3D モデルが表示される領域です。
マウススクロールでの表示倍率変更や、ドラッグアンドドロップで表示している図面、モデルを移動させることができます。
- ⑤ ツールバー
オブジェクト操作方法の変更、距離計測や角度計測、断面解析といった計測ツールの利用、モデルのプロパティ表示などがあります。

7 点群編集機能に対する基本操作

【別途有料】

この章で説明する機能は、点群編集機能利用ライセンスを購入することで利用できる機能となっています。ライセンスの購入方法については、営業窓口までお問い合わせください。

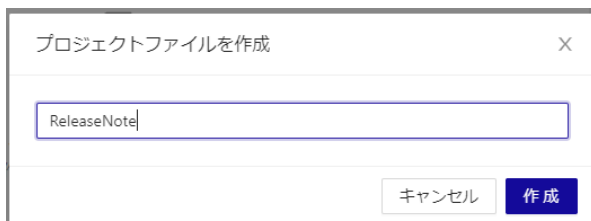
7.1 プロジェクトファイルを作成する

【Groupware からプロジェクトファイルを作成する場合】

1. Groupware で現場に入り、ファイル・フォルダ一覧画面を開きます
2. 「新規」ボタンから、「プロジェクトファイルを作成」を選択します

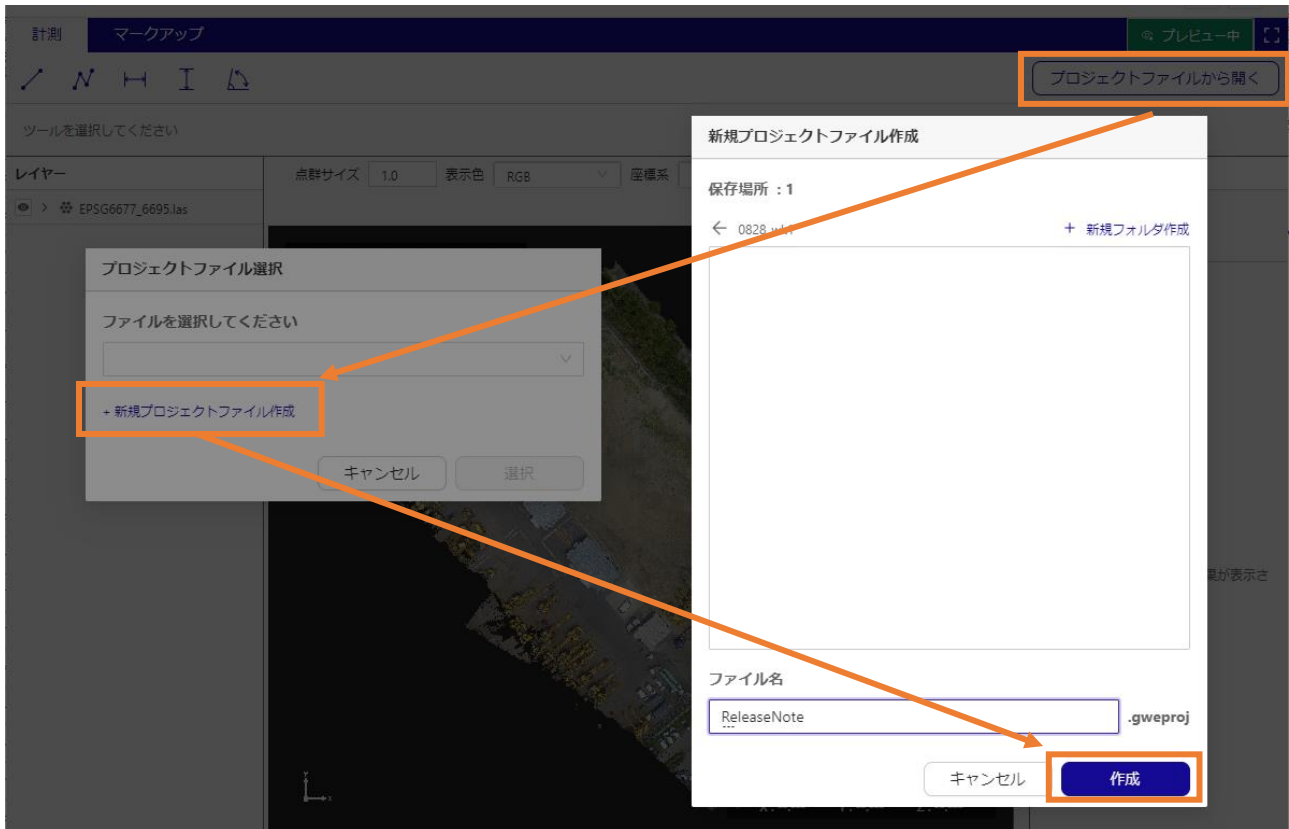


3. ファイル名を入力し、「作成」ボタンを押すとプロジェクトファイルが作成されます



【Groupware ビューア内でプロジェクトファイルを作成する場合】

4. Groupware から点群データや設計データを開き、Groupware ビューアを起動します
5. Groupware ビューア内の右上「プロジェクトファイルから開く」をクリックします
6. 「新規プロジェクトファイル作成」を選択します
7. ファイル名を入力し、保存場所を選択したら「作成」ボタンを押すとプロジェクトファイルが作成されます



7.2 プロジェクトファイルを開く

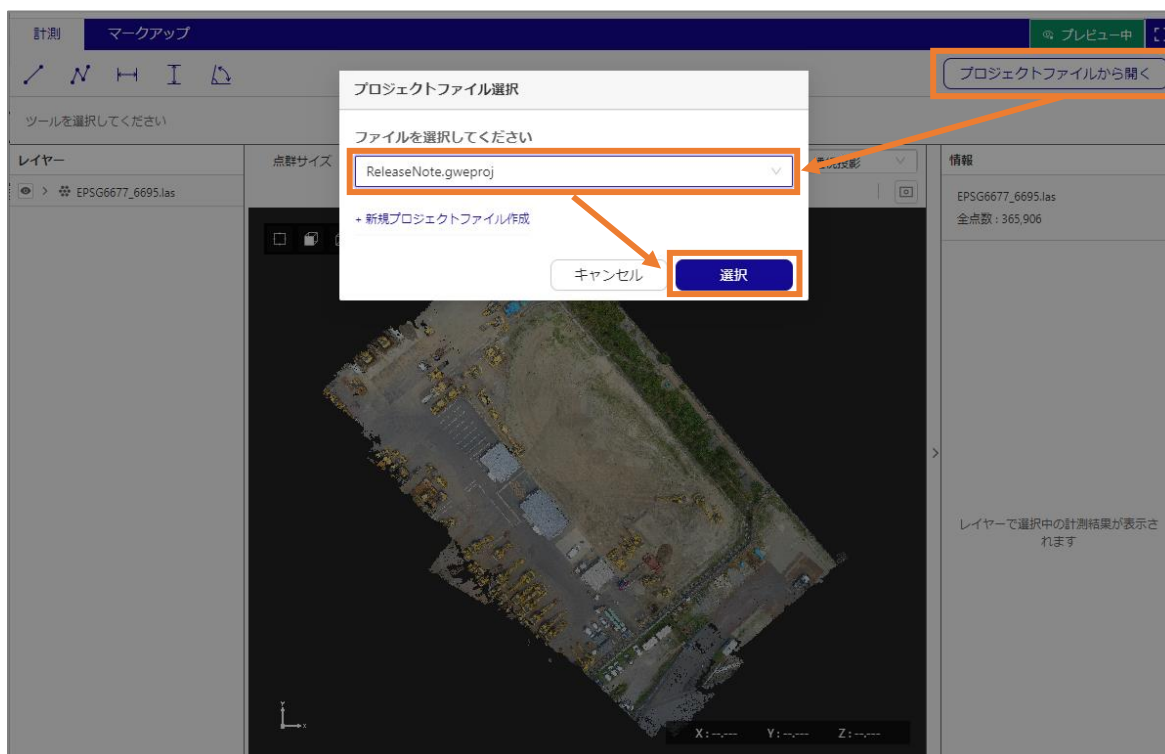
【Groupware からプロジェクトファイルを開く場合】

1. Groupware で現場に入り、ファイル・フォルダー一覧画面を開きます
2. 保存されているプロジェクトファイル（ファイルの拡張子が.gweprojのもの）をダブルクリックします
3. Groupware ビューアでプロジェクトファイルが開きます



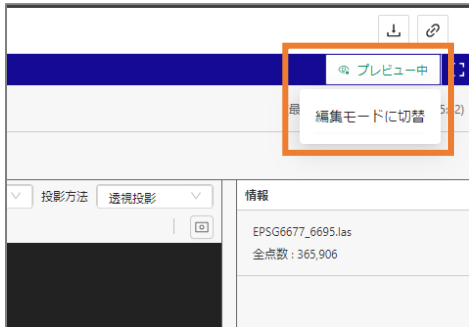
【Groupware ビューアからプロジェクトファイルを開く場合】

4. Groupware から点群データや設計データを開き、Groupware ビューアを起動します
5. Groupware ビューア内の右上「プロジェクトファイルから開く」をクリックします
6. 現在表示している点群データ・設計データが保存されているプロジェクトファイルがある場合、プロジェクトファイルを選択することができます
7. 開きたいプロジェクトファイルを選択したら「選択」ボタンを押すと、プロジェクトファイルを開くことができます



7.3 プレビュー/編集モードを切り替える

1. Groupware ビューアでプロジェクトファイルを開きます（プロジェクトファイルを開く を参照）
2. 画面右上の「プレビュー中」もしくは「編集中」のボタンを押すと、プレビュー/編集モードを切り替えることができます



【プレビューモードでできること】

3. 点群データや設計データ単体での表示ができます
 4. 計測ツールを使うことで、指定した点間の直線距離や高さ計測をすることができます
 5. マークアップツールを使うことで、3D モデルに注釈やハイライトを付けることができます
- ※計測した内容は保存されませんので、ご注意ください

【編集モードでできること】

6. 点群編集機能や、編集履歴の保存ができます。編集モード中に実行した計測やマークアップの追加が、プロジェクトファイルに保存されるようになります



7. 点群データなど、各種データの読み込みと重ね合わせ表示ができるようになります
 8. 編集した点群データを Groupware へ書き出すことができるようになります
- ※1つのプロジェクトファイルを、同時に複数人で編集することはできません

7.4 データファイルを読み込む

1. Groupware ビューアでプロジェクトファイルを開きます（プロジェクトファイルを開く を参照）
2. 編集モードに移行します（プレビュー/編集モードを切り替える を参照）
3. 「ファイル」タブ、またはレイヤーパネル内の「ファイル読み込み」ボタンを押すとデータファイルを読み込むことができます



4. データの種類を選択し、該当するデータファイルを Groupware 内から選択します



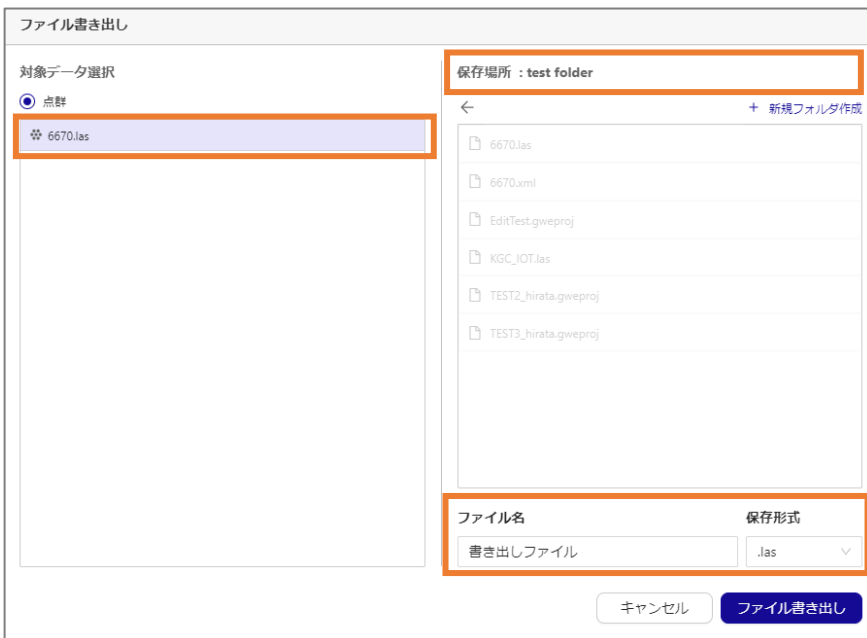
5. 「取り込む」ボタンを押すと、データファイルを取り込んでレイヤーに追加することができます
6. レイヤーに取り込まれたデータファイルは、ビューポート上に表示されます

7.5 データファイルを書き出す

1. Groupware ビューアでプロジェクトファイルを開きます（プロジェクトファイルを開く を参照）
2. 編集モードに移行します（プレビュー/編集モードを切り替える を参照）
3. 「ファイル」タブの「ファイル書き出し」ボタンを押すとファイル書き出し用の画面が開きます



4. ファイル書き出し画面で、書き出すデータファイル、保存場所、ファイル名、保存形式などを設定して「ファイル書き出し」ボタンを押すと、データファイルが書き出しできます

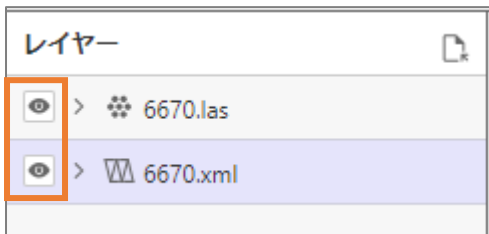


5. ビューポート上に処理完了の表示が出ましたら、書き出し処理の完了です Groupware の指定されたフォルダにファイルが書き出されています



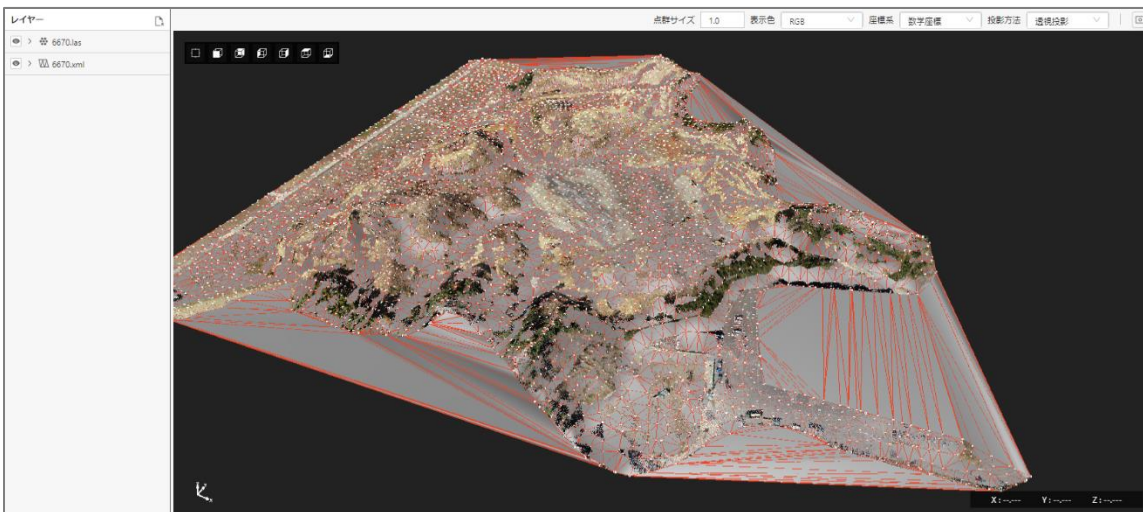
7.6 データを表示する

1. レイヤーパネルにデータを取り込みます（データファイルを読み込む を参照）
2. レイヤーパネル左側の目のアイコンが付いているものが、ビューポート上に表示されます



目のアイコンをクリックすると、表示/非表示を切り替えることができます（レイヤーパネルの操作 を参照）

3. 複数の 3D データを重ね合わせて表示することもできます



7.7 点群を編集する

【編集モードへの移行】

- Groupware ビューアでプロジェクトファイルを開きます（プロジェクトファイルを開く を参照）
- 編集モードに移行します（プレビュー/編集モードを切り替える を参照）

1. 点群をクリッピングする

クリッピングにより指定した範囲の点群のみを表示することで、点群除去をスムーズに行うことができます

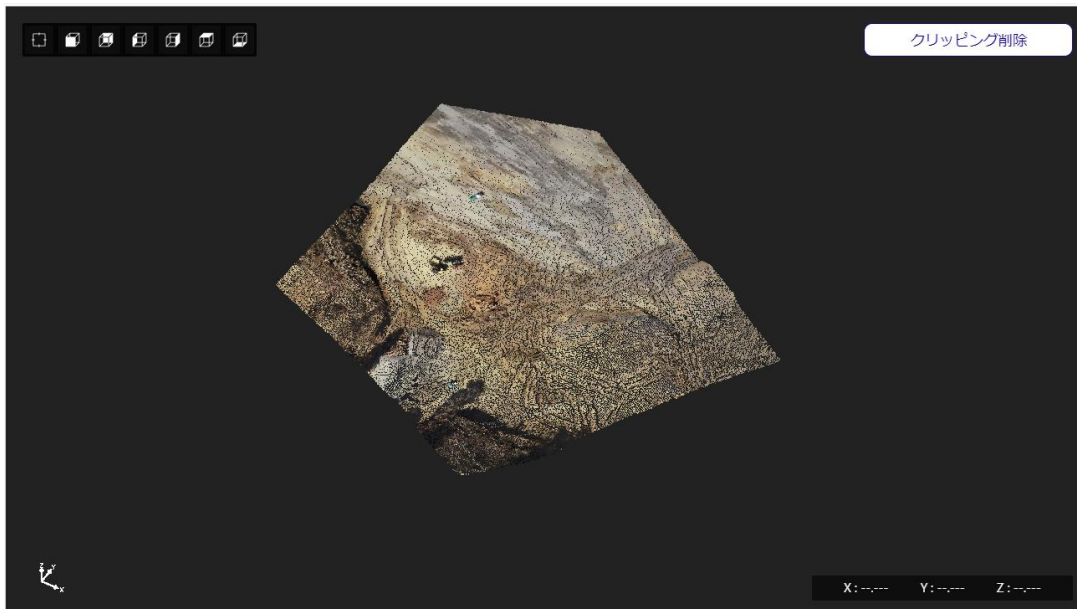
(ア) 「点群」タブの「クリッピング」をクリックします



(イ) ビューポート上でクリッピングしたい領域を指定します。最後の点をダブルクリックする、または点を描画した後に右クリックで領域を確定できます

(ウ) 「クリッピング」ボタンを押してクリッピングを実行します

(エ) クリッピングされた領域だけが表示されます



(オ) クリッピングした状態のまま、点群除去をすることができます

クリッピングに続けて点群除去を行いたい場合は、「点群除去」タブをクリックしてください

(カ) クリッピングを解除したい場合は、ビューポート上の「クリッピング削除」ボタンをクリックします

2. 点群を除去する

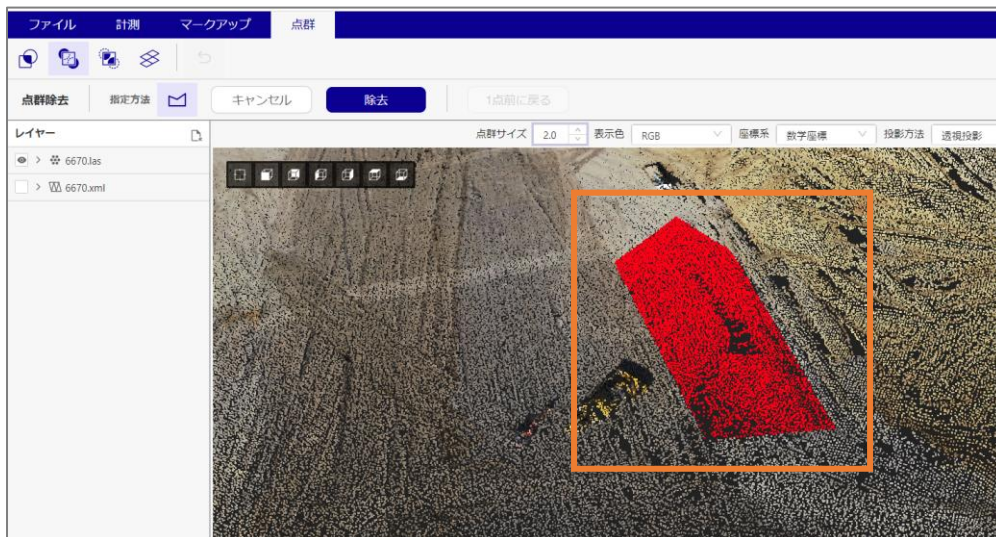
点群の中に残っている不要物（建機や樹木など）を削除することができます

(ア) 「点群」タブの「点群除去」をクリックします



(イ) ビューポート上で除去したい領域を指定します。最後の点をダブルクリックする、または点を描画した後、右クリックで領域を確定できます

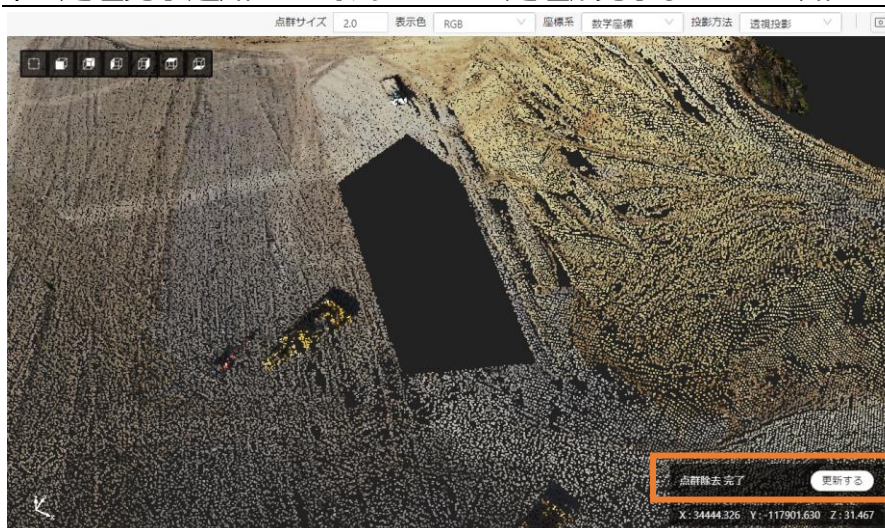
(ウ) 指定された領域が赤色で表示されます



(エ) ツールバー上の「除去」ボタンをクリックして、「実行」ボタンを押すと点群除去が実行されます

※ビューポート上では、除去された点群は即座に非表示となりますが、点群の編集と更新処理は、クラウドサーバ上で実行されます

※データの大きさによって、処理には数十秒から数十分程度の時間がかかります。ビューポートの右下に処理完了通知によって、サーバ上の処理が完了したことをお知らせします



3. 点群補間を行う

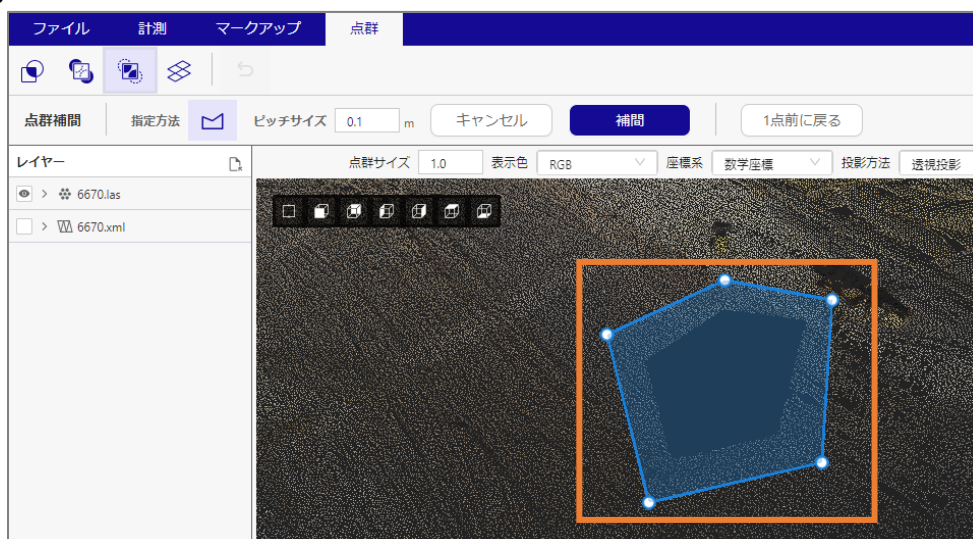
点群除去を行った箇所など、点群内で穴が空いている箇所を補間処理によって埋めることができます

(ア)「点群」タブの「点群補間」をクリックします



(イ)ビューポート上で点群補間したい領域を指定します。最後の点をダブルクリックする、または点を描画した後に右クリックで領域を確定できます

(ウ) 指定した領域が青色で表示されます



(エ) ピッチサイズを指定します

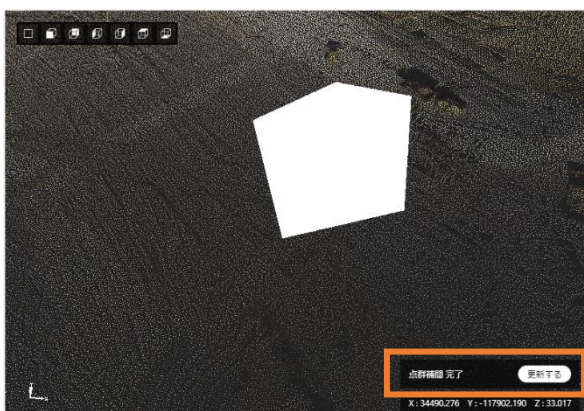
ピッチサイズとは、点群補間時に補間される点のピッチになります。例えば、ピッチサイズ 0.1m とした場合、0.1m のピッチで点が補間されます

ピッチサイズは 0.05m~100m までの間で、0.01m 刻みで指定することができます

(オ)「補間」ボタンをクリックすると、補間処理が行われます

補間処理中の領域がビューポートで表示されている間に、サーバ側で処理が進行します

※データの大きさによって、処理には数十秒から数十分程度の時間がかかります。ビューポートの右下に処理完了通知によって、サーバ上の処理が完了したことをお知らせします



4. 点群の間引きを行う

点群全体の密度を下げることで、点群のデータ量を削減し、データを取り扱いやすくすることができます

(ア) 「点群」タブの「平方格子間引き」をクリックします



(イ) 格子サイズを指定します

1 辺の長さが指定された数値の格子に区切られ、その格子内に 1 点を残す方法で点群の間引き処理が実行されます

(ウ) 格子内の点指定方法を選択します

最低標高 : 最も低い位置にある点を残すため、地表面のノイズ影響を受けにくいです

最高標高 : 最も高い位置にある点を残すため、実際の地表面の高さに近くなります

最頻値 : 点の密度が集中している高さの点を残すことができます

中央値 : 格子内で中央値に当たる高さの点を残すことができます

(エ) 「間引き実行」ボタンを押します

(オ) 表示されている点群に対して、間引き処理が行われます

※ビューポート上では即座に間引きされた状態になりますが、点群の編集と更新処理は、クラウドサーバ上で実行されます

※データの大きさによって、処理には数十秒から数十分程度の時間がかかります。ビューポートの右下に処理完了通知によって、サーバ上の処理が完了したことをお知らせします



5. 点群の合成を行う

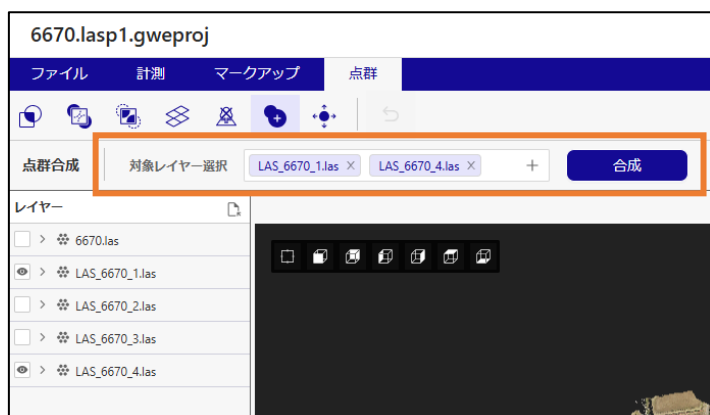
複数の点群データを合成して、1つの点群データにすることができます。点群を分割して取得したものを1つのデータとして表示したい場合などにお使いいただけます。

(ア)「点群」タブの「点群合成」をクリックします



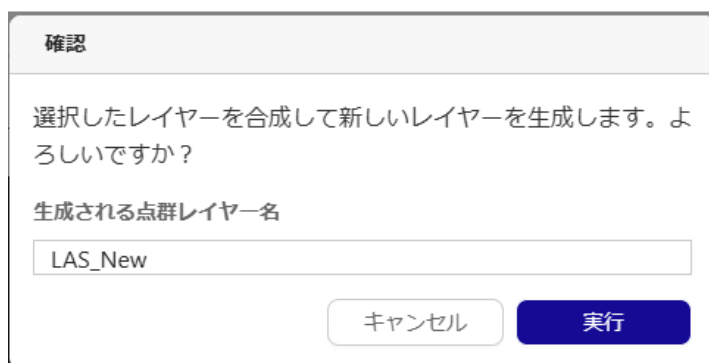
(イ) 合成する点群を指定します

対象レイヤー選択から、合成したい点群を2つ以上選択します



(ウ)「合成」ボタンをクリックします

(エ) レイヤー名を入力して「実行」ボタンをクリックします



(オ) 点群の合成が開始します。合成が完了するとビューポート上に点群が表示されます

※レイヤー上には即座に合成後の点群が追加されますが、点群の合成処理は、クラウドサーバ上で実行されます

※データの大きさによって、処理には数十秒から数十分程度の時間がかかります。ビューポートの右下に処理完了通知によって、サーバ上の処理が完了したことをお知らせします



6. 点群の移動を行う

XYZ 方向へ、指定した距離だけ点群を移動させることができます。点群の位置合わせなどを行いたい場合にお使いいただけます。

(ア) 「点群」タブの「点群移動」をクリックします



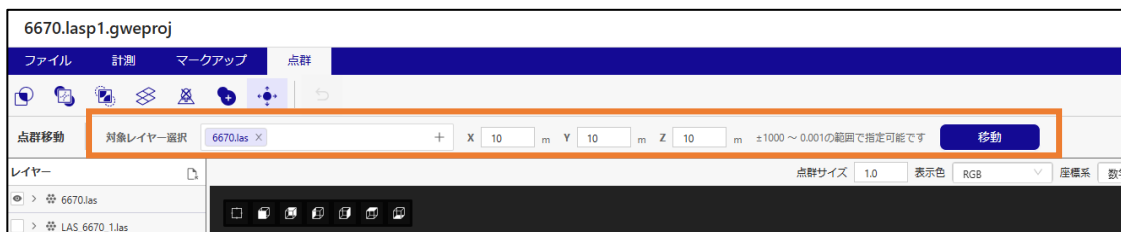
(イ) 移動対象のレイヤーを選択します

対象レイヤー選択から、移動したいレイヤーを選択します

(ウ) 移動する距離を指定します

X,Y,Z それぞれの方向について、-1000m~1000m の範囲で、0.001m 刻みで指定することができます

(エ) 「移動」ボタンをクリックする



(オ) 点群の移動が行われます

※レイヤー上では即座に移動後の点群が表示されますが、実際の移動処理は、クラウドサーバ上で実行されます。

※データの大きさによって、処理には数十秒から数十分程度の時間がかかります。ビューポートの右下に処理完了通知によって、サーバ上の処理が完了したことをお知らせします





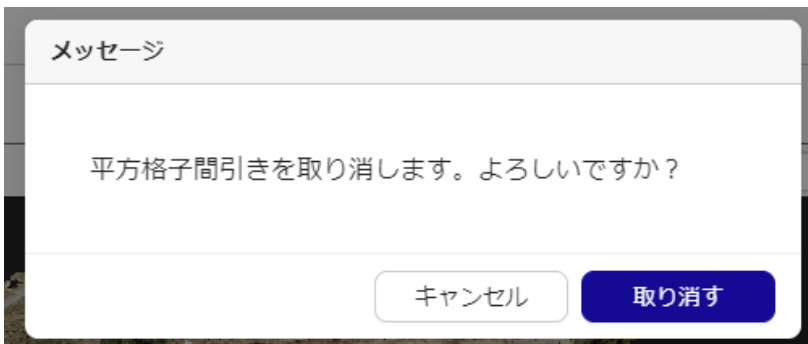
7. 編集処理を取り消す

誤って実行してしまった編集処理を取り消すことができます

(ア) 点群編集処理を行うと、点群タブ内で矢印の「取り消す」ボタンが活性化します



(イ) 「取り消す」ボタンを押すと、実行した編集処理を取り消すことができます



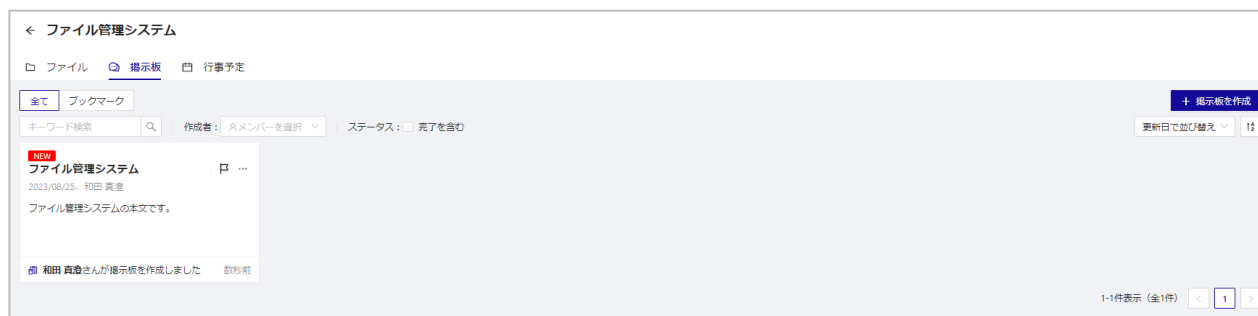
8 掲示板に対する基本操作

8.1 掲示板一覧を開く

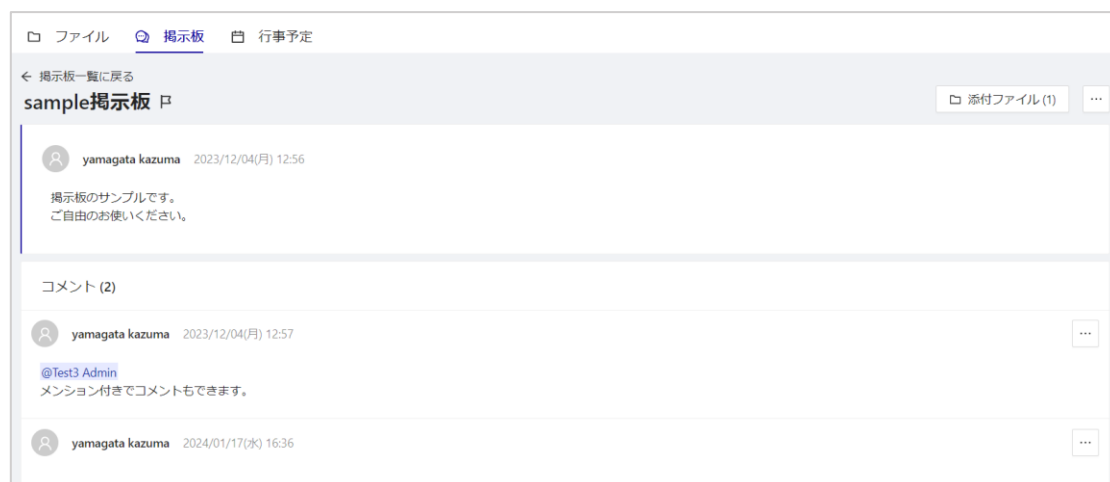
1. 画面上部の「掲示板」タブをクリックし掲示板のページへ移動します



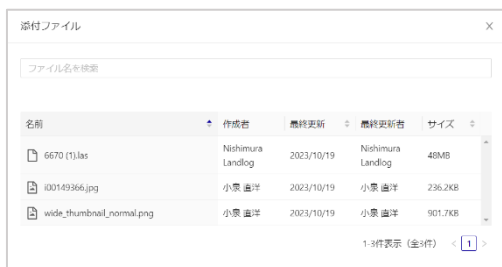
2. 掲示板のページでは、現場/グループ内で作成された掲示板一覧を確認できます



3. パネルの旗マークをクリックすることで、掲示板をブックマークすることができます
4. 「…」ボタンをクリックすると、掲示板へのリンク URL 取得、ブックマークへの登録ができます
5. 掲示板の詳細画面へ移動したい場合は、開きたい掲示板のパネルをクリックします
6. 掲示板を開き、詳細やコメントを確認できます



7. 「添付ファイル」ボタンを押すと、掲示板内で使用されている添付ファイル一覧を開くことができます



The screenshot shows a window titled '添付ファイル' (Attachments) with a search bar and a table of files. The table has columns for '名前' (Name), '作成者' (Creator), '最終更新' (Last Updated), '最終更新者' (Last Updated By), and 'サイズ' (Size). Three files are listed:

名前	作成者	最終更新	最終更新者	サイズ
6670 (1).las	Nishimura Landlog	2023/10/19	Nishimura Landlog	48MB
00169366.jpg	小泉 雄洋	2023/10/19	小泉 雄洋	236.2KB
wide_thumbnail_normal.png	小泉 雄洋	2023/10/19	小泉 雄洋	901.7KB

At the bottom of the table, it says '1/3件表示 (全3件)' and there is a page navigation control showing '1'.

8. 掲示板一覧に戻りたい場合は、「←掲示板一覧に戻る」をクリックします

8.2 掲示板を新規作成する

1. 画面上部の「掲示板」タブをクリックし掲示板のページへ移動します
2. 掲示板ページ内の「掲示板を作成」ボタンをクリックします



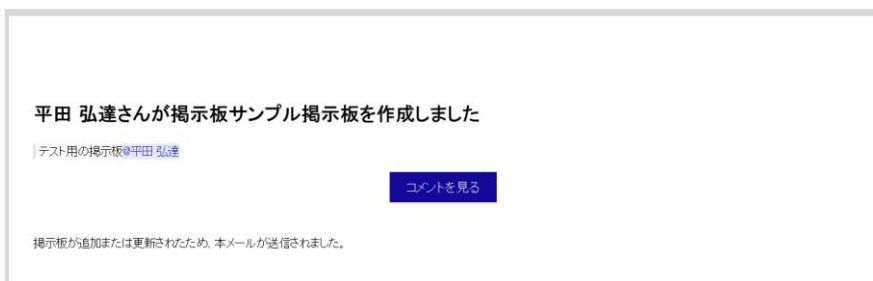
3. 掲示板作成画面に移動します
掲示板の名前と、必要に応じて本文（掲示板の説明文）を入力します
本文の@マークをクリックすると、掲示板の作成を知らせたい相手に通知を送ることができます

A screenshot of a form titled '掲示板作成' (Create Bulletin Board). The form has a close button (X) in the top right corner. It contains the following sections:

- 掲示板名**: A text input field with the placeholder text '件名を入力' (Enter subject).
- 本文**: A text area with the placeholder text 'コメントを入力 (@を入力してメンバーに通知)' (Enter comment (enter @ to notify members)). Below the text area is a row of '@' symbols for selecting members.
- ファイル選択**: A section for file uploads. It features a folder icon and the text 'アップロードするファイルをドロップ または' (Drop files to upload or). Below this are two buttons: 'コンピュータから選択' (Select from computer) and 'ファイル一覧から選択' (Select from file list).

At the bottom right of the form are two buttons: 'キャンセル' (Cancel) and '作成' (Create).

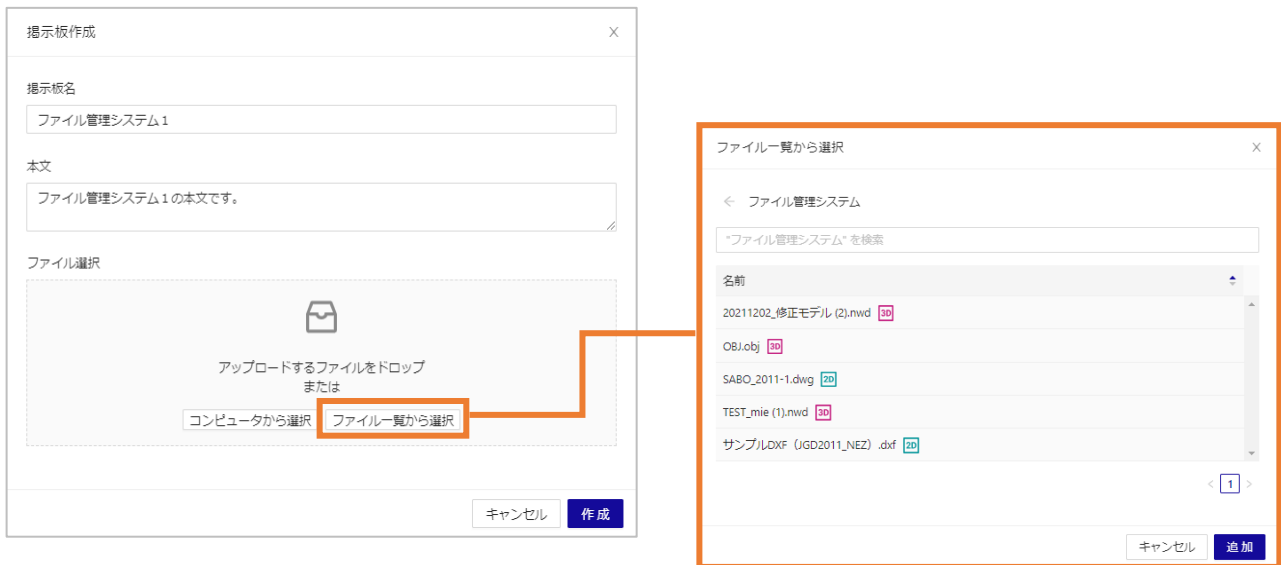
※通知を送った場合、掲示板の作成をお知らせするメールが自動で送信されます



4. ファイルを添付したい場合は 2 通りの方法があります

(ア)「コンピュータから選択」をクリックすると、お手元の PC に保存されているファイルを選択できます

(イ)「ファイル一覧から選択」をクリックすると、Groupware 上に保存されているファイルを選択できます



5. 「作成」ボタンを押すと、掲示板が作成されます

6. 作成された掲示板は、掲示板一覧画面から確認できます

8.3 掲示板を編集する

1. 画面上部の「掲示板」タブをクリックし掲示板のページへ移動します
2. 編集したい掲示板のパネルをダブルクリックし、掲示板を開きます
3. 画面右側の「…」ボタンをクリックすると、コンテキストメニューが開きます



4. メニューから「編集」をクリックし、掲示板の編集画面へ移動します
5. 編集画面では下記の内容を変更ができます
 - ① 掲示板のステータス（進行中/完了から選択）
 - ② 名前
 - ③ 説明文
 - ④ 掲示板の情報をお知らせしたい相手（メンション先）
 - ⑤ 添付ファイル



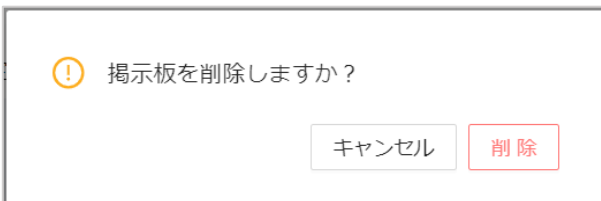
6. 「保存」ボタンをクリックすると、編集結果が保存されます

8.4 掲示板を削除する

1. 画面上部の「掲示板」タブをクリックし掲示板のページへ移動します
2. 削除したい掲示板のパネルをダブルクリックし、掲示板を開きます
3. 画面右側の「…」ボタンをクリックすると、コンテキストメニューが開きます



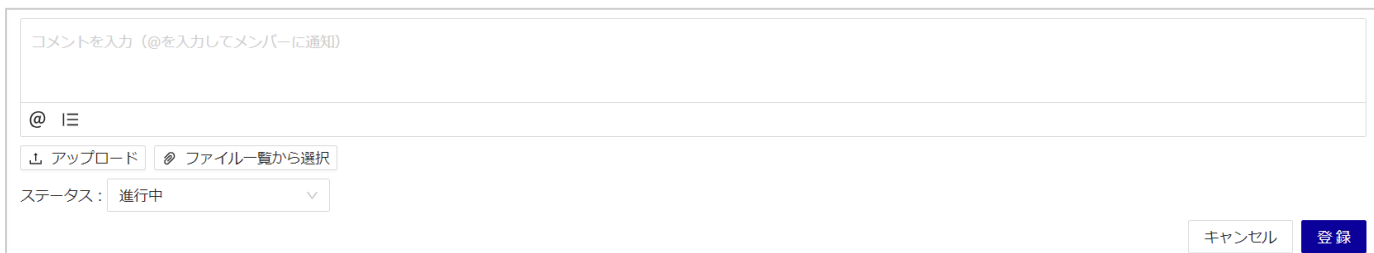
4. メニューから「削除」をクリックすると確認メッセージが表示されます



5. 「削除」をクリックすると掲示板が削除されます

8.5 掲示板へコメントを投稿する

1. 画面上部の「掲示板」タブをクリックし掲示板のページへ移動します
2. コメントを投稿したい掲示板のパネルをダブルクリックし、掲示板を開きます
3. 画面下部のコメント入力欄にコメントを入力します



コメントを入力（@を入力してメンバーに通知）

@ I≡

↓ アップロード 📎 ファイラー一覧から選択

ステータス: 進行中

キャンセル 登録

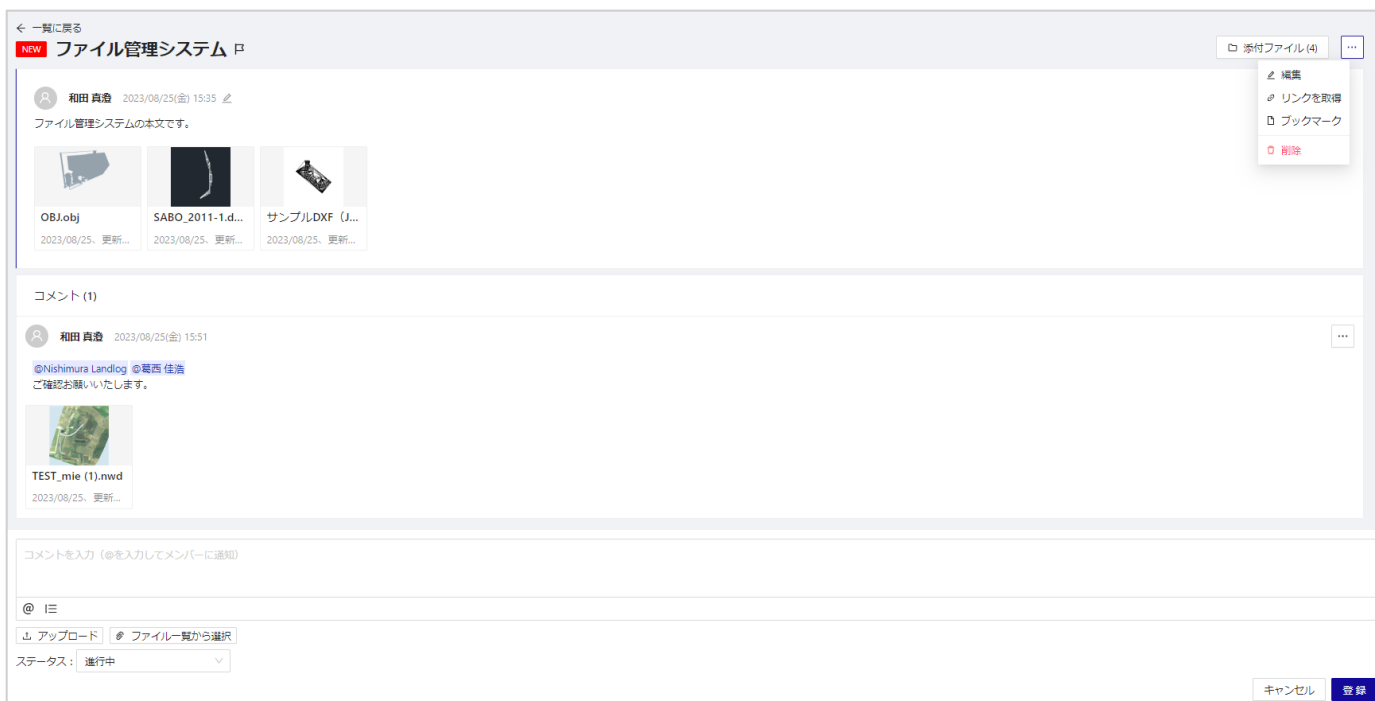
(ア) @マークをクリックすると、メンション先を指定することができます

(イ) メンションされた相手には、コメントの通知が送られます

(ウ) 「アップロード」「ファイラー一覧から選択」をクリックすると、ファイルを添付することができます

(エ) 必要に応じてステータスを変更することができます（進行中/完了から選択）

4. 「登録」ボタンをクリックするとコメントが登録できます
5. コメントが投稿されると、下記のように掲示板からコメントが確認できるようになります



← 一覧に戻る

NEW ファイル管理システム F

和田 真希 2023/08/25(金) 15:35

ファイル管理システムの本文です。

OBJ.obj SABO_2011-1.d... サンプルDXF (1...

2023/08/25、更新... 2023/08/25、更新... 2023/08/25、更新...

コメント (1)

和田 真希 2023/08/25(金) 15:51

@Nishimura Landlog @葛西 佳浩
ご確認お願いいたします。

TEST_mie (1).nwd

2023/08/25、更新...

コメントを入力（@を入力してメンバーに通知）

@ I≡

↓ アップロード 📎 ファイラー一覧から選択

ステータス: 進行中

キャンセル 登録

8.6 掲示板・コメントを検索する

1. 画面上部の「掲示板」タブをクリックし掲示板のページへ移動します
2. 掲示板一覧画面で、キーワードや作成者、ステータスで絞り込み検索をします



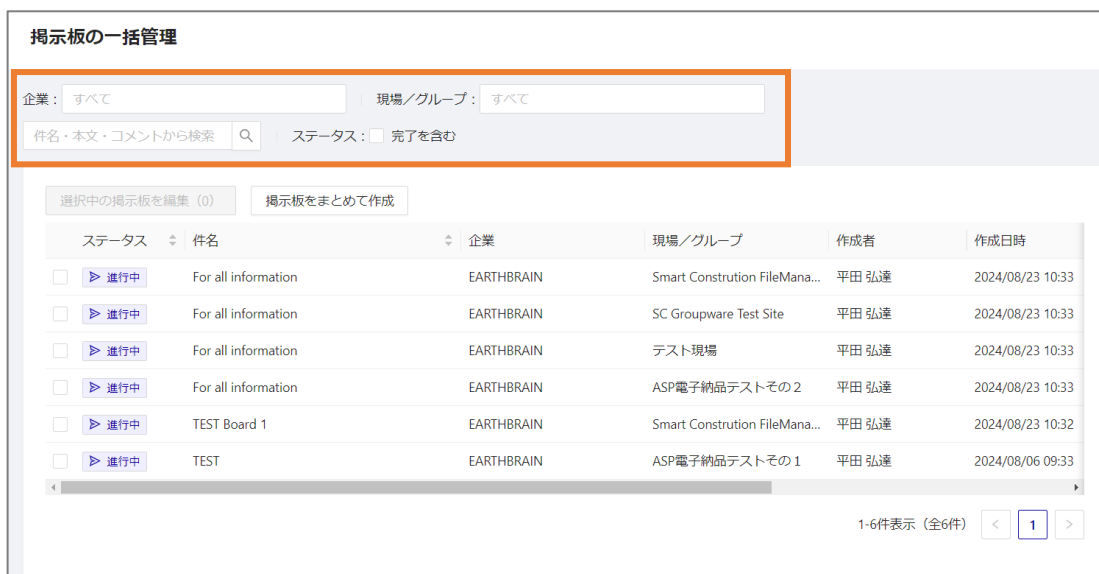
3. 「ブックマーク」タブをクリックすると、ブックマークした掲示板のみを表示することができます

8.7 掲示板の一括操作を行う

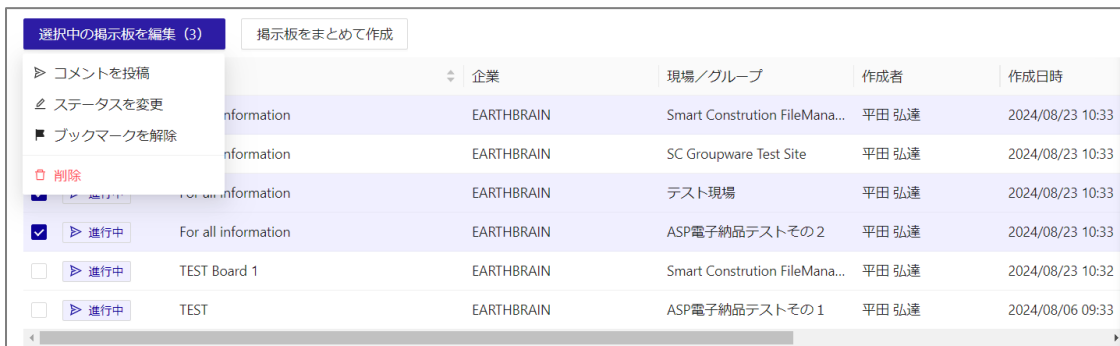
1. 画面上部の「掲示板」タブをクリックし掲示板のページへ移動します
2. 「一括管理」ボタンをクリックします



3. 自身が所属する全ての現場・グループで作成された掲示板が一覧で表示されます
企業・現場単位で絞り込みをすることができます。また、掲示板の件名や本文の内容から検索を行うことができます



4. 各行のチェックボックスにチェックを入れると、それらの掲示板に一括でコメントを投稿したり、ステータスの変更をすることができます



5. 「掲示板をまとめて作成」ボタンをクリックすると、まとめて作成用の画面が開きます
こちらから、掲示板名・作成先の現場/グループ等を設定して「作成」をクリックすると、複数の現場・グループに一括で掲示板を作成することができます

掲示板をまとめて作成 ×

掲示板名

本文

現場/グループ：

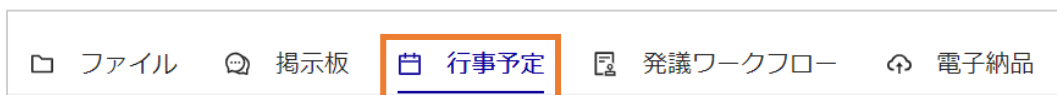
ファイル選択


アップロードするファイルをドロップ
または

9 カレンダーに対する基本操作

9.1 カレンダーを開く

1. カレンダーは、「マイカレンダー」、「現場カレンダー」と「グループカレンダー」の3種類があります
現場カレンダー、グループカレンダーは、現場やグループに入った後で、画面上部「カレンダー」のタブをクリックすると表示できます



2. マイカレンダーは、サイドバーの「マイカレンダー」タブをクリックすると表示できます

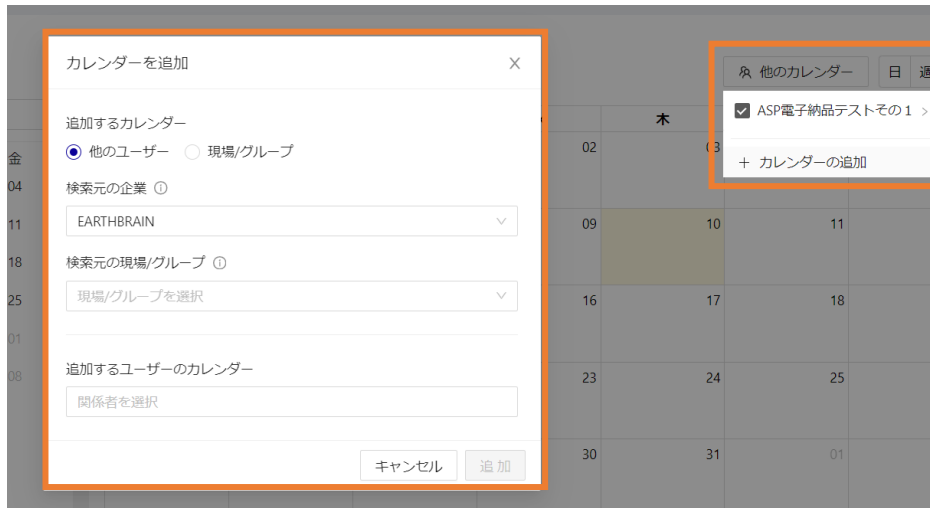


マイカレンダーでは、個人の予定や、自身が所属する現場・グループの予定をまとめて表示することができます

個人の予定以外を追加する場合は、カレンダー上部にある「他のカレンダー」ボタンをクリックし、カレンダーを追加します

「カレンダーを追加」画面からは、2つの方法でカレンダーを追加できます

(ア) 他のユーザーのカレンダーを追加

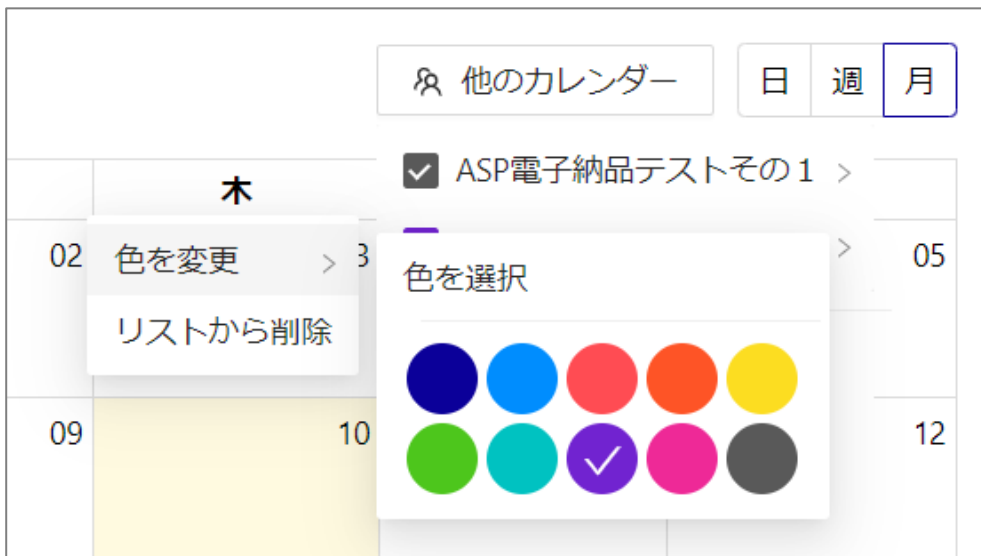


検索元の企業名を選択し、その企業が作成している現場を選択します
その後、その現場に所属するユーザーを選択し、「追加」ボタンをクリックします

(イ) 現場/グループのカレンダーを追加

検索元の企業名を選択し、その企業が作成している現場を選択します
「追加」ボタンをクリックすると、現場/グループのカレンダーが追加できます

また、追加されたカレンダーについては、カレンダー上で表示する際の色を変更することができます



3. カレンダーは、以下の3つの要素から構成されます

- ①ミニカレンダー
- ②予定表（月、週、日ビュー）
- ③日程調整（※現場/グループのカレンダーのみの機能となり、マイカレンダーでは表示されません）

The screenshot displays a calendar application interface. On the left, there is a mini-calendar (labeled 1) showing the current month (August 2023) with the 3rd highlighted. Below it is a task adjustment panel (labeled 3) with tabs for '相手からの依頼' and '自分の依頼'. The main calendar view (labeled 2) shows a grid for August 2023 with various events: a yellow block for '13時 ミーティング' on the 3rd, a blue bar for '交通規制' from the 13th to 18th, an orange block for '安全大会' on the 21st, and a blue block for 'ミーティング' on the 30th. The interface includes navigation buttons for '今日', '日', '週', and '月'.

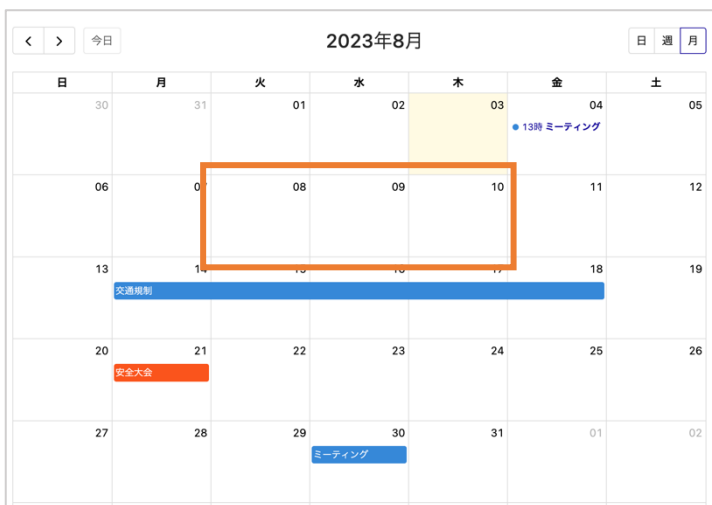
9.2 行事予定を新規登録する

1. 行事予定を登録するアプローチは以下 2 種類となります

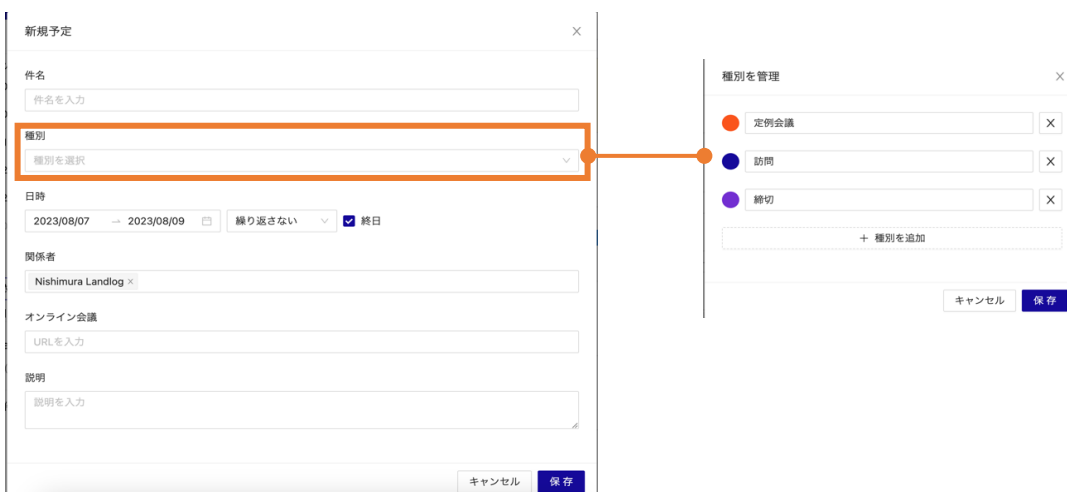
①ミニカレンダー上部の「予定を作成」をクリックして予定を作成できます



②カレンダー上の単一日もしくは複数日を選択して予定を作成できます



2. 予定の内容を入力し、保存ボタンをクリックします
種別は行事予定毎に任意の種別を設定できます



9.3 日程調整を依頼する

1. 画面左の日程調整「新規作成」をクリックして調整依頼を作成できます

日程調整

+ 新規作成

相手からの依頼 自分の依頼

確定済みの日程調整を表示

FileManager仕様確認 回答済み

期限: 08/03 (木) 回答者: 1/5

1-1件表示 (全1件) < 1 >

2. タイトル、候補日の指定、調整依頼者等を登録します
「+追加」ボタンをクリックすると候補日を追加することができます

件名

日程調整

候補

終日の予定を調整

2023/08/07 10:00 X

2023/08/07 11:00 X

2023/08/08 10:00 X

2023/08/08 11:00 X

2023/08/09 12:00 X

2023/08/09 13:00 X

+ 追加

関係者

梶谷 和輝 x Nishimura(STG) TatsuhikoEB x 川口 貴大 x

大野 淳司 x

回答期限

2023/08/07

説明

説明を追加

作成

3. 「作成」ボタンをクリックすると調整依頼を作成できます

9.4 日程調整を回答する

1. 日程調整の「相手からの依頼」を開き、回答する日程調整依頼を選択します

日程調整 + 新規作成

相手からの依頼 自分の依頼

確定済みの日程調整を表示

FileManager仕様確認 回答済み ⋮
期限: 08/03 (木) 回答者: 1/5

日程調整 未回答 ⋮
期限: 08/07 (月) 回答者: 0/5

1-2件表示 (全2件) < 1 >

2. 指定された候補日に対して「✓」「?」「×」のいずれかを選択し回答します

日程調整 日程調整中

回答期限
2024/03/29(金)

説明
回答をお願いいたします。

	2024/03/27(水) 14:00 - 15:00	2024/03/28(木) 14:30 - 15:30	2024/03/29(金) 15:30 - 16:30	
filemanager_v2_test SuperAdmin001	✓	?	X	-
filemanager_v2_test SuperAdmin010	✓	✓	X	-
filemanager_v2_test SuperAdmin002	✓	?	✓	3/29は終日難しい
filemanager_v2_test SuperAdmin015	✓	✓	✓	全日程OKです。
filemanager_v2_test SuperAdmin005	X	X	X	参加不可です。
filemanager_v2_test SuperAdmin007	?	?	?	明日回答します。

出欠を回答

候補日

2024/03/27(水) 14:00 - 15:00	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2024/03/28(木) 14:30 - 15:30	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2024/03/29(金) 15:30 - 16:30	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

コメント
コメントを入力

リンクを取得 出欠を回答

9.5 日程調整を確定する

1. 日程調整の「自分の依頼」から回答確認したい項目を選択します

日程調整 + 新規作成

相手からの依頼 自分の依頼

確定済みの日程調整を表示

FileManager仕様確認 回答待ち 期限: 08/03 (木) 回答者: 1/5

日程調整 回答待ち 期限: 08/07 (月) 回答者: 0/5

1-2件表示 (全2件) < 1 >

2. 回答結果を確認し、予定を確定します

日程調整 日程調整中

候補日

	2024/03/27(水) 14:00 - 15:00	2024/03/28(木) 14:30 - 15:30	2024/03/29(金) 15:30 - 16:30	
filemanager_v2_test SuperAdmin001	✓	?	X	-
filemanager_v2_test SuperAdmin010	✓	✓	X	-
filemanager_v2_test SuperAdmin002	✓	?	✓	3/29は終日難しいです。
filemanager_v2_test SuperAdmin015	✓	✓	✓	全日程OKです。
filemanager_v2_test SuperAdmin005	X	X	X	参加不可です。
filemanager_v2_test SuperAdmin007	?	?	?	明日回答します。

確定 確定 確定

3. 確定後、「カレンダーに登録」をクリックします

日程調整 確定済み日程調整

候補日

	Nishimura Landlog	梶谷 和輝	フ
2023/08/07 (月) 10:00 - 11:00	✓	-	
2023/08/08 (火) 10:00 - 11:00	X	-	
2023/08/09 (水) 12:00 - 13:00	X	-	
	-	-	

回答期限
2023年8月7日 (月)

説明

🔗 リンクを取得 削除 カレンダーに登録

4. 必要に応じ、予定内容を変更し保存をクリックします。カレンダーに予定が登録されます

新規予定 ×

件名
日程調整

種別
種別を選択

日時
2023/08/07 10:00
2023/08/07 11:00 繰り返さない 終日

関係者
Nishimura Landlog × 梶谷 和輝 × 大野 淳司 × 川口 貴大 × Nishimura(STG) TatsuhikoEB ×

オンライン会議
URLを入力

説明
説明を入力

キャンセル 保存

10 発議ワークフローに対する基本操作

【別途有料】

この章で説明する機能は、建設情報共有システム（ASP）機能利用ライセンスを購入することで利用できる機能となっています。ライセンスの購入方法については、営業窓口までお問い合わせください。

10.1 工事書類フォルダ作成する

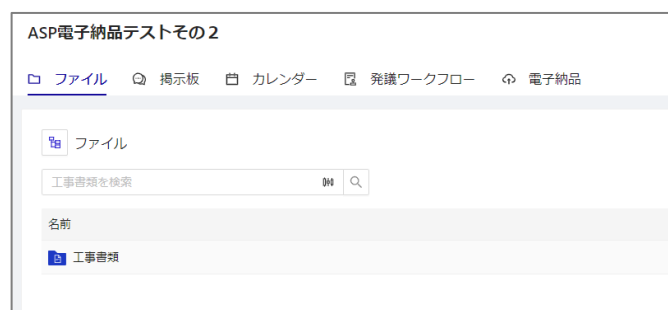
1. 建設情報共有システム機能利用ライセンスを割り当てた現場に入ります
2. 「ファイル」タブを開くと、新規ファイル・フォルダを追加する画面になります
※既にファイルやフォルダをアップロードしている場合は、それらのファイル・フォルダが表示されます



3. 「新規」ボタンをクリックし、「工事書類フォルダを作成」をクリックします
4. 作成されるテンプレートフォルダの構成が表示されますので、「作成」ボタンをクリックして工事書類フォルダを作成します



5. 「ファイル」タブから工事書類フォルダが作成されていることを確認できます



10.2 ロール管理の設定をする

発議ワークフロー機能を利用するためには、現場に所属するメンバーに対して「ロール設定」を行う必要があります。ロール設定は、現場設定ページの「ロール管理」から行うことができます。

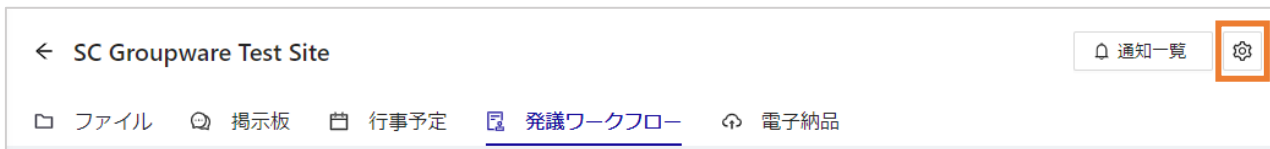
設定するロールによって、下記の表のように利用できる機能が制限されます。

ロール管理機能は、総括監督員、主任監督員、監督員、もしくは現場代理人のロールが設定されているユーザー、または現場に「現場監督」として招待されているユーザーが扱うことができる機能となります。

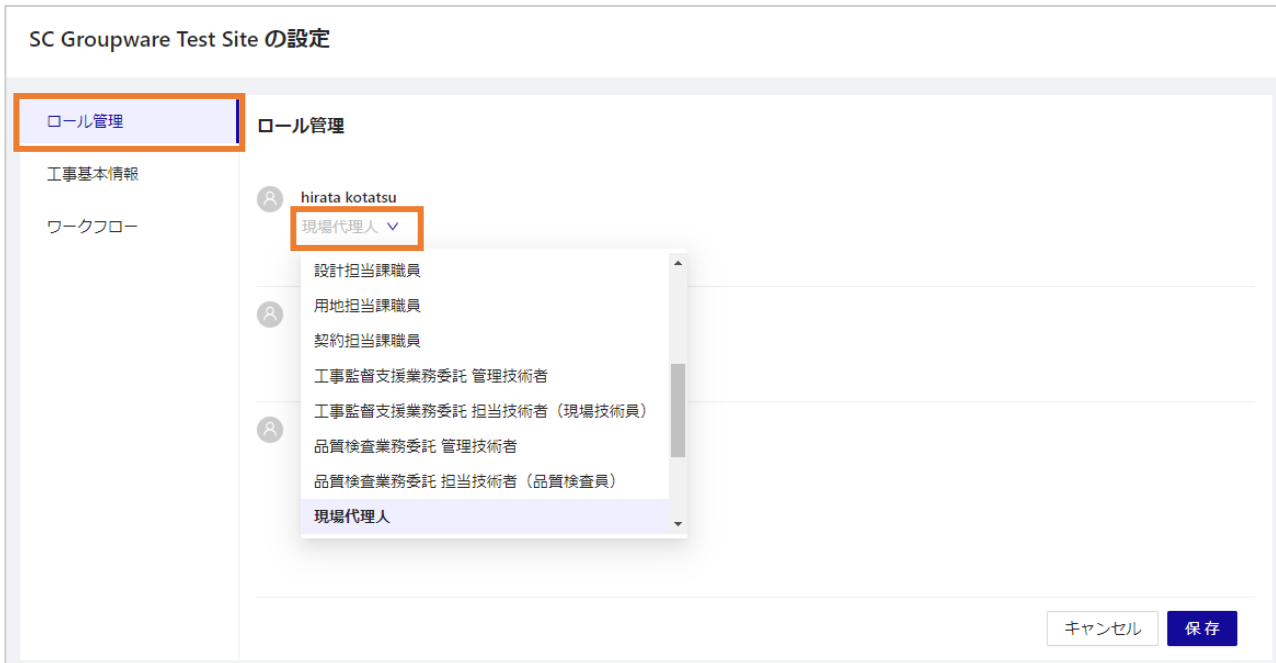
役割区分	ロール名称	ロール管理機能(※)	発議ワークフロー(※)	
			発議	訂正・修正
発注者	統括監督員	○	○	○
	主任監督員	○	○	○
	監督員	○	○	○
	総括検査職員	—	—	—
	主任検査職員	—	—	—
	副所長	—	—	—
	発注担当課職員	—	—	—
	設計担当課職員	—	—	—
	用地担当課職員	—	—	—
	契約担当課職員	—	—	—
工事監督支援業務委託	管理技術者	—	—	—
	担当技術者（現場技術員）	—	—	—
品質検査業務委託	管理技術者	—	—	—
	担当技術者（品質検査員）	—	—	—
受注者	現場代理人	○	○	○
	監理（主任）技術者	—	—	—
	専門技術者	—	—	—
	品質証明員等	—	—	—
詳細設計委託業務	管理技術者	—	—	—
その他	閲覧者	—	—	—

(※)現場招待時に「現場監督」で招待されたユーザーも使うことができます

1. 画面右上の現場設定ボタンから工事基本情報を編集します



2. 「ロール管理」を選択し、ユーザー名の下にある役職名をクリックして、役職を選択します

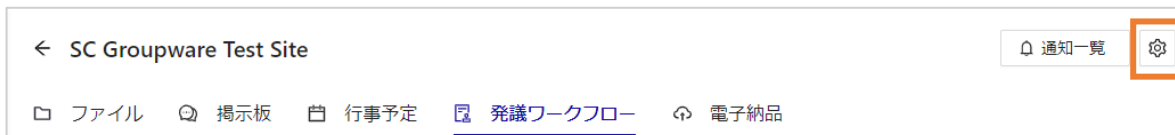


3. 役職を変更したら保存ボタンをクリックします
キャンセルボタンをクリックすると、変更を取り消すことができます

10.3 工事基本情報を設定する

発議ワークフロー機能を利用するためには、工事基本情報を設定する必要があります。工事基本情報は、現場設定ページの「工事基本情報」から行うことができます。

1. 画面右上の現場設定ボタンをクリックします



2. 「工事基本情報」を選択し、編集ボタンをクリックします

ロール管理	工事基本情報	工事件名	TEST工事0001
工事基本情報	事業情報	発注年度	2024
ワークフロー		工事契約コード	
		工事番号 (設計書コード)	00001111
工期		地盤コード	関東地方整備局
	開始日	2024/01/08	
	終了日	2024/09/30	
工事場所 (自)	住所		
	住所コード		

編集

3. 必要な情報を入力したら保存ボタンをクリックします

ロール管理	工事基本情報	工事件名	TEST工事0001
工事基本情報	事業情報	発注年度	2024
ワークフロー		工事契約コード	工事契約コードを入力
		工事番号 (設計書コード)	00001111
工期		地盤コード	関東地方整備局
	開始日	2024/01/08	
	終了日	2024/09/30	

キャンセル 保存

4. CORINS ファイルを取り込むことによって、工事基本情報を入力することもできます

請負者情報	請負者代表者氏名	請負者代表者氏名
	請負者住所	請負者住所を入力
<input type="button" value="↓ CORINSファイルを取り込む"/>		

5. 入力された情報は、帳票作成時に“工事名”や“工期”の情報として引用されます

10.4 発議ワークフローを新規作成する

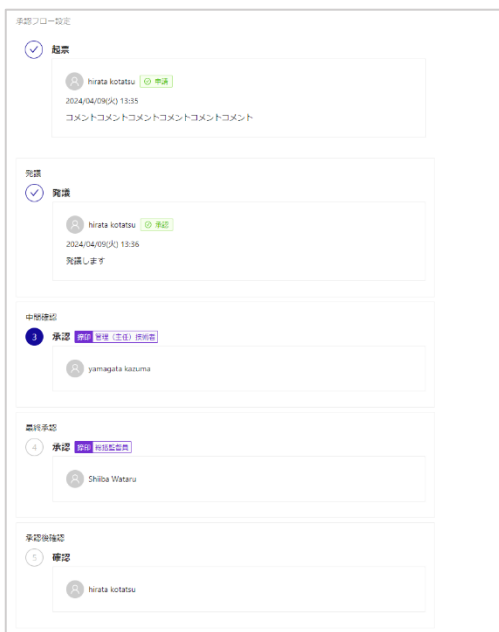
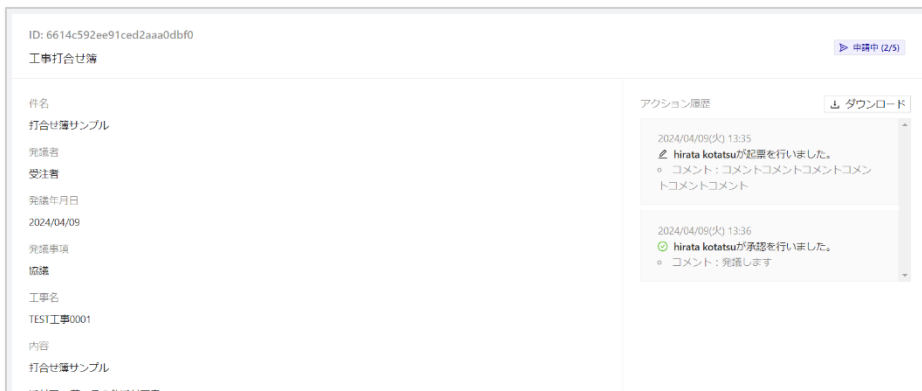
1. 発議ワークフローのタブをクリックします
2. 「新規ワークフローを開始」ボタンをクリックすると新規ワークフロー作成画面が開きます



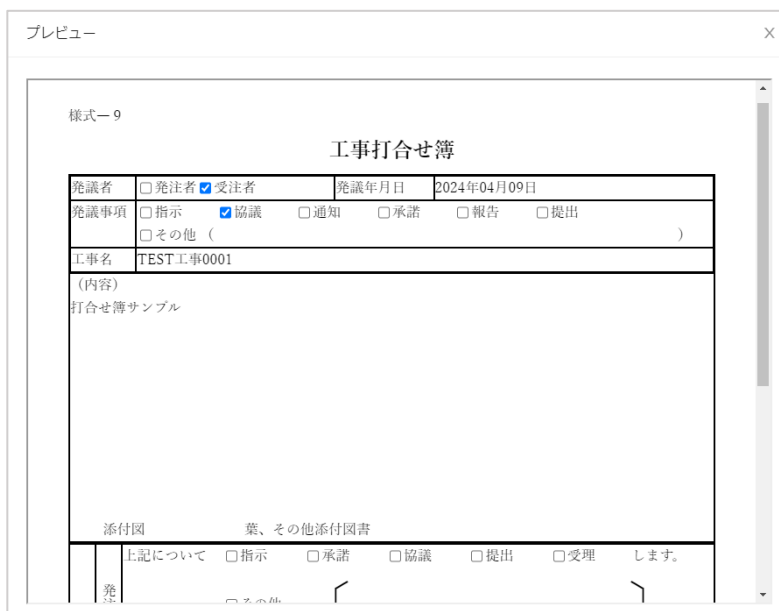
3. 作成する帳票の種別、件名を入力し承認フローを設定します
帳票は“工事打合せ簿”、“工事履行報告書”、“材料確認書”、“段階確認書”、“確認・立会依頼書”から選択して作成します

4. 必要に応じてファイルの添付、フォームへの入力、コメントの入力を行います
入力するフォームの内容は発議の帳票種類ごとに変わります
5. 「申請」ボタンをクリックしますと、ワークフローが作成されます

6. 作成したワークフローの画面イメージです
承認ステップを設定して、現場の関係者から確認をもらいながらワークフローを回付できます



7. 帳票の作成例です。工事打合せ簿であれば下記のような帳票が作成されます



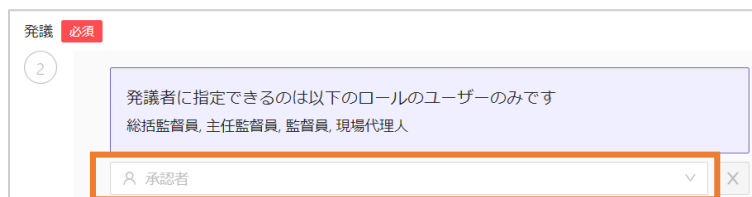
10.5 承認ステップを作成しワークフローを回覧する

1. 発議ワークフローのタブをクリックします
2. 「新規ワークフローを開始」ボタンをクリックして新規ワークフロー作成画面を開きます
3. 帳票に必要な内容を入力後、承認ワークフローの設定を行います
承認ワークフローには“起票”、“発議”、“中間確認”、“最終承認”、“承認後確認”の5種類のステップがあります

- ① “起票”には帳票を作成したユーザーの名前が入ります

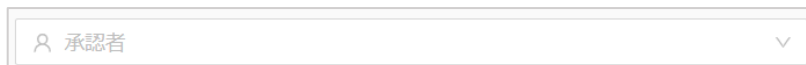


- ② 発議を行うユーザーをセレクトボックスから選択します
発議者に設定できるのは総括監督員、主任監督員、監督員、現場代理人いずれかのロールが割り当てられているユーザーのみです

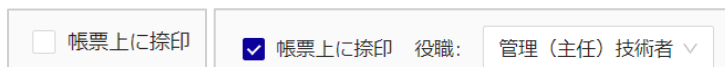


※ユーザーのロールを設定したい場合は 10.2 ロール管理の設定をする を参照してください

- ③ 中間確認を行うユーザーをセレクトボックスから選択します



「帳票上に捺印」のチェックを入れると作成される帳票へ捺印を行うことができます
捺印する承認者には、役職を設定する必要があります



※設定された役職者として帳票に捺印されますのでご注意ください

中間承認者を追加したい場合は「+ステップを追加」をクリックします



承認者の順番を入れ替えたい場合は、承認者の欄をドラッグして並び替えます



④ 最終承認を行うユーザーをセレクトボックスから選択します

中間確認と同様に、「帳票上に捺印」のチェックを入れると作成される帳票へ捺印を行うことができます

⑤ 承認後確認を行うユーザーをセレクトボックスから選択します

承認後確認に設定されたユーザーは、承認が完了したワークフローを確認することができます

4. 承認ワークフローの各ステップで、「+ 代理承認者を追加」をクリックすると代理で承認を行うことができるユーザーを追加することができます

代理承認者を削除したい場合は、右側の「×」ボタンをクリックします

5. 承認を依頼する際、必要に応じてコメントを追加することができます

6. 「プレビュー」ボタンをクリックすると、帳票のプレビューを確認することができます

⊙ プレビュー

7. 必要事項を入力後、ワークフローを回付するには「申請」ボタンをクリックします

下書きとしてワークフローを保存したい場合は「下書き保存」、作成自体をキャンセルしたい場合は「キャンセル」をクリックしてください

8. 発議ワークフローのトップ画面で、「自分が作成した申請」をクリックすると、先ほど作成したワークフローが回付されていることが確認できます

10.6 発議ワークフローを承認・帳票を編集する

1. 発議ワークフローのタブをクリックし「依頼された申請」を開き、承認依頼を確認します

依頼された申請 | 自分が作成した申請 | すべての申請

未処理 | 予定 | 処理済み

キーワード検索 | 種別: すべて | ステータス: 申請中 × +4 ... | ワンデーレスポンス未対応のみ

①	ステータス	種別	件名	申請者	申請日	ID
▶ 申請中 (1/5)		工事打合せ簿	〇〇の事前協議について	hirata kotatsu	2024/04/11 19:03	6617b57b6ce4ebf73d71650d

未処理、予定、処理済みのタブを切り替えると、該当するワークフローを表示できます

2. 承認したいワークフローをダブルクリックし、詳細画面を開きます
3. 内容を確認し、問題なければ承認を行います。承認と同時にコメントを追加することもできます
後で回答する場合は「回答予定を連絡する」、ワークフローを差し戻したい場合は「差し戻し」をクリックしてください

回答予定を連絡する | 差し戻し | 承認

4. 捺印する必要がある承認者の場合は、捺印欄に表示する姓を記入した上で、承認を行います

姓 (捺印の表示) 必須

姓を入力 (5文字まで)

コメント

編集 | プレビュー

【帳票の編集・入力】

5. 中間確認者で、帳票の内容を編集したい場合は「編集」ボタンをクリックし編集モードに入ります
6. 必要に応じて、処理・回答欄の記入や添付ファイルのアップロードを行い、入力が完了したら「保存」ボタンをクリックしてください
入力内容を破棄したい場合は「キャンセル」をクリックします

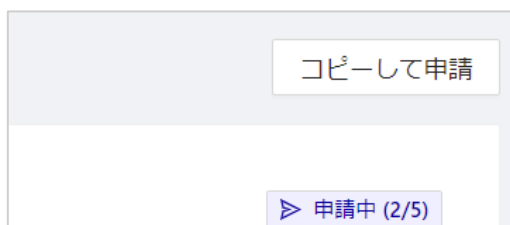
The screenshot shows a web form titled '処理・回答' (Processing/Response). It contains the following elements:

- 処理者 (Processor):** Radio buttons for '発注者' (Orderer) and '受注者' (Receiver).
- 処理年月日 (Processing Date):** A date selection field with the placeholder text '日付を選択' (Select date) and a calendar icon.
- 処理内容 (Processing Content):** Radio buttons for '指示' (Instruction), '承諾' (Consent), '協議' (Consultation), '提出' (Submission), '受理' (Acceptance), and 'その他' (Other), followed by a text input field.
- File Upload:** A large dashed box containing a folder icon and the text 'アップロードするファイルをドロップ または' (Drop files to upload or). Below this are two buttons: 'コンピュータから選択' (Select from computer) and 'ファイル一覧から選択' (Select from file list).
- Buttons:** 'キャンセル' (Cancel) and '保存' (Save) buttons are located at the bottom right of the form.

7. 編集モードでは、ワークフローの承認者の追加や削除も行うことができます
設定された承認者以外に承認者を追加したい場合は、こちらから設定してください

10.7 発議ワークフローをコピーして作成する

1. コピーしたいワークフローをワークフロー一覧画面から開きます
2. ワークフローのページ上部にある「コピーして申請」のボタンをクリックします



3. 入力していた内容、添付ファイルがコピーされた状態で新規ワークフローが作成されます
内容が同様のワークフローを作成する際の省力化にお使いいただけます

10.8 発議ワークフロー一覧を確認する

1. 発議ワークフロータブをクリックします
2. 「依頼された申請」を選択すると、自分が承認する必要があるワークフローが表示されます
「自分が作成した申請」を選択すると、自分が作成し依頼を出しているワークフローが表示されます
「すべての申請」を選択すると、現場内で作成されたすべてのワークフローが表示されます
3. 依頼された申請の処理状況、キーワード検索、帳票の種別、承認のステータス、ワンデーレスポンスの対応状況によってワークフローを絞り込むことができます



10.9 回答予定を記入する

1. 発議ワークフローを承認・帳票を編集する に従ってワークフローの承認画面を開きます
2. 画面下部の「回答予定を連絡する」ボタンをクリックします



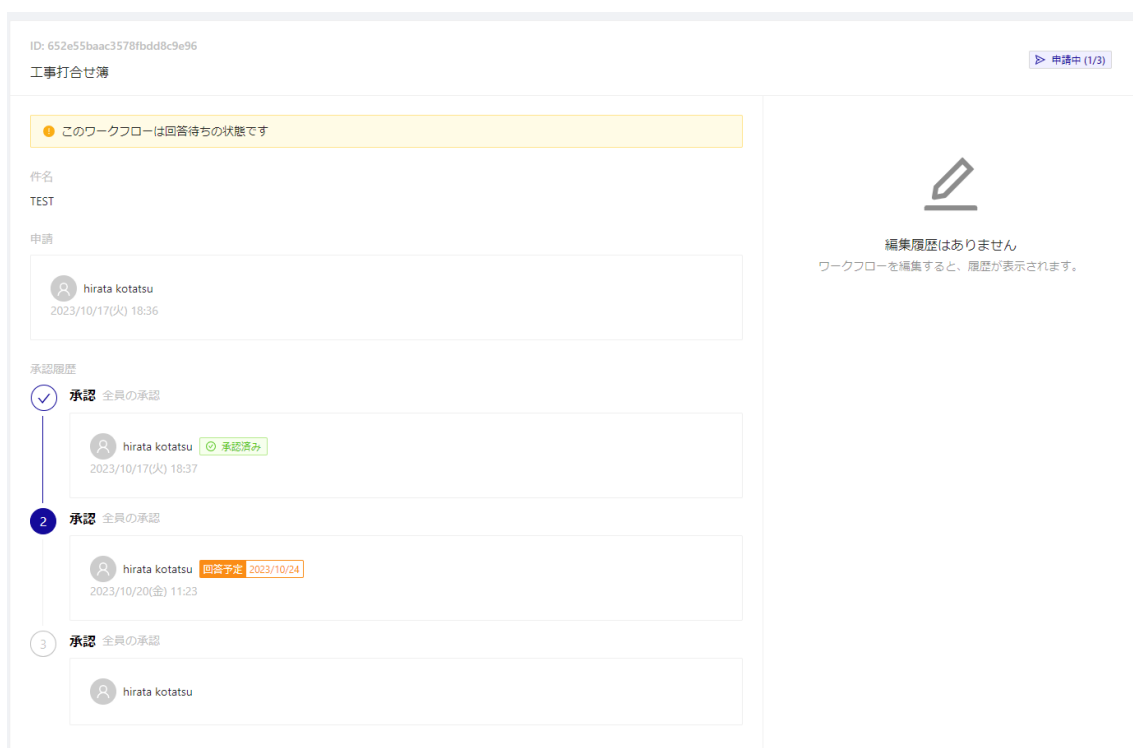
The screenshot shows a workflow approval interface. At the bottom, there are three buttons: '回答予定を連絡する' (Contact with answer plan), '差し戻し' (Return), and '承認' (Approve). The '回答予定を連絡する' button is highlighted with an orange border.

3. 回答予定日とコメント（任意）を記入して送信します



The screenshot shows a dialog box titled '回答予定日' (Answer plan date). It contains a date input field with '2023-10-20' and a calendar icon. Below it is a 'コメント' (Comment) text area. At the bottom, there are 'キャンセル' (Cancel) and '送信' (Send) buttons.

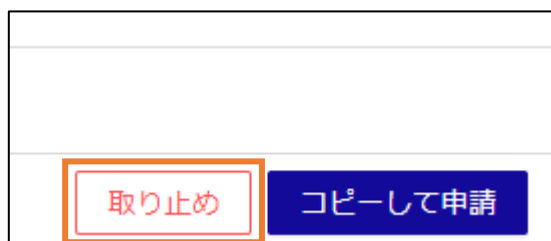
4. 回答予定日が送信されているワークフローは、依頼者からはこのように見えています
回答待ちであること、承認者の回答予定日が表示されています



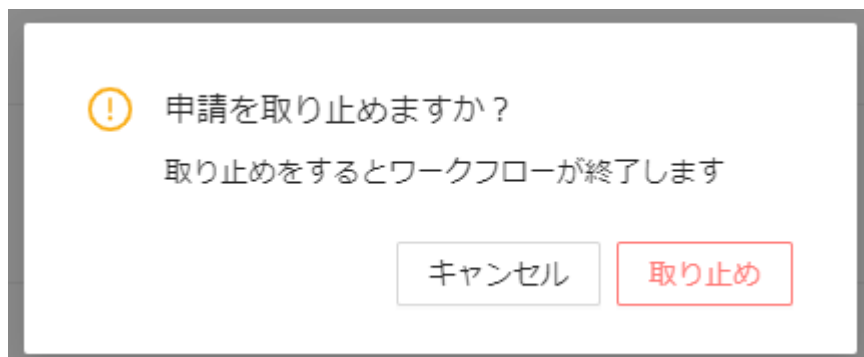
The screenshot shows a workflow approval screen for '工事打合せ簿' (Construction Meeting Record). The status is '申請中 (1/3)' (In progress (1/3)). A yellow banner indicates 'このワークフローは回答待ちの状態です' (This workflow is in a pending response state). The workflow details show a request from 'hirata kotatsu' on 2023/10/17 (火) 18:36. The approval history shows three steps: 1. '承認 全員の承認' (Approval by all members) on 2023/10/17 (火) 18:37, 2. '承認 全員の承認' (Approval by all members) on 2023/10/20 (金) 11:23, and 3. '承認 全員の承認' (Approval by all members) on 2023/10/24. The second step is highlighted with a blue circle and a '回答予定' (Answer plan) label.

10.10 発議ワークフローの取り止め

1. 発議ワークフローを承認・帳票を編集する に従って、取り止めを行いたいワークフローを開きます
2. ページ下部の「取り止め」ボタンをクリックします



3. ポップアップが出てきたら「取り止め」をクリックすると、ワークフローが取り止めになります



10.11 MEET フォルダをダウンロードする

1. 発議ワークフロータブから発議書類一覧画面を開きます
2. 画面右上のダウンロードボタンをクリックするとコンテキストメニューが開きます
3. コンテキストメニューで「電子納品形式の共有フォルダ」を選択します



4. zip 形式で MEET フォルダがダウンロードされます
MEET フォルダには、電子納品形式で工事打合せ簿などの施工管理に関する帳票が保存されています

10.12 作成した帳票の一覧表をダウンロードする

1. 発議ワークフロータブから発議書類一覧画面を開きます
2. 画面右上のダウンロードボタンをクリックするとコンテキストメニューが開きます
3. コンテキストメニューで「発議書類一覧表」を選択します



4. 表示されたメニューからダウンロードする帳票の種別を選択します
「すべて」選択すると、全ての帳票がダウンロードされます
※ダウンロードできるのは、発議ワークフローの承認が完了した帳票のみになります



5. CSV形式で帳票一覧がダウンロードされます

10.13 帳票の一括管理

こちらは、主に発注者様向けの機能となります

1. 発議ワークフローの一覧画面から「一括管理」をクリックすると、発議ワークフローの一括管理画面へ移動します

○	ステータス	種別	件名	申請者	申請日時	企業	現場	現在の作業者	ID
●	変更済み	工事打合せ簿	打合せ簿 1-タイトル	平田 弘達	2024/09/24 14:30	EB_Groupware_TEST	Groupware テスト現場	平田 弘達	66f24e586af60fbda269bc1
●	取り止め	工事打合せ簿	打合せ簿サンプル0920	平田 弘達	2024/09/20 13:44	EB_Groupware_TEST	Groupware テスト現場	平田 弘達	66ecfcb6af60fbda269baa
●	>> 申請中 (4/5)	確認・立会依頼書	XXX	平田 弘達	2024/09/19 14:06	EB_Groupware_TEST	Groupware テスト現場	平田 弘達	66ebb16c53be1f0acb9f9c7
●	>> 申請中 (1/3)	確認・立会依頼書	立会依頼	平田 弘達	2024/08/29 08:57	EB_Groupware_TEST	Groupware テスト現場	平田 弘達	66ced1c07ac7bc5ba356b38b
●	>> 申請中 (2/4)	工事打合せ簿	Groupware_20240827OXMLL	平田 弘達	2024/08/28 16:05	EB_Groupware_TEST	Groupware テスト現場	平田 弘達	66cecbd8e4ba8d18d7727409

2. こちらの画面では、複数の現場を跨いで発議帳票を一覧表示することが可能です。上部の「企業」「現場」から、絞り込みたい企業や現場を選択すると、それに紐づく帳票を表示することができます。

10.14 承認済み発議の登録

1. 既に紙媒体などで承認が完了している帳票を、Groupware 上に登録する方法です
2. 発議ワークフローの一覧画面から「+ 承認済み発議を登録」をクリックします
3. 発議帳票の作成画面へ移動します
4. 種別を選択し、件名を入力します
また、登録したい承認済みの帳票ファイルを登録します。ファイルの登録は、PC のローカルから、または Groupware 上に保存されているものから選択することができます



承認済み発議を登録

種別 **必須**
工事発行報告

件名 **必須**
件名を入力

帳票ファイル **必須**

アップロードするファイルをドロップ
または
コンピュータから選択 | ファイル一覧から選択

添付ファイル

アップロードするファイルをドロップ
または
コンピュータから選択 | ファイル一覧から選択

コメント

キャンセル 登録

5. 「登録」ボタンをクリックすると、アップロードされた帳票が“承認済み”の状態に登録されます

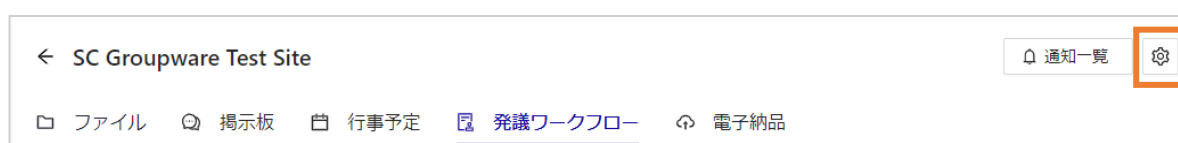
11 電子納品に対する基本操作

この章で説明する機能は、建設情報共有システム（ASP）機能利用ライセンスを購入することで利用できる機能となっています。ライセンスの購入方法については、営業窓口までお問い合わせください。

11.1 工事基本情報を設定する

電子納品機能を利用するためには、工事基本情報を設定する必要があります。工事基本情報は、現場設定ページの「工事基本情報」から行うことができます。

1. 画面右上の現場設定ボタンをクリックします



2. 「工事基本情報」を選択し、編集ボタンをクリックします

工事基本情報		
事業情報	工事件名	TEST工事0001
	発注年度	2024
	工事契約コード	
	工事番号（設計書コード）	00001111
工期	地盤コード	関東地方整備局
	開始日	2024/01/08
	終了日	2024/09/30
工事場所（自）	延長日数	
	住所	
	住所コード	

編集

3. 必要な情報を入力したら保存ボタンをクリックします

工事基本情報		
事業情報	工事件名	TEST工事0001
	発注年度	2024
	工事契約コード	工事契約コードを入力
	工事番号（設計書コード）	00001111
工期	地盤コード	関東地方整備局
	開始日	2024/01/08
	終了日	2024/09/30

キャンセル 保存

4. CORINS ファイルを取り込むことによって、工事基本情報を入力することもできます

請負者情報	請負者代表者氏名	請負者代表者氏名
	請負者住所	請負者住所を入力
↓ CORINSファイルを取り込む		

5. 入力された情報は、帳票作成時に“工事名”や“工期”の情報として引用されます

11.2 電子納品ファイルを作成する

1. 電子納品タブをクリックし、電子納品準備の画面を開きます

ファイル 掲示板 行事予定 発議ワークフロー **電子納品**

1 納品情報の確認 受注者

2 成果品とりまとめ 受注者

3 承認依頼 受注者

4 成果品の承認 発注者

5 仮登録サーバーへの登録依頼 受注者

6 電子納品保管管理システムへの登録

納品情報の確認 受注者

工事情報

工事名称
TEST工事0001

工事番号 (設計書コード)
00001111

発注機関コード
832400

地整コード
関東地方整備局

工期開始年度
2024

データ種別1 **必須**
土木

データ種別2 **必須**
工事完成図書

次に進む

2. 工事番号（設計書コード）や発注機関コード等が正しいことを確認し、「次に進む」をクリックします 電子納品を進めるか確認するポップアップが表示されるので「実行」をクリックします

3. 成果品取りまとめ作業を進めていきます

電子納品に関する要領・基準や各ステップの説明は画面上から確認できます（各ステップの説明の左にある矢印をクリックすると説明タブが開きます）

成果品とりまとめ 受注者

電子納品のガイドライン等を参考に納品データを作成し、発注者の承認を完了させてください。
電子納品の詳細な要領・基準に関しては以下のサイトをご参照ください。
[電子納品に関する要領・基準](#)

各ステップの説明

1. 成果品とりまとめ

- 成果品データを作成し、国土交通省の電子納品チェックシステムでチェック結果を作成します
- 電子成果品フォルダ、チェック結果ファイル、打合せ簿フォルダをそれぞれアップロードします

2. 承認依頼

- 発注者に向けて成果品データの承認依頼を行います

3. 成果品の承認

- 発注者が成果品データを確認し、承認または差し戻しを行います

4. 仮登録サーバーへの登録依頼

- 接続IDを入力し、仮登録サーバーへ成果品データの登録を行います
- このステップに成功すると、以降の処理は自動で行われます

5. 電子納品保管管理システムへの登録

- 仮登録サーバーから電子納品保管管理システムへの登録が自動で行われます

4. 電子成果品データを作成し Zip 形式に圧縮します

※電子成果品データの作成には別途、電子納品物作成支援ツールが必要となります

5. 国土交通省が提供する電子納品チェックシステムを利用して、チェック結果 PDF データを作成します

※電子納品チェックシステムの利用方法は国土交通省の Web サイトをご参照ください

6. 電子成果品、電子納品チェック結果をそれぞれアップロードします

お手元の PC に保存されたデータをアップロードする場合は、「コンピュータから選択」をクリックします

電子成果品

- 一度にアップロードできるファイルサイズは10GB程度です
- 工事写真は電子成果品データの対象外です
- コンピュータから選択する場合はZIP形式で圧縮したものをアップロードしてください

アップロードするファイルをドロップ
または

コンピュータから選択 ファイル一覧から選択

電子納品チェック結果

- チェック結果のchkres.pdfを添付してください

アップロードするファイルをドロップ
または

コンピュータから選択 ファイル一覧から選択

7. 「次に進む」をクリックすると、電子成果品提出の承認フローに移ります

11.3 電子納品ファイルを提出する

1. 電子納品ファイルを作成したら、承認フローを設定します



2. 承認依頼のステップでは、発注者側の承認者を選択します 適切な承認者を選択したら、申請ボタンをクリックします

3. 承認者には承認依頼が送付され、Groupware 上で電子成果品の確認と承認を行います

4. 発注者が承認すると、再度受注者に通知が送付されます

通知を受け取った受注者は、発注者の承認をもって電子納品を実行することができます

5. 受注者は“仮登録サーバへの登録依頼のステップ”になっていることを確認し、工事情報や作成された電子成果品に問題がなければ「電子納品を実行」をクリックします



6. 仮登録サーバへの登録依頼が完了したら、電子納品のステップは終了です 以降、電子納品保管管理システムへの登録までが自動で実行されます

11.4 電子納品を中止する

1. 電子納品を行っている最中の各ステップで、「電子納品を中止」をクリックすると電子納品を中止することができます
2. 電子納品を中止すると、登録したデータは削除され、電子納品を開始する前の状態に戻ります



電子納品を中止しますか？

ファイルやワークフロー等の情報は消去され、電子納品開始前の状態に戻ります

キャンセル

中止

11.5 前のステップに戻る

1. 電子納品を進めている最中、前のステップに戻ってやり直したい場合は「前のステップへ戻る」ボタンをクリックします
2. 現在進めているステップの操作はリセットされ、前のステップに戻ることができます

⚠ 前のステップに戻りますか？
このステップでの操作はリセットされます

キャンセル

戻る

3. “仮登録サーバへの登録依頼”ステップまで進んだ場合は、「ファイル選択からやり直す」を選択することができます
ファイル選択からやり直した場合、承認されたワークフローはキャンセルされ、電子成果品のアップロードからやり直すこととなります

⚠ 成果品ファイルのとりまとめからやり直しますか？
申請したワークフローがある場合は自動的に取り止めになります

キャンセル

やり直す

12 個人フォルダ

12.1 個人フォルダの作成

個人フォルダは、他の利用者に共有することができず、個人で利用するファイルのみを管理する用途で利用できます。

初期アクセス時はフォルダが無い状態で表示されるため、以下の手順にて初期フォルダを作成します。

1. 画面左のナビゲーション内、「マイフォルダ」を選択します



2. 「新規フォルダ作成」をクリックし、1つ目のフォルダを作成します



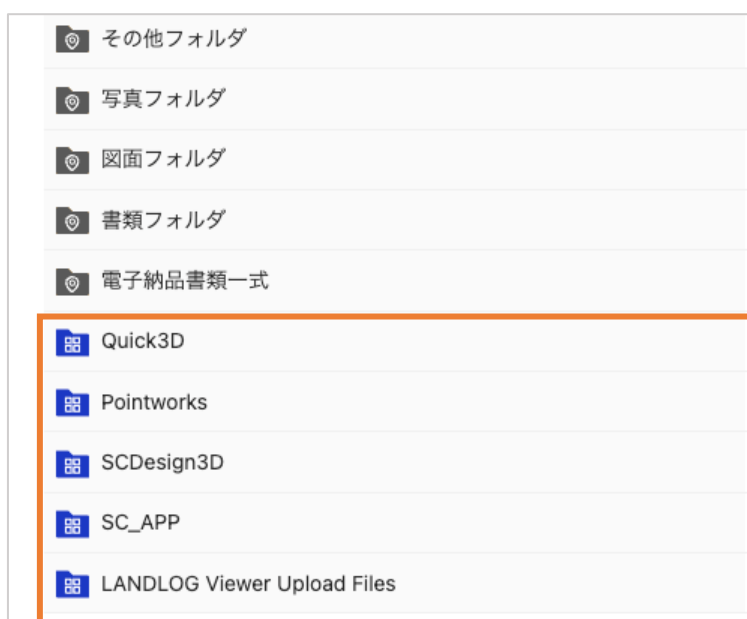
13 システムフォルダ

13.1 システムフォルダについて

システムフォルダは、Smart Construction アプリケーションが利用する保存領域であり、各アプリケーションが利用、作成したファイルが保存されています。

このため、システムフォルダへのファイルの作成、削除、ファイルの移動はすることができず、ダウンロードのみが可能となっています。

システムフォルダは現場フォルダ以下に配置されており、以下のアイコンで表示されています（通常のフォルダアイコンとは異なり、青いアイコンフォルダでの表示になっています）。



14 問い合わせ先

- 商品に関するお問合せ先
株式会社 EARTHRAIN
以下 URL から問合せサイトへ遷移します。
<https://www.earthbrain.com/contact/form/>
- 不具合発生時のお問合せ先
SMART CONSTRUCTION サポートセンターまでお問合せください。

現場でのトラブルやお困りごとを安心サポート

Smart Construction Support Center

調査・測量

施工計画

施工・施工管理

検査



土量の算出が
できない

新しい設計データが
建機のモニタに
表示されない

エラーが表示され、
うまく通信ができない

困ったときは、お気軽にご連絡ください。



お客様

お電話



① 0120-445-538

受付時間 平日8:00~18:00



② 画像・動画、アドレスを添付してください。

受付時間 平日8:00~18:00



③ FAQで確認

24時間パソコンやスマホからいつでも検索
(パソコンの方)
<https://support.smartconstruction.com/hc/ja>



サポート
センター

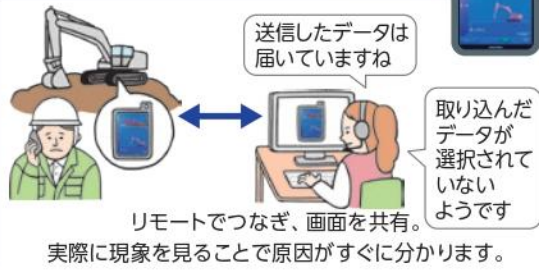
お客様の状況に適した3つのサポート体制 (実際のお問い合わせ事例より)

お電話でお問い合わせ



? 新しい設計データが
建機のモニタに表示されない。

サポートセンターへ電話



データの選択が
できていなかった!
操作も教えてもらえた。



解決



サポートサイトでお問い合わせ



? パソコンで進捗を管理したいが、
土量の算出ができない。

サポートサイトで確認



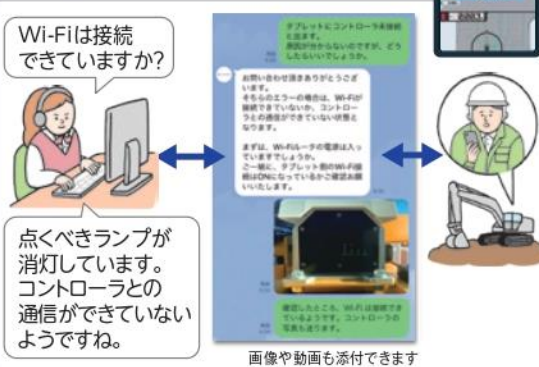
「よくあるお問い合わせ」から、今お困りの内容で検索。

LINEでお問い合わせ



? エラーが表示され、モニタと
コントローラの通信ができない。

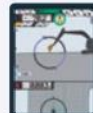
LINEで質問



配線がゆるんでいた。
しっかり差し直したら通信できるようになった。



解決



解決しないとき

それでも解決しない場合は、ページ下にあるリクエストボタンからサポートセンターへお問い合わせできます。



株式会社EARTHRAIN

〒106-6029 東京都港区六本木一丁目6番1号 泉ガーデンタワー29階
https://www.earthbrain.com/



お問い合わせ先

Smart Construction Groupware ユーザーガイド

発行 株式会社 EARTHBRAIN
東京都港区六本木一丁目6番1号
泉ガーデンタワー 29F

無断複製、転載はお断りします。